

アセンションの扉を開く
ササニ文明サファイアさん
メッセージ集

前編



Ellie&TAKESHI

ササニ文明サファイア

アセンションの扉を開く
前巻

高次元存在のチャネリングライブ
記録集

著者 Ellie & TAKESHI

瀬戸武志

表紙デザイン 瀬戸武志

出版 宇宙の光 出版局

「アセンションの扉を開く」について



この本は、宇宙の光が開催した「高次元存在のチャネリングライブ」の記録です。

この「高次元存在のチャネリングライブ」とは、宇宙の光の中心メンバーである Ellie さんがトランス状態に入って、私たちが存在している次元よりもはるかに高い次元に存在している方をチャネリングして話をするイベントです。

毎月第1、第3土曜日に Zoom を使用して開催されています。
この会の目的は、皆さまが3次元意識から5次元意識に変わることをサポートすることです。

地球は、今アセンションの只中にあります。

アセンションを望んでいない方は、今までと同じような生活を続けますが、アセンションを心から望んでいる方は、3次元という物理世界の制限を脱ぎ捨てて5次元意識となり、5次元世界を見ながら3次元の地球で生きていくことになります。

しかし、アセンションは私たちにとって初めての経験なので、私たち地球人は一体どのようにしたらアセンションできるのか、どのような方法で5次元意識になることができるのか分かりません。

そのために、私たち地球人のことを見守りサポートしてくれる地球外種族の方たちの好意により「チャネリング」という方法を使用して、私たちがアセンションをしていくための大切な情報を頂くことができました。

その始まりとなったのが、今回の本にメッセージを収められたササニ文明のサファイアさんです。

ササニ文明のスターピープルは、アメリカのダリル・アンカさんがチャネリングされるバシャールの存在が非常に有名ですが、サファイアさんも同じササニ文明の存在です。

特にサファイアさんは日本人のアセンションをサポートするために、日本人に向けてアセンションのための情報を日本語で提供す

ることを行ってくださいました。

そして、2021年の春からアセンションの動きが強くなり、地球にも高次元のエネルギーが降り注いできましたので、アセンションを望む地球人にも様々変化が起きてきました。

サファイアさんは、私たちのアセンションに伴って起こる意識の拡張やパラレルシフト、ファーストコンタクトのこと、そして地球外種族の方たちや高次的存在の方たちとの交流についても、私たちをサポートしてくれました。

また私たちが5次元意識となってアセンションをするための方法や5次元意識の世界の様子なども教えていただきました。

皆さまがこの本を読まれることで、皆さまがアセンションをして新たな世界を歩むための大きなサポートをいただけることと思います。

私はこの本を通して、皆さまが5次元意識になって、アセンションの扉を開かれ、アセンションを成し遂げられることを祈っております。

こちらでお話しされていることは「宇宙の光 2021」のYouTube チャンネルで動画として見ることができますので、お時間がある方はご覧になられてください。

また、素人編集による本ですので誤字脱字は御容赦ください。

今回皆さまが手にされている「アセンションの扉を開く 前巻」にはサファイアさんが高次元存在のチャネリングライブでお話されたことを中心に掲載しておりますので分かりやすく初心者用の本となっております。

次回出版される後巻はコズミックサロンのメンバー向けに話された内容と TAKESHI のチャネリングで一つ一つのテーマを詳しく掘り下げたチャネリングメッセージ、サファイアさんが2023年5月に話された最新のアセンション情報なども掲載されておりますので、ぜひお読みくださるようお願いいたします。

1 年間にわたって高次元存在たちのチャネリングを行い、私たちに貴重な情報とエネルギーをもたらしてくれた Ellie さんに、深い感謝と敬意を送らせていただきます。

TAKESHI(瀬戸 武志)

サファイアさんの動画はこちらからご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=lymj0feZrNU&list=PLEZ_gpniB4ydu9Oh0ZgrtaBcflNK5iNjl&ab_channel=%E5%AE%87%E5%AE%99%E3%81%E5%85%892021

アセンションの扉を開く 目次



第1章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年4月3日

PART1 日本人と日本語の特質について	6
PART2 「針の目を通り抜ける」ことの秘密	13
PART3 日本の土偶として描かれている高次的存在	17
PART4 ササニ文明の意識や家族について	20

第2章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年5月9日

PART1 パラレルワールドの自分について	24
PART2 アセンションをするタイミング	28
PART3 アセンションをしたときの感覚について	31
PART4 理想とする自分を現実化する	36
PART5 地球人がアセンションをしていく要因	39

第3章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年6月5日

PART1 アセンションをする人のカルマのリセット	43
PART2 カルマリセット後の人間関係	55
PART3 今生まれてきている子供たちの秘密	61
PART4 4次元、5次元世界を体験する	66
PART5 生理の意味 豊かさの意味	70
PART6 自分自身の愛に気付くための瞑想ワーク	73

第4章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年7月3日

PART1 思考が現実化するという事	77
PART2 思考を現実化するためのポイント	80
PART3 望む世界を現実化するための瞑想ワーク	85
PART4 繊細な子供がアセンション後の世界を作る	88

第5章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年7月31日

PART1 自分の思いが自分の道を指し示す	95
PART2 ファーストコンタクトの準備について	101
PART3 パラレルワールドと宇宙船について	103
PART4 ハイブリッド・チルドレンについて	107

第6章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年8月14日	
PART1 8月8日ライオンズゲートとアセンション	111
PART2 ファーストコンタクトの準備	115
PART3 スターシード&宇宙船を見ること	121
PART4 思考を実現化するための瞑想ワーク	127

第7章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年9月11日	
PART1 自立して生きる	129
PART2 潜在意識が移り変わる	132
PART3 意識を5次元世界に変えていく	135
PART4 自立と5次元世界、結婚制度	138
PART5 ポールシフトとアセンション	144


第8章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年10月2日	
PART1 人間の感情について	147
PART2 人間の集合意識について	153
PART3 地球は人口の星	157
PART4 過去世とパラレルワールド、シンクロについて	161

第9章 高次元存在のチャネリングライブ 2021年12月11日	
PART1 5次元意識の世界に行くための選択	168
PART2 地球の歴史の中で行われたアセンション	174
PART3 エジプト時代に訪れていた宇宙種族の秘密	180
PART4 オールドソウルとアセンション	183
PART5 神聖幾何学の秘密と波長について	188
PART6 思考の現実化とアセンションをする気持ち	193
PART7 5次元意識と感情について	201
PART8 5次元意識での仕事、暮らし方	205

動画の紹介

ササニ文明サファイアさんの
動画は Youtube からご覧くださ
い






第 1 章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年4月3日



第 1 章目次

PART1 日本人と日本語の特質について

PART2 「針の目を通り抜ける」ことの秘密

PART3 日本の土偶として描かれている高次的存在

PART4 ササニ文明の意識や家族について

PART1 日本人と日本語の特質について

皆さま、初めまして。

私は、ササニ文明のサファイアと申します。

サファイアという名前は、私の髪の色が青いサファイア色に輝いているために Ellie さんが「サファイア」という名前を付けてくださったのです。

本来、私どもに名前はありますが、皆さまが親しみやすいように私が皆さまの前に姿を現すときのイメージに近い名前を選んでみました。

私もこの名前を気にしておりますので、これから私のことを「サファイア」と気軽に呼ばれてください。

よろしくお願い致します。

今日から、私の意識を Ellie さんの意識とひとつにし、Ellie さんのお体をお借りしてお話をさせていただきたいと思っております。

ます。

それではまず、私サファイアが「なぜ日本の担当になったのか」ということからお話しさせていただきます。

私たちは、地球がアセンションをするためには、日本の方々がアセンションを行うことが重要であると考えております。

日本という国はとても柔らかいエネルギーを持ち、母性にあふれている優しい国です。

そのためにササニ文明の中でも男性的なエネルギーを強く持つ者ではなく、女性性が豊かで柔らかいエネルギーを持つ者が日本語でお話しした方が良いのではないかとササニ文明の中で話が有りました。

そこで私が日本担当としてこの日本にやってくることになったのです。

それでは、私がまず日本の皆さまにどうしてもお伝えしたいことがございますので、その話をさせていただきます。

地球の中でも日本という国は、調和に満ち愛にあふれている国です。

そしてどのような国の人々も受け入れる包容力がある国でもあります。

地球の中でそのような国というのは大変珍しいのです。

そしてあらゆる自然の美しさを本能で感じ取ることができる種族でもあります。

私たちは日本の皆さまにその素晴らしさを自覚していただき、そして自分のことを誇らしく思っていていただきたいと願っております。

地球の中でも、日本という国はとても重要な役目を担っております。

日本という国は世界から見ても特殊な国です。

その理由は、日本人はあらゆる存在を受け入れる心を持っているからです。

日本という国自体も、そのようなエネルギーで満たされています。

そして日本に住んで日本語を話す皆さまも、あらゆる存在を理解した上で受け入れようという心を持っています。

とても寛大で素晴らしい心です。

もしかしましたら、そのような心は地球の中でも日本人だけが持っている心かもしれません。

日本というのはとても愛であふれた国です。

深い母性を持ち、来た者を母親のように包み込む愛を皆さまは本能的に持っております。

そのことが、地球にとってはとても大事なことなのです。

そして、日本は世界から見ると英語を話せない方が比較的多いかと思います。

日本人のなかで英語を話せる方が少ない、というのも実は大きな意味が有ります。

どのような意味かといいますと、この日本語という言葉に秘密が有ります。

日本語にはあらゆる愛が含まれています。

自然をめぐる愛、人々をめぐる愛、動物をめぐる愛、あらゆる形の愛が言葉自体に込められています。

皆さまが、英語や外国の言葉を話せないことには大変大きな意味があるのです。

日本から外国に行かれた方は英語をもちろん話せますが、日本に生まれ、日本にずっと住んでいる方というのは外国語が話せない方が多いと思います。

その方たちにも大切な役割があるのです。

その役割は日本語をしっかりと守り、日本語が持っている大切な部分を残すことです。

たとえ日本の方が日本から出られ外国に行かれたとしても、日本に帰ってきたらすぐに自分が日本人であることを思い出し、日本語の大切さに気付けるようになっているのです。

今日この会に参加して下さった皆さまの中には、自分自身が外国語を話せないことをとてもネガティブに感じ、勉強不足だと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、英語が上手にならない、英語が話せないということは、とても大切な意味があることを皆さまは心にとどめておいてください。

英語が話せないことは恥ずかしいことではありません。

それには大切な理由が有るからです。

この日本という国の美しさと愛を守り、愛を伝承させるために日本語しか話せないという状況があるのです。

私が日本を担当することが決まったときに、このことを日本の皆さまにお話したいとずっと思っていました。

私たちは現在日本の上空にいるのですが、日本という国はとても美しいうえにとっても優しく愛であふれている国だと、私たちは感動しております。

今も日本から伝わってくる「愛」を感じています。

とても美しく、とても暖かい「愛」です。

皆さまは日本人が持っている「全てを包み込む愛」を世界に伝える役目があります。

それは、皆さまが直接世界に出向いて伝えるのではなく、日本にいらっしゃる方は日本にしながら愛を世界に伝えていくのです。それは、どのように伝えるかといいますと、日本人の皆さまひとりひとりが「愛ある祈り」を行うのです。

日本人の皆さまが「地球が愛で満たされるように」「地球が愛に基づいた星になるように」と祈られることで、地球が本当に愛に基づいた星になるのです。

日本人の皆さまひとりひとりが愛をもとに祈ることが大切です。日本人の皆さまが祈ることで世界中に皆さまの愛が伝わり、愛でひとつになっていきます。

全ての人の心に愛が届き、傷ついた心が癒やされ、地球にいる皆さまひとりひとりが「愛ある決断」ができるようになるでしょう。

あらゆる問題が愛に基づいて考えられるようになり、皆さまがひとりひとりのこと、一つ一つの命のことを大切に思い決断できるようになっていきます。

これから地球を動かしているあらゆる仕組みが、愛に基づいた仕組みやシステムに変わっていくでしょう。

日本人の皆さまひとりひとりが愛ある祈りをすることがとても大切なのです。

皆さまは「日本人として生まれた」ことに自信を持たれ誇らしく思われてください。

地球にとってとても大切なこの時期に、皆さまが日本人として生まれたことは非常に重要な意味を持っています。

もちろん、この世界で様々な国に生まれた方たちも、その国に生まれてその国でしかできないことを行う使命があります。

それぞれの国の方々にそれぞれの役割があるのですが、アセンションと言われているこの時期、針の眼を通り抜けているこの時期は、世界中の皆さまがとても不安定になります。

その不安定な時期に、日本人の皆さまがもともと持っていた愛と調和の心を祈りに込めることで世界中の皆さまが迷うことなく愛に気づき、本来自分が行くべき道へと進むことができるでしょう。

これから、私は日本の皆さまが自分自身の愛に気づき、目覚めていくようにお手伝いいたします。

また、皆さまが本来はどのような愛の存在なのかということをおひとりおひとりが気付くお手伝いをしたいと思っております。私たちだけではなく、たくさんの高次的存在が日本の皆さまを見守っております。

皆さまはひとりではありません。

沢山の高次的存在の皆さまが、温かい愛をもってサポートしようと思っております。

OTAKESHI

サファイアさんありがとうございました。

日本語についてのお話しとてもうれしく思いました。

日本語ではよく「言霊」ということが言われますが、私たちが発する言葉が霊的な力を持つ、という意味合いですね。

そのことについてサファイアさんはどう思われますか。

あるいは、テレパシーと言霊は関係があるのか教えてください。

○サファイアさん

私たちもテレパシーでお話するのですが、テレパシーというのは、私の思いをこのように言葉を発することなく思考だけでお互い

やり取りする方法です。

お互いが何かを考えた時点で、相手に伝わります。

「言霊」は、地球の皆さま、特に日本の皆さまが発する言葉、そして言葉の中にエネルギーが込められるということです。

「言霊」とテレパシーというのは、だいぶ意味が違います。

考えた事が相手にすぐ伝わるというのがテレパシーですが「言霊」というのは言葉にたいして祈りが込められております。

例えば「ありがとう」という言葉一つでも、日本語の「ありがとう」の中には、本来の「ありがとう」という意味のほかにも、相手の方に対して「愛しています」そして「いつもあなたのことを大切に思っています」という意味が込められています。

相手のことを「思いやる心」が込められているのです。

そしてその言葉にそのような思いが込められているというのが「言霊」です。

日本人の皆さまが発する日本語には、思いと祈りが込められているのです。

実は地球の中でもたくさんの国があるのですが、このことが違うところです。

ほかの国にはそのようなことは無いように私は思われます。

この説明で伝わりましたでしょうか。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

日本語の祈りの中には霊的な力が宿っているということですね。

参加者から質問があったのですが「ホ・オポノポノ」という言葉が有りますが、この言葉にも私たちの「言霊」が関わっていると思ってもよろしいでしょうか。

○サファイアさん

はい、もちろんです。

実は日本語の「ありがとう」という言葉ひとつで、この「ホ・オポノポノ」の言葉の全てを表現することができます。

ただ日本人の皆さまが、この「ホ・オポノポノ」で言われている「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」という四つの言葉を発することで、皆さまの言葉に祈りが込められ、あらゆる場所を浄化し、あらゆるものに対して愛の思いが届くようになります。

日本人の皆さまがこの言葉をあらゆる場面で、あらゆる場所で、あらゆるものに使うことでこの地球にたいしても大きな影響が有ります。

OTAKESHI

それではもう少しアセンションに関して話を続けていきたいと思っています。

「日本人がアセンションのキーである」ということをよく聞きますが、私たちは日常生活の中で日本人としてどのようなことをしていけば、地球のアセンションの役に立てるのか教えてください。

○サファイアさん

まず日本人の皆さまひとりひとりから伝わる感情エネルギーというものをお伝えしたいと思います。

私たちササニ文明が、最初に日本人と関わった時期に比べますと、日本人の皆さまはとても自己肯定感が高くなってきたと思います。

しかし、日本人の皆さまの多くが、自分のことを「自分はたいしたことがない人間だ」「私はそんな力を持っていない」「ごくごくありきたりでつまらない人間だ」と思われているのではないでしょう。

私が先ほど皆さまにお伝えしましたように、日本人の皆さまは、日本人として生まれていること自体がとても素晴らしく、とても大きな使命を担っているのです。

日本人の皆さまは「自分はたいしたことがない」と思われているかも知れませんが、日本以外の国の方たちからすると「なんて日本人の皆さまは素晴らしいのだろう」「礼儀正しくて清潔で、普段からお互いを気遣っている」と思われているのです。

そして、日本人ひとりひとりの方がそのような生き方をしている様子を見られ、日本はとても素晴らしい国だと思われております。

また、私たちも上空から見ていてそのように感じます。

皆さまが何気なく行動していることであっても、何気なくやっていることであっても、それはとてもすばらしいことなのです。

例えば「道にごみを捨てないようにしよう」ということも、日本人にとってはあたりまえのことでも、ごみを捨ててはいけないことに気づかない方たちも、地球の中にはやはりいらっしゃいます。日本の道は大変美しいと思います。

ごみがほとんど落ちていません。

たとえ落ちていたとしても、他の国に比べますと大変美しいと思います。

そのことも決して当たり前ではないのです。

皆さまが何気なく行っているひとつひとつのことを「素晴らしいこと」「大切なこと」と自覚してください。

意識して、そのように思われてみるといいと思います。

もし自分の家の周りにごみが落ちていたら「ここにごみを落としちゃいけないな、片付けよう」と皆さまは思われ、ごみを片付けられるでしょう。

このような日本人の考え方はとても素晴らしいことであり、地球にとっても喜ばしいことなのです。

他にも、落し物を見つけたら「誰かが困っているだろうから届け

よう」と思われる心もとても素晴らしいものです。

「外国の方たちがしていなくて日本人がしていることリスト」というものを、ひとりひとりの皆さまが作られてください。

そうすることで、日本人の皆さまがさまざまなことに気づかれ、どれだけ地球に貢献しているかということが理解されることでしょう。

そして「私はつまらない人間だ」ということが間違いであることに気付くと思います。

自分の中の「良いところリスト」を作るのも良いのですが、日本人として良いところをいくつもあげることで、私たちが伝えたいことの意味が見えてくるかと思います。

そのリストを作った上でまだ見えてこなかった、分からなかったというときはどうぞ私に質問してください。

OTAKESHI

海外に住んでいる日本人の方から、海外に住んでいて日本人として何が一体できるのだろうか、日本人の集合意識につながっているのだろうかという質問がありましたので、サファイアさんお願いいたします。

○サファイアさん

はい、とても素晴らしい質問をありがとうございます。

ではお伝えしたいと思います。

日本人の方の中で、この方のように海外に住まわれている方もいらっしゃるかと思います。

そのような方にも大変重要な役目やお仕事があります。

それはどのようなことかと言いますと、たとえ海外に出られたとしても日本人という意識は失われることなく、日本に住んでいる方たちと強い意識で結ばれております。

日本人の集合意識にしっかりとつながっているということです。つながっているからこそ日本人として、日本から出てほかの国でやらなければいけないことに今取り組まれているのです。

意識はしていなくても、必ず役割を果たされております。

では、その役割を自分でも意識して果たすためにはどうしたらいいか、ということをお話しいたしましょう。

まず「私は日本人です」としっかり意識されてください。

そして、私は日本人としてこの国で何をしなければいけないのか、この国は何を必要としているのか、日本だったらこれがあつたら、でもこの国にはこれがなかった。

日本のこの部分をこの国に取り入れたらもっと素晴らしい国になるだろう、というような観点で考えてみてください。

日々そのように考えることで、日本の愛のエネルギーがその国にも伝わり、そして日本人が持っている愛というものが広がっていきます。

上手に説明できていましたでしょうか。

○質問者1

大変よくわかりました、ありがとうございます。

PART2 「針の目を通り抜ける」ことの 秘密

OTAKESHI

それでは、アセンションのことについて少し詳しいお話を聞きたいのですがよろしいでしょうか。

バシャールさんは「針の目を通り抜ける」という表現をいたしますが、この「針の眼を通り抜ける」ということについて具体的なお話をしていただけますか。

針の眼を通り抜ける時期に何が起きるのか、針の眼を取り抜けた後、私たちの前にどのような世界が待っているのか、などということをサファイアさんの方から話せることを教えてください。

○サファイアさん

はい、話せる範囲でお話したいと思います。

まず、バシャールからもよく伝えられている「針の眼を通り抜ける」あるいは「針の眼の穴を通り抜けている最中」という言葉なのですが、その言葉にはあらゆる意味が実は込められています。針の眼を皆さんイメージされてみてください。

手縫いをするあの針です。

糸を通すときにそのままでは糸は通りませんので、その糸を水でぬらしたり、ワックスで滑りをよくしたりするような作業を、皆様は針を使うときにされると思います。

「針の眼を通る」ということは、糸をより細くする、より研ぎ澄ます、ということも含まれています。

その糸を細くする作業というものを思い浮かべると分かりやすいと思います。

手の親指と人差し指で糸をつまみ細くされると思います。

「針の眼を抜けている最中」このアセンション中というのは、ゆっくりと糸を細くしている作業にも似ています。

より自分らしくない部分をそぎ落とすために、それらがどのよう

なものか、ということの内観して、見極めてから手放します。
あるいはかたくなに手で握り締めているこだわりなどを緩めて
寛容にすることで、あなたがよりあなたらしくなってきます。
バシャーロは、このような意味を込めて「針の眼を通り抜ける」と
いうふうに表現しております。

OTAKESHI

この時期には、私たちにいろんなことが起こると思いますが、ど
のようなことが起きるのか、そしてそのことに対してどのように
対処していけば良いか教えてもらえますか。

○サファイアさん

はい、ではどのようなことが起こるのかということを知りやすく
日本語でお伝えしたいと思います。

この針の眼を抜けている最中というのは、先ほど説明しました
ように、糸を細くする作業と同じように自分の中で自分らしくな
い部分を手放したり、統合させたりするのですが、その作業をし
ている最中にあらゆる出来事が起こってくるでしょう。

それは特に、皆さまが見たくない、聞きたくない、想像したくな
い出来事として目の前に現れてくると思います。

ところが、これは今の時期にとっては決してネガティブなことでは
ありません。

嫌な出来事が目の前に出てきたということは、そのことを見極め
るときが来た、自分にとってこの経験は必要な経験なのか、あ
るいは必要でない経験なのかということを見極めるために現れ
てくれた素晴らしい機会であると思われてみてください。
一番会いたくない方に会ってしまった、ということもとても大切
なことです。

今まで自分の中で眠っていた部分が表に出ることで、初めて「自
分のなかにはこのようなことも有ったんだ」と発見できるからで
す。

自分の中にはないものは決して表に出てくることはなく、また経験
することも全くありません。

出てきて初めて「あっ私にはこのようなことが有ったんだ、この
ような部分が眠っていたんだ」と気づき、そして気づきましたら
そのことに感謝をもって手放してみてください。

今この時期、そして2023年までの間にたくさんそのようなこと
が起こるでしょう。

内観しなければいけないことがたくさん出てくるかと思います。
自分の中で「心の整理」をされていると思われてください。
そうすることで、どんどん自分にそぐわない部分、自分らしくな
い部分がはっきりし、手放したいものを手放すことで研ぎ澄ま
された純粋な自分自身というものが浮かび上がってきます。

どうかあらゆる出来事に恐れを抱かないでください。

恐れを抱くことなくリラックスして、その出来事を見て手放しを行なってみてください。

OTAKESHI

ありがとうございます。

今2023年の話が出ましたが、針の眼を抜けた後に地球外種族とのファーストコンタクトが起こるともいわれていますが、このことについても教えてください。

○サファイアさん

はい、それでは御説明いたします。

まず、皆さまの中でファーストコンタクトに対して強い関心を持たれている方が多いかと思います。

とても素晴らしいことです。

ただ一つ大切なことをお伝えいたしましょう。

まずは何事にも決して執着はされないようにしてみてください。「ファーストコンタクトにこだわりを持ち過ぎることはあまり良くない」という言葉を使いたくないのですが、執着はもたれないようにされてください。

ぼんやりと「ファーストコンタクトが起きるんだろうな」というような程度でどうか捉えられてください。

今、この段階での話ですが、あまり強くイメージされない方が良いでしょう。

まずは、皆さまおひとりおひとりが自分軸を確立させることに意識を向けられてください。

自分軸が確立し、その先にファーストコンタクトや高次的存在との交流が有ると頭に置かれておいてください。

あともう一つ、ファーストコンタクトの相手についてあまり多くはお話しできないのですが、少しだけお話しいたしましょう。

彼らは、たいへん地球人の方たちと似ております。

とても共通点が多い文明ですので、皆さまと初めてお会いする高次的存在として適していると私たちも思いますし、また深い友情も築けることでしょう。

「高次的存在の方たちと交流が始まるのが待っている」そのようなことを頭の片隅に置いておき、あまり強く意識しすぎないようにされてみてください。

それはなぜかと言いますと、ファーストコンタクトに限らず、全てのことに強くこだわりを持ち過ぎるとあまり良くないといわれているからです。

全てニュートラル地点で考えられるような意識に持って行ってください。

私たちも、皆さまが絶えずニュートラルな視点で物事が見ることができるようにサポート致します。

OTAKESHI

つまり私たちがアセンションやファーストコンタクトにとらわれてしまうと自分軸ではなくなるということです。

○サファイアさん

そうです。

今この瞬間がおざなりになってしまうようです。

OTAKESHI

自分の中では、自分軸を確立していこうと考えていますが、現実世界ではいろんな感情が起こってしまい、自分軸がぶれることが良くあるのですが、自分軸がぶれるようにならないためにはどのようにしたらいいのか教えてください。

○サファイアさん

それは、今この瞬間を見つめ、大切にすることです。

この瞬間は今しかありません。

また「今」は、未来にも繋がっており過去にも繋がっています。

「今」この瞬間に全ての世界が作られていると思われて、どうかこの瞬間を大切にしてください。

また大切にしようという意識を持たれているだけでもだいぶ違います。

もう一つ、これはバシャールがよく言っていることなのですが、私からも日本語でお伝えしたいと思います。

「今この瞬間、宇宙の豊かさを受け取っている」としっかりと思われた上で、このような言葉を言うてみてください。

「私はやる必要があることをやる必要があるときにできる豊かさを持っています」

この言葉を言うてみてください。

そうすることで、自然と宇宙の豊かさに身を委ねることができ、この宇宙の豊かさである「やる必要があることをやる必要があるときにできる」ということが自然とできるようになってきます。そうするとあらゆるシンクロが起きてくることでしょう。

どうかこの言葉を決して忘れないようにしてください。

とても大切なことです。

もう一度お伝えします。

「宇宙の豊かさとは、やる必要があることをやる必要があるときにできる」ことです

この言葉を何も考えずに言っけていてもシンクロが起こってきます。

また口に出して言うことで自分の意識もそのようになってきます。

「やる必要があることをやる必要があるときにやる」そのような意識になってきます。

○質問者1

私たちは、今までたくさんの動物や植物たちを食べて生きてきました。

あるいは地球規模での天災や環境破壊などで命を落とした動物たちや植物たちもありますが、そのものたちはアセンションをしているのでしょうか。

その魂たちがどこに行っているのか気になりますが、動物たちや植物たちのアセンションというのはどのようなものになるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、全ての動物たちがアセンションをするとは限りません。

それは動物たちにも個々の選択があるからです。

動物たちの中にはアセンションをしないと決めて、その世界で皆さまのサポートをすると決めた存在たちもいます。

ただ動物たちや植物たちはアセンションをする存在の方が多いかもしれません。

○質問者1

オーストラリアの火災で亡くなったたくさんの野生動物たちが気になるのですが、今私たちができることは何かありますか。

○サファイアさん

では絶滅危惧種にあたる動物たちの説明をしましょう。

あるいはそのような植物たちの説明をしましょう。

絶滅危惧種と呼ばれている動物や植物たちは、ほとんどがアセンションをする世界に移行しております。

ほとんどのものがアセンションを選んだようです。

ただ皆さまの世界の中では、そのような動物たちや植物たちというのは、環境破壊によって姿を消したと言われています。

確かにそのような事実もあるのですが、それも全てではありません。

ただそのことに対して考えなければいけないことも有りますので、皆さまの世界の中で絶滅した存在たちがいるということにまず目を向け、その理由はどのような理由だったのかということに注目されてみてください。

決して自分を責める気持ちから見るのではなく、ニュートラルな視点でその事実を見てください。

そうすることで今後どのようなことが必要かということが分かってきます。

決して、自分自身を責めないでください。

冷静にニュートラル地点で愛を持って考えられてみてください。

○質問者1

はい、ありがとうございます。

PART3 日本の土偶として描かれている 高次的存在

○質問者2

バシャールさんが日本国に関係の深い高次的存在として土偶のことをお話しされていたことがあると思うのですが、それはどのような存在だったのでしょうか。

○サファイアさん

はい、この存在は日本で言いますと縄文時代でしょうか、古代に日本人の皆さまの意識を高めるために、そしてあらゆる技術や知恵をお伝えするために降り立った別の種族です。

別の文明といっても良いかもしれません。

今もこの高次的存在たちは宇宙で活躍しております。

もう少ししましたら、日本人の皆さまもこの高次的存在たちと再会できるようになるでしょう。

OTAKESHI

その存在はかつて日本に降り立って日本人と交流が有ったと考えてもよろしいでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

実際にその土偶のような姿をした存在です。

OTAKESHI

この土偶の姿は宇宙服を着てヘルメットをかぶったような姿ではないかと言われていますが、それはどうなのでしょう。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

OTAKESHI

土偶たちはこの地球人にどのようなことを教えていたのでしょ

うか、分かりますか。

○サファイアさん

今、この情報をお伝えしていいのか、どうか、確認しておりますのでちょっとお待ちください。

少なからお話しても良いようですので、御説明致しましょう。

この高次的存在たちは、日本人がまだ原始的な状態にあるときに日本に降り立ち、あらゆる生活の仕方を伝え、そして作物などの加工の仕方なども伝えました。

また、皆さまはこの話を聞くと少し混乱されるかもしれませんが、この高次的存在は、その時代、日本人の遺伝子を少し操作したようです。

「より進化できるように操作が行われた」とこの高次的存在はおっしゃっております。

ただ大幅な変更ではございませんので御安心ください。

OTAKESHI

その土偶の人たちは日本人だけでなく、ほかの地域の人たちにも関わりましたか。

○サファイアさん

さほど多くはないのですが、ごく一部の地域には関わったようです。

OTAKESHI

その土偶のもととなったスターピープルの方たちの意識と私たちは繋がることができますか

○サファイアさん

少し確認させていただきます。

個人的にお話をされるのはいいそうなのですが、公にするのはまだタイミングが来ていないとおっしゃっています。

OTAKESHI

その土偶となった人たちは、日本を作るために大変重要な役目を行ったベガ星の方たちと同じ存在ですか。

○サファイアさん

全く違う星系、全く違う文明とおっしゃっています。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

○サファイアさん

もうひとつ、この土偶の高次的存在の説明を付け加えたいと思います。

今はまだあかせないのですが、この存在は日本の発展、地球の発展にとって、とても重要な文明であり高次的な存在です。

もう少ししましたら、この方たちの詳しい説明を私たちの方からできるようにしますのでお待ちください。

それは 2024 年か 2025 年あたりかと思います。

それまでもうしばらくお待ちください。

そのときは、彼らが地球に来て何をしていたのか、ということもお話しできると思います。

PART4 ササニ文明の意識や家族について

OTAKESHI

サファイアさん、とても大切なことを教えてくださって大変ありがとうございます。

次の質問ですが、サファイアさんとバシヤールさんは横の連携というか、地球のアセンションについてお互いお話をされているのでしょうか。

またササニ文明の中でヨーロッパなど、他国の担当者もいらっしゃるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、私たちササニ文明は大きな意識で一つになっております。

私が考えたことは瞬時にバシヤールの方にも届きます。

また私たちは同じ考え、同じ意識を共有しております。

集合意識体で私たちは動いておりますので、思いはそれぞれ違うのですが、考えたことや意識というのは瞬時にその集合意識に集められみんなで共有できるようになっております。

この瞬間、私とあなたが会話した内容も、地球上にいる全てのササニ文明の方たちに伝わっております。

○質問者3

サファイアさんやバシヤールさんは、どのような在り方で存在しているのでしょうか。

○サファイアさん

私は「個」としてまず存在しております。

バシャーも「個」として存在しております。

私たちササニ文明では、ひとりひとりが「個」として存在しながらも、ササニ星人としての集合意識に全ての者たちがつながっていますので同じ意識を共有しています。

分かりやすく説明しますと、例えば日本人の皆さまはひとりひとりの意識や考え方は個々で全く異なっていると思います。

皆さまは大きなソース(源)にはつながっているのですが、ひとりひとりであらゆることを考え、自分自身で良いか悪いかを全て判断して行動しているかと思います。

毎日そのようにして生きているのではないのでしょうか。

もし皆さんが集合意識体になると、皆さん全員がひとつの意識につながっていくことになります。

それはどういうことかというと、例えば「この地球を大切にしたい」「慈しみながら生きていきたい」というような思いが集合意識になったとすると、地球に住んでいる皆さまは、国は違えども全員の方が「地球を大切にしたい、地球を愛したい」という意識になるのです。

私たちササニ文明はそのようなひとつの意識で全員が結ばれております。

そして、全員がひとつに結ばれた上で、個々の考え、個々の思いというものが存在しますので、集合意識に対して「私はこのように思う」と考えることが個々の中で起こり、それがまた集合意識の中に反映されていくのです。

○質問者3

はい、ありがとうございます。

それからサファイアさんの容姿を教えてくださいませんか。

○サファイアさん

はい、私の「サファイア」という言葉そのものです。

「サファイア」そのものが私の特徴や私の外見に似ていると思いましたので「サファイア」という名前にいたしました。

「サファイア」の中でも私は髪の毛が紫色ですので、紫色のサファイアとイメージされてください。

OTAKESHI

サファイアさんは女性的なやさしいエネルギーを持っていっぱいいますが、ササニ文明の方たちは、肉体を持っていっぱいあるかどうか分かりませんが、まだ女性性、男性性というものが特徴としてはあるのですか。

○サファイアさん

はい、中には両方持っている者もおります。

私は女性性を強くした方が面白いと思いましたので、女性性を強くしてきました。

女性性を高めることに、ワクワクを感じるからこそ女性性が少し強い状態で存在しております。

バシャーラもそうだと思います。

OTAKESHI

サファイアさんは家族もいらっしゃると思いますが、ササニ文明では、どのような家族体系があるのですか教えてください。

○サファイアさん

はい、地球とは少し違うのですが、私たちも「家族の絆」というものを結ぶことが有ります。

ただ、エササニ星の者たち全員が、地球人が思う家族のような存在ですので、皆さまが想像される家族の形とは少し違うかもしれません。

例えば私の役目や私が行うことに関係のある方をパートナーとして選び、家族を作るということがあります。

家族というよりも子孫を作るというほうが分かりやすいかと思います。

ただササニ文明の者にとっては、他の家族の者たちも自分にとって家族と同じですので、皆で子供たちを大切にします。

地球の皆さまは、他の家族の子供たちは、今はまだ自分の子供として思えないかもしれません。

ただ、皆さんの中で愛の意識がどんどん広がることによって、自分以外の方たちが作った子供たちも自分の子供と同じように愛せるようになってきます。

そして、その意識が地球全体を包み込むと、地球人全員が自分の家族であり、自分の子供たちや自分の子孫だというふうになってきます。

私たちササニ文明はそのような形でお互いが繋がっております。自分の子供というよりも「エササニ星の子供たち」という表現の仕方が、私たちらしいかもしれません。

OTAKESHI

そうですね、私もそのような家族の在り方に共感を覚えます。

さて次の質問ですが、サファイアさんも睡眠を取られますか。

○サファイアさん


睡眠というよりも瞑想という状態になるかと思います。

目を閉じてリラックスして意識を解放します。

そのことが、もしかしたら皆さんが睡眠と思っていることになるかもしれません。

それを長い方で3時間ほど行います。


そうすることで、私たちはとてもリフレッシュし、また新たな気持ち
が沸き起こってきます。



第2章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年5月9日



第2章 目次

PART1 パラレルワールドの自分について

PART2 アセンションをするタイミング

PART3 アセンションをしたときの感覚について

PART4 理想とする自分を現実化する

PART5 地球人がアセンションをしていく要因

PART1 パラレルワールドの自分について

まずは日本の今のエネルギー状態、アセンションの状態などをお話したいと思います。

現在の日本は、物理次元レベルではあらゆるエネルギーが混在しており、とても混乱した状態となっているようですが、エネルギーとしてはとても周波数が上がり、よりクリアになっているように私たちには感じられます。

物理次元では、そのように感じられないかもしれませんが、エネルギーの状態だけで言いますと、とても順調ではないかと思えます。

それでは物理次元にフォーカスしてお話していきましょう。

地球の周波数が上がることで、日本が抱えている問題もさらに

はっきりと浮き彫りになってきていると思われます。

これは周波数が上がることで、今まで隠れていた事実などが浮かび上がり、今まで出てこなかった情報などが出てきているためです。

皆さまの感覚で言いますと「今までの世界では考えられない」というようなことも起こっているように思えます。

今までは、それらのことは、あやふやではっきりしていなかったために感じられなかったただけでした。

今は、そのような混乱する情報やエネルギーが浮き彫りになってきましたのではっきりと感じられる状態となってきたのです。

浮き彫りになったことで、その問題に自分自身がどう向き合い、どう対処したらよいのか、また自分自身が本当に作りたい世界、迎えたい世界がどのようなものなのか、ということがはっきりと分かってきているはずです。

皆さまにすれば、自分自身が理想とする世界や自分自身の思いを現実化しやすくなっているのです。

今までのように全ての情報や全てのエネルギーがミックスされていても問題なく暮らせる世界であったならば、皆さまは混乱してしまっていたでしょう。

混乱というのは「自分がどう生きるべきなのか」「どうしたら良いのか」ということがあやふやになっているという意味です。

今までの世界は「自分はこう生きたらいいのではないか」「このような自分が私らしいのではないか」と決めなくても生きていけた世界なのです。

ただ今は、地球の周波数が大変上がってきておりますので、そのようなあやふやな状態ではいられなくなっているのです。

そのために、今皆さまが本当に望んでいること、心が求めていることが皆さまの中で浮き彫りになってきているはずです。

周波数が上がると「より自分らしくいたい」「より自分らしくなりたい」と思われるようになるのです。

今までは考えられなかった生き方というもの、皆さんの周りから出てきているはずです。

また「このような生き方をしたら大丈夫かしら」と不安になるかもしれませんが、これからは一切不安になる必要はありません。なぜならあらゆる形が出来上がり、あらゆる世界が全て出来上がっていくからです。

そのために、皆さまの選択肢も大変多くなり、皆さまは自由に自分が望む世界を作ることができるようになるでしょう。

それでは「パラレルシフト」のお話をしていきたいと思います。

今回地球が選んだアセンションというのは、いわゆる通常のアセンションとは少し異なります。

通常のアセンションは、アセンションをすると決めた方たちが一斉にアセンションをするのですが、今回の地球のアセンションは、

地球人の選択を重要視するユニークなアセンションとなっております。

そのアセンションの方法というのは、アセンションをする時期がひとりひとり全く違うというアセンションです。

皆さまが一斉にアセンションをするのではなく、自分自身がこの時期にアセンションをしたいと決めた日に、個人個人でアセンションをするという個性的なアセンションです。

新たな次元に行くためのゲートは、もうすでに開かれました。

4次元、5次元、6次元に行くためのゲートは、もうすでに開かれているのです。

そして、その扉は二度と閉じることはありません。

よく皆さまの世界では「アセンションゲートはいついつに閉まる」というような情報があるようですが、私たちが受け取っている情報、また私たちが見ている世界ではそのようなことはございませんので、どうぞご安心くださいませ。

ただ今の時期、3次元の世界にとどまるという選択をされた方であっても、半年後にはアセンションをした世界に移行されるかもしれません。

皆さまが大変自由に決めていただけるアセンションとなっております。

「パラレルシフト」というのは、皆さまが理想とする自分自身があるとしたら、既に理想とする自分の姿で生活している自分自身が、今の皆さんが生活している世界とは異なるパラレル世界に存在しているということなのです。

おひとりについたくさんのパラレル世界があるのでいろんなバージョンの皆さまがいらっしゃいます。

それを分りやすく説明するとしましたら愛の度数や光の度数で説明ができるかと思います。

例えば今の世界が光50%、闇50%のフィフティフィフティの世界だとします。

今皆さまがいる世界、そのフィフティフィフティの世界が0地点だとしましょう。

その0地点の自分自身がいて、そして光が51%、52%、53%と1%ずつ異なることによって、少しずつ違う自分の世界が展開されています。

そのように考えますと、同じ皆さまの世界でも、愛の度数や光の度数が異なる世界がたくさん存在しております。

ただ光50%の自分自身がいたとしましたら、光49%、48%の世界には自分自身が存在するかもしれませんが、光47%、46%ましてや41%の世界というのは、その世界に自分自身が移行する可能性がありませんので消滅していくことになります。

皆さまが、光のパーセンテージや愛の度数が高い世界に行けば行くほど、皆さまはそれ以下の世界に移行する可能性がなくなっていくしますので低い世界から消滅していきます。

光の濃度が高い世界には、皆さまはいくらでも移行する可能性がありますので、その世界はそのまま残っております。

皆さまは、自分の周波数が落ちてしまって低い世界に行ってしまうのではないかとよく心配されているのですが、そのようなことは決してございません。

なぜなら4次元、5次元、6次元の意識になった皆さまは、3次元の意識に戻るかというと全くそのようなことが無いのと同じです。

3次元の世界はこれからも意識できるのですが、ただ5次元の意識にすっぽりと入ってしまった状態であれば、もう今までと同じ3次元の感覚には戻れませんので、それ以下の世界が消滅するということになります。

5次元の視点から3次元の視点を見たときに全く違うというふうに見えるということなのです。

OTAKESHI

サファイアさん、ありがとうございます。

それぞれの方に、たくさんのパラレルワールドが存在していることになるかと思いますが、そのような世界と私たちが交流する方法というものは有りますか。

○サファイアさん

理想とする自分を思い描くだけで、理想とする世界の自分のエネルギーを受け取ることができるようになります。

これは、あくまでも例えですが、TAKESHI さんが光50%の世界にいらっしゃるとしましょう。

光50%の世界のTAKESHI さんが、例えば光55%の自分自身になりたいと思った時、光55%の自分は多分このような自分だろうと想像されることで光55%の自分はこのように考え、このような日々を生きていると実感されると思います。

まさにその想像された自分自身の姿が光55%の自分自身なのです。

想像することで、そのパラレル世界の自分自身を覗き見しているのと同じです。

いくつかの世界の自分自身と、皆さまは全て繋がっております。例えば光55%のTAKESHI さんが光50%バージョンのTAKESHI さんを認識することができるかというと、それはもしかしたらできないかもしれないのですが、反対に光50%のTAKESHI さんが光55%のTAKESHI さんを認識することはできます。

なぜなら皆さんには必ず希望というものが有るからです。

今の皆さまは、ネガティブな想像もされるかと思うのですが、アセンション後の自分自身はあまりネガティブなことを考えませんし、今の3次元の世界にいる皆さんのような考え方をするような

状態ではないのです。

アセンション後の意識になった自分は、あらゆることを感じられるようになり、そして高次的存在である私たちの声も聞き取れるようになってきておりますので、今までのようなネガティブなことになることはないでしょう。

ただ、あらゆる方たちの声、特にポジティブな方たちの声が聞こえるようになってきますので、皆さんもよりポジティブになり高みを目指すようになってくるかと思います。

OTAKESHI

私たちが3次元の世界にいるときは、それ以上の世界が物理的な制限によって見えないようになっていると思いますが、それが3次元の物理世界の法則ということでしょうか。

○サファイアさん

はいそうです。

3次元の中では、形がある物、物体として存在している物だけが「存在している確かな物」といわれている世界です。

そして形がない物や不確かな物は「あるかどうか分からない」というふうにあやふやになっている世界です。

そのような世界のために、パラレルワールドの自分がいると言われたとしても、実体が無い、そこに存在していない、目の前に形をもっていないので感じられない、ということになってくるのです。

それが、4次元、5次元、6次元に意識が移行した後の自分は、眼に見えないものを感じることができ、物体が無い存在とも交流ができるような世界になってきますので、パラレルワールドの自分自身も感じられるようになってきます。

PART2 アセンションをするタイミング

OTAKESHI

サファイアさんが「地球のアセンションは全体で起こるのではなく、個人個人で起こる」ということをおっしゃいましたが、私たちは常にアセンションをすることを望んでいるのですが、どのようなタイミングでアセンションをする世界に移行するのか教えてください。

○サファイアさん

これは個人個人で全く異なります。

「多くの人たちが同じ時期にアセンションをする」と考えていらっしゃる人が多いのですが、実は違います。

来年アセンションをする方もいらっしゃいますし、4年後、5年後、6年後、10年後にアセンションをすることを決めている方たちもいらっしゃいます。

大変個人差があるのです。

OTAKESHI

バシャールさんはよく「針の眼を抜ける時期」とっていますが、それは全体的な形でおっしゃっているように思えます。

その考え方とサファイアさんの考え方の違いについて教えてくださいいただけますか。

○サファイアさん

バシャールは皆さまに混乱を招かないように、スタンダードな情報をお伝えしております。

一番速い方で2年後にアセンションをおこないファーストコンタクトを迎えられるという情報が入ってきておりますので、そのことをお伝えしているのでしょう。

OTAKESHI

サファイアさんのおっしゃることを私なりに解釈すると、早い人はすでにアセンションを始めているということになりますか。

○サファイアさん

はい、そういう方もいらっしゃいますが、今の時点ではごくわずかです。

OTAKESHI

個人個人でアセンションをするタイミングが違うというのは、アセンションをしてしまった人はアセンションを迎える前の人と交流することはできるのですか、それともできなくなるのですか。

○サファイアさん

はい、アセンション後の方とまだアセンションを迎えていない方との交流は可能です。

しかし、お互いが全く違う視点で世界を見ていることになります。例えば、アセンションを完了された方とこれからアセンションをするお2人がいらっしゃるとしましょう。

アセンションを完了してしまった人は、アセンション後の世界を見えています。

そして、その世界の日常を過ごし、その世界でいろんなことを考

えていらっしゃる。

そのために、アセンション後の世界の話が当然されると思います。アセンション後の世界の話は、これからアセンションを迎える人、まだアセンションを迎えていない方が聞いたとしたら「何を話しているのだろう」「全く分からないなあ」ということになってくるのです。

お互い話が噛み合うことがなく、外国語で話しているようなすれ違いが起こってしまうかもしれません。

そして、自然と交流をしなくなることでしょう。

ただ、これからアセンションを迎える人とは、アセンション後に再会されて、再び交流が始まるということもございます。

OTAKESHI

アセンションを迎えた人とそうでない人は話が噛み合わなくなるということですが、例えば、目に見える日常的な世界も変わってくるということでしょうか。

○サファイアさん

はい、アセンション後の世界は人々のオーラが見えたり、その方のガイドさんの声も聞こえたりしますので、当然当たり前のように「ガイドさんがこのようなことを言っているんだけど」というようにガイドさんのお話をされますし「今日のオーラの色はちょっとくすんでいるのね」などという話をされるかもしれません。まだアセンションを迎えていない方はオーラの色も見えませんが、ガイドさんの声をはっきりと聞くこともできませんので、そのような話が本当なのか嘘なのかわからずに混乱されるかもしれません。

OTAKESHI

そうしますとアセンションをすると決めた人たちが、それぞれのタイミングでアセンションを迎えるまでは、いろいろ噛み合わない状態が出てきてしまうということですね。

ただ、自分がアセンションをしていれば、アセンションを迎える前の方と接することが有ったとしても、おおらかな視点で接することができるので違和感がないかもしれませんね。

○サファイアさん

はい、いずれその方もアセンションをすると分かっていますので、ネガティブな気持ちは一切持たない状態で交流することになります。

○質問者 1

先ほど5年後、10年後にアセンションをする方もいらっしゃるというわけでしたが、この後、いろんな方が何10年後でもアセンションをしていくということでしょうか。

○サファイアさん

皆さんは、個人個人で、自分がアセンションをしたいタイミングでアセンションをしていきます。

アセンションをしたくないと思われている方もいらっしゃいますので、皆さんは自由意志によって、自分が行くべき世界を決めておられます。

○質問者 1

アセンションをしたくない人、このままの世界にいたいという人は、ずっとこの世界に存在し続けることになりますか。

○サファイアさん

はい、そうです。

もう一度、3次元の世界を楽しんでからアセンションされる方、さらに物理次元で何度も生まれ変わりを経験してからアセンションをするという人もいらっしゃいます。

皆さま、おひとりずつ形が異なり、それぞれ自分が決めた形のアセンションを行うようになっております。

私たちから見ると、とてもユニークでとても素晴らしいアセンションの形だと思っております。

PART3 アセンションをしたときの感覚について

○質問者 2

アセンションをした意識になると、物を所有するという概念はどうなりますか。

今の私たちは、いろんなものを使い捨てにしたり、ごみをたくさん生み出す生活を行っているのですが、そのようなことも変わりますでしょうか。

今私は、自分なりに不要なものを処分して断捨離を行っているのですが、私たちの意識が変わると、そのようなことも変わりますでしょうか。

○サファイアさん

アセンションをした意識に皆さまがなれますと、使い捨てをす

るものは無くなってくるでしょう。

それはどういったことかという、大自然の声が聞こえたり、精霊の声が聞こえたりしますと、自然と共存して生きたいと思い始めますので、自然にも優しい生活をするためには、皆さんはどうしたらいいのかと考えるようになってきます。

そしてお互いにとって、必要な物だけを使って生きていこうという考えになっていくでしょう。

ただ、今までの世界では、そのようなものも必要であったから、あなたの元にやって来たのです。

どうか嫌なもの、邪魔なものとして捉えないでください。

今までしっかりとあなたの役に立ったものだと思いますので、どうか感謝の気持ちを伝えてお別れされてください。

OTAKESHI

今、質問者の方は断捨離をして、いろいろなものを捨てている最中だと思いますが、質問者のパラレルワールドの中には、もう断捨離が終わってシンプルな生き方をしている自分自身が存在していると思いますか。

○サファイアさん

はい、大自然の中で自然と共に呼吸をし、生きていらっしゃるパラレル世界が存在しております。

その方のエッセンスを今の質問者の方が受け取ったのでしょう。彼女が断捨離の行為をすることによって、彼女は理想的な世界へパラレルシフトを行う道を歩んでいると考えても良いでしょう。

○質問者 2

「自分がアセンションをした」という感覚はどのようにして分るのでしょうか。

○サファイアさん

目の前の世界がとても鮮やかに見えます。

今まで聞こえなかった動物たちの声、植物の声、そのような声も聞こえてくるでしょう。

そして人のオーラがはっきりと見えるようになってくる人もいるでしょう。

そのような今までになかった変化を感じることで「今自分はどの世界を生きているのか」ということが体感できるようになるのではないかと思います。

○質問者 2

それは、ある日突然感じるのですか。

○サファイアさん

徐々にそうなってきます。

また自分自身をしっかりと信頼できるようになってきます。

「私はこのようになれるから、不安になる必要はない」と心の底から思えるようになってきます。

これもアセンションを迎えているか、どうかのサインになるでしょう

OTAKESHI

サファイアさん、アセンションをするときの意識の変化や「アセンションをするとういう考え方に変わってくるよ」というような思考の変化について教えて頂けますか。

○サファイアさん

まず「宇宙の根源の愛」のエネルギーが物理レベルで感じられるようになってきます。

「自分は無条件の愛で絶えず愛されている」と自覚できるようになってきます。

そうすることで、愛ある存在たちが徐々に見えてきて、聖霊の声が聞こえたり、植物の声が聞こえたり、動物の声が聞こえたりするようになるのです。

愛に目覚めることでそのようなことが可能になってきます。

○質問者 2

動物や植物の声は突然聞こえるようになるのですか。

それとも、こちらから瞑想するような形で周波数を合わせてコンタクトをとるようにすると良いのでしょうか。

○サファイアさん

「宇宙の根源の愛」を物理次元で感じるようになると、自然の多い場所を何も考えずに散歩していると、声のような音が聞こえると思います。

始めは気のせいだろうと思われるかもしれませんが。

しかし、毎回通るたびに、小さな囁き声のような音が聞こえることが頻繁になり、それが勘違いではないと気付いてきます。

そして、もっと耳をすませてみようとしたときに、声として聞こえてくるようになります。

なぜなら「宇宙の根源の愛」のエネルギーを感じ取ることで「宇宙の根源の愛」の世界で生まれた存在たちを物理次元で感じられるようになるからです。

皆さまを含め、動物たちや植物たち、そしてまた宇宙に存在する全ての存在たちは「宇宙の根源の愛」の世界から生まれて、それぞれが今いる世界に向かっていったのです。

そのために、皆さまたちは、植物であっても、動物であっても同じファミリーなのです。

同じ世界から生まれてきましたので、お互いを感じられるようになるのです。

OTAKESHI

以前、サファイアさんが「テレパシーの原理は愛だ」とおっしゃっていました。

お互いが「宇宙の根源の愛」の世界に入ることによって、あるいはその「愛」に触れることによって、お互いの意識を「愛」がつなぎ合わせて意識を共有するのだ、ということを教えていただきましたが、今そのことをおっしゃっているのですよね。

○サファイアさん

はい、そうです。

皆さんはどんな存在であったとしても「宇宙の根源の愛」から生まれた兄弟であり家族ですので、皆さま共通点があることでテレパシーのような会話ができるようになるのです。

OTAKESHI

以前、この物理世界の制限に肉体の意識が捉われていてアセンションができないときは、人間の肉体を脱ぎ捨て、魂やスピリットとなってアセンションをする世界に生まれ変わることもあるとお聞きしたのですが、本当ですか。

○サファイアさん

はい、そのような方もいらっしゃいます。

皆さまは、好きな形でアセンションを致しますので、決まったアセンションの形はございません。

○質問者 3

アセンションをしかけている人とアセンションをしたいけれどまだ遠い方がいたとしたら、アセンションをしかけている人はどのようにそのような人たちと会話をしたらよいですか、よく嫉妬されたり、馬鹿にされたり、話を分かってもらえなかったりすることがよくあるのですが・・・

○サファイアさん

そのような状態というのは、まだその方がアセンションの世界にフォーカスしきれていない状態と言えるでしょう。

アセンションをする世界にしっかりとフォーカスしている方は、アセンションをする世界が自分の中で真実であるために、一点の曇りもなくとてもピュアに話しますので、そのピュアに話していることに対して、馬鹿にされたり曇った目で見られたりするということはありません。

とても純粋で真剣な目で、自分が信じる世界のことを話してい

るときは、大変説得力があります。

話を聞かれている方も「なるほど」といったただただ聞くだけになるようです。

皆さまが馬鹿にされてしまうときというのは、自分自身がアセンションをする世界に向かうことに半信半疑であるか、自分自身がしっかりとその世界を認識していない状態かと思われます。

○質問者 3

アセンションに近い意識になってくると、オーラが見えたりガイドの声が聞こえたりするということが起こってきますが、そのことを友達に話すときに、そのことを信じてくれる人は良いのですが、信じてくれない人の前ではそのような力が発揮できないということもありますか。

○サファイアさん

例えば、私が知っている方で A さんという方がいらっしゃいます。その方は、3次元の世界にしながら、目に見えない世界のことを堂々とお話しされる方です。

例えば、道端で面識のない方に対しても「今ガイドさんがこのようなことをおっしゃっているのですが聞いてもらえませんか」というようなことを彼女は平気で言います。

言われた方にしてみれば、最初は「ガイドさん、そんな方いらっしゃるのですか？」という顔をされますが、真剣にその方がお話されるのを聞いているうちに、相手の方は「そのような方が私についているんだ、それはありがたい」と思い、A さんのお話を真剣に聞いてくださるそうです。

私たちも、その様子を上空からいつも見ていて、とてもユニークで面白いと思っているのですが、A さんはそのような生活を3次元にしながらもおくられております。

○質問者 3

それは、A さんの精神が純粹で愛が深かったり、疑う心が少なかったりとか、そういった特性があるからですか。

○サファイアさん

A さんはどんな世界の方であつたとして、その方はスピリチュアルな存在であり、その能力は実は眠っているだけで確実にあるものだと思われています。

そのために、どんな方にお会いしても、スピリチュアルなことを全く知らない方に対しても、何の疑いもなくそのような話をされます。

また私たちもそのことを大変面白く見ております。

○質問者 3

「自分だけが特別に分かる」と思っている訳ではなく、相手の方もその人の潜在意識の中でそれを知っているから伝えているということですね。

○サファイアさん

はい、そうです。

皆さんもときがくれば、必ず同じような姿勢になられるとAさんは理解されておりますので、話をされるようです。

彼女が真剣な目で話をすることで、相手の方もスピリチュアルなことに興味がなかったとしても、そのような世界があるのかもしれないと思い、興味を持たれてそのような話を聞かれるのです。

○質問者 3

Aさんみたいな人は、物理世界では、どのような仕事に就いたらいいのでしょうか。

○サファイアさん

例えば、スピリチュアルなことをされていない方でも、職業カウンセラーや様々なカウンセラーの仕事をされて活躍されている方が多いようです。

○質問者 3

はい、なんとなく分かりました。

PART4 理想とする自分を現実化する

○サファイアさん

皆さんが理想とする自分を思い浮かべているときというのは、既に皆さんのパラレル世界で理想としている自分自身が実際に生きていらっしゃるからこそイメージできるのです。

既に理想とする生活をしているパラレルワールドの自分自身がいらっしゃるときには、その世界の自分自身に今の自分自身が統合されてしまえばとても簡単にパラレルシフトができます。

それでは、理想とする自分を現実化することによってフォーカスを当ててお話ししたいと思います。

例えば、「外国に住みたい」と思われたとき、もう既に外国に住んでいる自分がいるからこそ外国に住みたいという思いが生まれ

てくるのです。

そして、その人生をリアルに想像することができるのは、既に外国に住んでいて、外国で毎日を過ごされている自分がいるからこそ、その生活をはっきりとイメージできるというからくりがあるのです。

皆さまも「こんな自分だったらいいな」と思われることがよくあると思います。

自分の中で全くその要素がない場合は、そのような理想が浮かんでくることはありません。

皆さまの平行世界の中で、既にそのように生きている自分がいるからこそ、頭の中に浮かんでくるのです。

平行世界に生きている皆さまは、今の皆さまとエネルギーが繋がっていますので、そのエネルギーのエッセンスが皆さまの中に流れ込んできて、このようになれたらいいなと浮かんでくるのです。

「平行シフト」は平行世界の仕組みを知っていれば、簡単に理想とする自分にシフトすることができるのです。

とても簡単です。

ただ鮮明にリアルにイメージするだけでいいのです。

皆さんの中でしっかりとイメージができれば「平行世界では、そのイメージどおりに生きている自分自身がいるのだな」と思われることで、皆さんにも安心感が生まれてきます。

そして、その世界で生きている自分がいるのであれば「その世界の自分に統合されたいいな、統合したいな」と思われていると、徐々に統合されていくのです。

○質問者 4

理想とする自分は、既にほかの平行世界に存在しているために、その自分に統合していけば良いということですが、理想の自分を鮮明にイメージする手掛かりやおすすめのやりかたをお聞きしたいと思います。

また、私は「これからの人生をシンクロを楽しみながら進みたいな」と思っているのですが、そのことに関して何かメッセージがあったらお聞きしたいなと思います。

○サファイアさん

では、平行シフトに向けて、どのようなイメージをしたらいいか、というお話をしようと思います。

皆さま、理想とする自分を思い浮かべるときに、まず初めに外見からイメージするかと思います。

自分の理想とする姿を思い浮かべた後には「理想とする自分はどのようなことをやっているのだろう」というストーリーを作っていくのではないのでしょうか。

このような場所に住んでいて、このような生活をしていて、この

ような毎日を過ごしているのではないか、というようなことを考え、どんどんストーリーを展開させていくのではないかと思います。

実は、そのストーリーを展開させるときに、既にパラレルワールドの自分自身を見て、その世界を広げているのです。

質問者の方も理想とする自分をイメージしたときに、まず自分の理想とする外見からイメージされないでしょうか。

○質問者 4

そうですね。

外見と自分が「何をやっているのか」ということが最初ですね。

○サファイアさん

職業のようなことでしょうか。

そして次に、この職業についている自分はきっとこんなところに住んでいるのではないだろうか、というイメージをすると思います。

そして、そのような家がある場所は、きつとこういうところだろう、ということを次にイメージされるかと思います。

そのようにして、どんどんストーリーが作られていって、ひとつの物語のような世界が作られていくかと思われます。

その世界が、実はパラレル世界のあなた自身なのです。

その世界では、既にそのように生きているあなたがいらっしやるので、そこまでリアルに思い浮かべて描くことができるのです。

自分の中でその理想とするエッセンスがひとかけらもない場合には、全くそのようなイメージが浮かんでくることはございません。

自分の中でなれる可能性がある、あるいは既にそのような世界で生きている自分がいるからこそ、皆さんがそのような世界を想像できるようになっているのです。

今までは「ただ理想とする自分が浮かんできただけ」だと思います。

それは、パラレル世界が展開されている事実が明らかにされていなかったからです。

「なにかのドラマや雑誌の影響で、このような理想とする自分が浮かんできたのだろうか」と思われていたかもしれません。

実はひとつのパラレル世界に理想とする自分がいて、理想とする生活を送っているために、頭の中でいろんなことがイメージできたりこのような世界で生きていきたいなと思われたりするのです。

このようなパラレルワールドがあるということを知った後には「理想とする自分はもうすでに存在しているので、自分は理想とする自分に統合されるだけだから簡単だ」と思えるようになります。

その点がとても大事です。

「もう既に理想の自分が存在しているから、私はそのような自分になれるんだ」というふうに信頼されることで、気付いたら自分の理想とされる世界に統合されています。

あるとき目が覚めたら、理想の自分になっているかもしれません。

まあこれは極端な例えですが、徐々にそうなっていくでしょう。そして徐々に目覚めていくことによって、そのような自分になっていくということもあります。

またそのような自分になるための話が舞い込んできて、自分自身ががむしゃらに動いていないにも関わらず、シンクロが働き、何かの形で引き寄せられるようにして理想の自分になっていくこともあります。

今の話で御理解できましたでしょうか。

○質問者 4

ありがとうございます。

シンクロだったり、頑張らなくても何かが舞い込んで来たり、というようなことをうまくキャッチするためのポイントについて教えてください。

○サファイアさん

「あなたが理想とする自分自身がもう既にパラレル世界に存在しているから、その世界の自分になればいい、統合されれば大丈夫」ということを 100%信頼することによって、素晴らしいシンクロが無視できない形で起きてきます。

とても強烈ですので必ず気付かれると思います。

エンジョイされてください。

PART5 地球人がアセンションをしていく要因

○質問者 5

「アセンションの形や時期は個人個人が決める」ということですが、それは3次元の世界に生きている私たちが決めているのですか、それとも私たちのハイヤーセルフが決めているのでしょうか。

か。

○サファイアさん

はい、両方です。

ハイヤーセルフと物理次元の皆さまがお互い話し合った上で決められた時期にアセンションをするのです。

○質問者 5

他にアセンションをする要因を決めるものはありますか。

あるいは、アセンションでなくても他の世界にパラレルシフトして行く要因というか、きっかけというものはありますか。

○サファイアさん

まずは「地球全体が新たなアセンションをした地球を作る」ということを決定したことから、このパラレルシフトが許されるようになりました。

地球自体が「アセンションをする」と決めたことで、皆さまの中でアセンションをしたいと思われる方は、アセンションをするということを決めても良いことになったのです。

アセンションをするか、しないかは、まず星単位で決まってきます。

まずは星自体が「アセンションをする世界、アセンションをする星を作ります」と決定しなければ、皆さまがアセンションをするということを決めることはできないのです。

もちろん、地球に住んでいらっしゃる方の意識も、地球がアセンションをするか、しないかという話合いに加わり、地球と皆さんは話合い、お互いの同意の上でアセンションをするということを決めたのです。

○質問者 5

地球がアセンションをすることを決める前は、私たちは制限の多い3次元の世界しか持つことができなかったということでしょうか。

○サファイアさん

そうです。

これは全ての星においてもそうです。

星単位でアセンションをするかどうかを決めなければ、アセンションをするということができないのです。

○TAKESHI

一つの星に住んでいる種族が気持ちをひとつにしている場合であれば、問題なく種族全員がアセンションできるけれど、地球のようにひとりひとりの価値観が違う星や幾つもの種族が入り混

じって異なる価値観を持っている星の場合には、その星に住むひとりひとりがアセンションをするか、しないかということを決断することになるのですか。

○サファイアさん

はい、地球はもともと大変ユニークな星ですので「地球ならではのアセンションのやり方をしよう」と地球は考えられたようです。もちろん地球に住んでいる皆さまと話し合った上で、このユニークなアセンションの形をとることになりました。

○質問者 5

個人個人がアセンションをするタイミングを決めているということですが、それに対して地球で多くの人たちが共有している現実や意識というものがあると思います。

その同じ意識で皆が同じ現実を見ようとしているからこそ、例えば感染のことだったり注射のことだったり、いろんな問題が共有されているのかなと捉えているのですが、アセンションをするという意識で自分自身がシフトしていく、あるいは望む世界にパラレルシフトしていくという人が多くなればなるほど現実も変わっていくと考えてもよろしいですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

皆さまはアセンションをする世界に向かわれている途中であったとしても、また3次元の世界にとどまる、という選択をされた方であったとしても、共通した話題、同じニュースや情報などを聞いていらっしゃると思います。

それは、皆さまが肉体を持って3次元の世界の中で暮らしているからなのです。

これから5次元の意識になろうとしている人たちやアセンションをする世界に向かっていこうとしている人たちであったとしても、3次元の感覚を持ち、3次元の世界で暮らしていますので、そのような情報を目にすることができるようになっております。ただ個人個人でその情報の捕らえ方が異なってきているのです。

○質問者 5

例えば、自分がパラレルシフトを進めていって、そのような3次元の現実にとらわれることが少なくなれば、その影響を受けることが少なくなるということになりますか。

○サファイアさん

では分かり易い例え話をいたしましょう。

コロナウイルスというウイルスが有るというニュースが有ります。そしてコロナウイルスを弱体化させ収束させるためにワクチンが

必要だという情報があるとします。

そしてコロナワクチンにはこのような成分が使われ、このようなものだという情報が数多く出回っていると思います。

「ワクチンはとてもいいもので必要なものだ」という意見を述べている方と「いやいやワクチンはとても危険で怖いものだ」と言われている方たち、とても両極端な情報が出回っているかと思っています。

その情報を、自分がどう受け止めるのか、ということはあくまでも個人個人の問題になっています。

個人個人の選択の自由に任せております。

ただとても素晴らしいと思う点は、新しいワクチンができれば「ワクチンを打つことが絶対的な正義」という一つの情報しか今までは上がってこなかったかと思っています。

今は、ワクチンひとつにしても、いろんな角度から見た異なった情報が一斉に揃えられているかと思っています。


これはまさにアセンションが自由選択だからこそ起こっていることかと思っています。

今まではそのような選択さえもなかったからです。

今、そのような選択ができるということは、地球がポジティブな方向に向かっていると思っても良いのではないのでしょうか。

○質問者 5


はい、ありがとうございます。



第3章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年6月5日



第3章目次

PART1 アセンションをする人のカルマのリセット

PART2 カルマリセット後の人間関係

PART3 今生まれてきている子供たちの秘密

PART4 4次元、5次元世界を体験する

PART5 生理の意味 豊かさの意味

PART6 自分自身の愛に気付くための瞑想ワーク

PART1 アセンションをする人のカルマ のリセット

皆さまこんにちは、今日もよろしくお願いいたします。

今日は私の方から初めに日本の今の状況を御説明したいと思います。

現在日本のエネルギーは2種類のエネルギーで満ちております。一つはとても軽やかで希望に満ちたワクワクしたエネルギーです。

もう一つは行き先が見えないとても不安と恐怖に満ちたエネルギーです。

全く正反対のエネルギーが今地球上に広がっております。

日本もその2つのエネルギーで満たされてしまっている状況です。

皆さまが今気にしているワクチン接種のことなのですが、こちら
も皆さま大変揺れ動いているのを感じております。

ワクチン接種に関してもあらゆるパラレルワールドが存在してい
るのですが、現在の日本の皆さまに一番近いパラレル世界はワ
クチン接種をして健康面の不安が出てしまっているパラレル世
界が今最も近い世界かと思われます。

そしてもう一つ近いパラレル世界はワクチン接種の影響がさほ
ど出ることなく穏やかに過ごされているパラレル世界です。

今この2つのパラレル世界が現在の皆さまの世界と近いパラ
レル世界となっております。

今の皆さまの意識次第で2つのどちらかのパラレル世界、もし
くは新たなパラレル世界につながる、という大切な時期です。

皆さまのお気持ち次第でつながるパラレル世界が変わってき
ます。

今全く正反対のエネルギーで日本は満たされておりますので、
どちらのエネルギーが強くなるかによってつながるパラレル世
界が変わってくるかと思います。

私からお伝えできることは、どんな状況であったとしてもポジ
ティブに気持ちを保ち、何事もニュートラルにとらえ、自分にと
って必要な情報を手にし、自分ににとって行きたい世界、進みたい
世界を選択するという事です。

以前からもそのようにお伝えしてきましたが、特に今は自分自身
が本当に望む世界、そして自分自身が知る必要がある情報をし
っかりと手にされ、自分が進むべき道を決められていくことが大
切かと思います。

そして地球全体のこともお話しいたしましょう。

地球全体としましてはとても軽やかになっているかと思われま
す。

前回のスーパームーンで起きました月食により高次のエネルギ
ーも入ってきましたので地球のエネルギーのリセットが起しまし
た。

皆さまが以前聞かれていたことだと思うのですが、今までの地
球は「カルマ」ということがとても大切にされてきました。

重点を置かれてきたと言っても良いでしょう。

皆さまが地球で輪廻転生を繰り返すことでカルマが生まれ、カ
ルマを償うような生き方をされてきたかと思います。

特に今回アセンションをすると決められた方たちはそのカルマが
リセットされ、月食のときにリセットされた新たな地球に入るた
めの道に進みました。

そして月食が終わり、満月に戻ったときに高次のエネルギーを受
けて皆さまが同時にパラレルシフトをされたのです。

特にアセンション後の世界に向かうと決められている方たちは、
この月食が終わったときに新しい世界に移行されたのです。

新しい世界に来てさらに高次のエネルギーを受け取られ、周波

数も高くなりました。

見える世界が変わったように感じられている方もいらっしゃるかと思います。

春分の日に高次のエネルギーが入ってくるゲートが開きました。そして今回の月食のときに地球のリセットが行われ、皆さんのパラレルシフトが起きて、軽やかな地球に皆さまは移行されました。全員ではないのですが、希望者の方が新しい地球に移行されたのです。

そしてさらに高次のエネルギーを受け取られ、皆さまも自分自身の体の周波数が上がっていることに気付かれているかと思います。

新しいアセンション後の地球に向かわれている皆さまは、思考の現実化も大変早くなっております。

皆さまは、今までの癖で頭の中でいろんなことを考えられますので、ポジティブではないことを考えてしまったときは、そのポジティブではないことがすぐに現実化されてしまいます。

そのことをどうか忘れずに覚えておいてください。

せっかく思考が現実化致しますので、頭の中でも「こうだったら良いな」「こういう世界だったら良いな」「こういう自分だったら良いな」というポジティブなことだけを考えられてみてください。ポジティブなことを頭の中で考えると、その考えは現実化致します。

またこの「思考が現実化する」ということをしっかりと分かっている方は、この思考を利用して更なるパラレルジャンプをされてみるというかと思います。

皆さまはいままで経験したことがない新しい地球へと今向かっております。

未知の世界に入ったのです。

皆さまは輪廻転生のサイクルを抜け出し、全く先が決まっていない真っ白な地球に入ってしまったのです。

皆さまは過去のことをもう気にすることはございません。

まったく新しい自分として新たな考えを自分の中で生み出し、そしてその考えを現実化されてみてください。

今までできなかったこともどんどんできる地球へと皆さまは移行しているのです。

過去のことはいもうリセットされました。

考える必要はないのです。

これからは、今までできなかったこともできるようになりますので、新たな事を考え、新たな挑戦をされてみてもいいかと思います。

皆さまは新しい自分に今向かっているのです。

自分の頭の中でなりたい自分を想像され、その自分になるためのシンクロを起こして現実化されてみてください。

皆さまの肉体の周波数も日々変わってきております。

高次のエネルギーを絶えず皆さまは受け取っていますので、周波数も変わってくるのです。

ポジティブな気持ちを持ち続けることで、体はいつも健康な状態になり、また健康になるための情報もシンクロで入ってくるようになります。

今後の皆さまは病気もあまりしなくなり、見た目の年齢はいつまでも若いままということになります。

そしていつまでも健康的な肉体を持ち、若々しい状態でいられるでしょう。

OTAKESHI

春分の日にはゲートが開き始めて、今回の月食でカルマが全てリセットされたとおっしゃっていたのですが、輪廻転生やカルマのことをもっと詳しく教えてください。

○サファイアさん

はい、エネルギーがリセットされたというのは3次元の世界でリセットされたのではなく、これから5次元、6次元のアセンション後の地球に向かうと決められた方たちが、3次元の世界だけにとどまる輪廻転生や3次元世界にとどまらなければならないカルマなどがリセットされたという意味です。

今までの3次元世界に強くフォーカスされ、その世界で生きるという決断をされた方に関しては、今までと同じようなサイクルを繰り返すでしょう。

今までは「アセンション後の世界にいたい」「自分は新たな自分になりたい」と思われていた方もたくさんいらっしゃったのですが、まだ5次元、6次元に続くためのゲートが開いていなかったために、皆さまは3次元の世界に閉じ込められていたような状態で輪廻転生を繰り返されておりました。

ただ2021年の春分前から地球がアセンションをすると決められ、そしてアセンションゲートが春分の日に大きく開きましたので、アセンションを今回すると決められた魂をお持ちの方たちは、アセンションをする道に入られたのです。

また、そうなることで「3次元での輪廻転生をしなければいけない」というサイクルやカルマなどが全てリセットされたことになります。

OTAKESHI

このスーパームーンをきっかけとして私たちのアセンションやパラレルシフトにどのような変化が起きたのか教えてください。

○サファイアさん

皆さまもご存じのように、先日皆既月食でスーパームーンということが起ったかと思います。

皆さまも空を見上げて月を見られていたと思います。

このような皆既月食やスーパームーンということは今までも起こったかと思うのですが、これは単なる天体ショーではなく実はとても大きな意味を持っていたのです。

皆既月食というのは明るかった月が段々と暗くなっていき、そして真っ暗になったと思ったらまただんだんと明るくなっていくという現象です。

それを皆さまが一斉に空を見上げて見ることで実は一つのことが起こっていたのです。

これからアセンションをした世界に入っていく人や自分はアセンションをすると決めた方たちには重大なことが起こっております。

「今までの3次元の地球に私は残る、私は3次元の世界にもう少しいる」と決められた方にはさほど影響はなかったのですが「これからアセンションをした世界に入っていく」と決められた方にとっては、大きな意味が有りました。

実は皆既月食というのはリセットと再生という意味があるのです。

明るかった月が段々と暗くなり、そして再び明るくなった頃には、全く新しい自分になっているということが起こっていたのです。

暗くなったところでいったん有ったものが無くなったという意味でもあるのです。

これはどういうことかと言いますと、皆さまは今まで3次元の地球で輪廻転生を繰り返されてきたかと思います。

そして3次元の地球の中であらゆる経験をされ、ときにはカルマと呼ばれているものを身につけてしまったと思います。

そしてカルマを解消するために、さらに地球で転生を繰り返してきましたので、皆さまはあらゆる経験をされてきたかと思います。

そしてアセンションをする地球に入ると決められた方は、この3次元意識の地球から出ることになりました。

3次元意識の地球から出るためには全てをリセットする必要があったのです。

そしてそのリセットをするということが皆既月食のときに行われていたのです。

明るかった月が段々と暗くなってまるで月がなかったようになり、そしてまただんだんと明るくなり姿を現していくという現象はまさにリセットと再生だったのです。

今までの3次元での日々に皆さまは終わりを告げられ、そして月がまた再び姿を現したときに皆さまは新しい月を見ていたのです。

全く新しいアセンション後の地球で新しい月を見られていたということなのです。

そして皆既月食を見ていることで、皆さまは自動的にパラレルシフトを致しました。

皆さまは同じ現象を同時に見られたかと思うのですが、アセンションをすると決められた方やアセンション後の地球に入っていくと決められた方は、この皆既月食中にまったく新しい世界にパラレルシフトしたのです。

そして新しい世界に來られた皆さまは、今までの輪廻転生のサイクルではない地球に生まれ変わることになり、カルマも全てリセットされたまっさらな皆さまになりました。

今まで体験したことのない地球で、全く新しい状態で、未知の世界を皆さまは生きることになるのです。

もうカルマに縛られることはございません。

自由な発想をし、自由な自分としてこれから独自の世界を作っていくって良いのです。

自由にその真っ白なキャンバスに自分の好きな絵を描いて行ってください。

今の説明でご理解できましたでしょうか

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

皆さんもこのようなお話を聞くことで、今私たちに起こっていることが理解できると思います。

今回地球人のアセンションは肉体を持って行われるアセンションだと言われていますが、このカルマの一掃あるいはパラレルシフトを行う意味をもう少し教えてください。

○サファイアさん

現在、皆さまが生きていらっしゃる地球は、地球始まって以来の特殊なアセンションをしようと思われているのです。

それは肉体を持つのアセンションです。

肉体を持っていながら精神性を高められ、意識を拡張することで次元上昇していこうと皆さまは考えられたのです。

ただ3次元意識の世界から5次元意識の世界、6次元意識の世界に入るためにはより軽やかにならなければなりません。

そのために今回の皆既月食によって皆さまのカルマをリセットするということが行われたのです。

今までは自分のカルマだけでなく、自分の御先祖様のカルマや自分の過去生のカルマなどたくさんのカルマと呼ばれているものを皆さん背負われてきましたが、実は宇宙から見るとそのようなカルマというものは存在しないのです。

しかし、地球の皆さまは自分が至らなかった部分やどなたかに迷惑をかけてしまったことをカルマと呼び、そして心のバランスをとるために、迷惑をかけてしまったことを償うという事を皆さまはされてきたのです。

それが3次元世界のルールだったからなのです。

そして皆さまはこの3次元意識の世界から飛び出し、4次元意識、5次元意識の世界に入っていくところですが、そのためにはこのカルマというものをリセットする必要があったのです。

皆さまはカルマによってこの3次元意識の地球で輪廻転生を繰り返していたのですが、そのサイクルからも抜け出す必要があったのです。

そのために高次のエネルギーも降ろされ、皆さまが3次元の輪廻転生のサイクルから抜け出すということが皆既月食中に行われたのです。

皆さまが現実世界で皆既月食を見られたことにより、新しい月からさらに高次のエネルギーが降り注がれ、皆さまはその高次のエネルギーを浴びられました。

そうすることでさらに皆さまの周波数が高くなり、アセンションをすることを手助けするような役割を月は果たしたのです。

今の説明で御理解できましたか。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

私たちはカルマや輪廻転生というものから自由になり、影響を受けなくなるということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

自由になるためのエネルギーを受け取られたとお伝えしたほうが分かりやすいかと思います。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

○質問者1

私も以前からアセンションをしようと考えていたのですが、カルマのリセットやパラレルシフトをしていたとしても、自分には「カルマがリセットされた」とか「パラレルシフトした」という意識があまり感じられず「そういうものなののでしょうか」という感覚なのですが、どうしたらよいのでしょうか。

○サファイアさん

はい、とても良い質問ありがとうございます。

今多くの方たちが同じことを思われているかと思います。

皆既月食のときに「3次元世界で輪廻転生をするためのカルマが解消された」と聞いてもピンとこない方が多いかと思います。

これはどういうことかと言いますと、皆さんが今まで3次元の地

球の中だけで輪廻転生を繰り返し、3次元の地球から出られなかった仕組みというのはアカシックレコードにございます。

アカシックレコードの中にカルマがしっかりと刻まれたことで、皆さまは3次元の世界から出ることができずに3次元の地球を何度も生きていくことになっていたのです。

しかし、地球はアセンションによって新たな地球を作ることを決めました。

今回は必ずアセンションを成功させると地球は決めましたので、地球の決意に賛同する方たちが地球人の中に現れ、自分もアセンション後の地球に入ると決められたのです。

そのことによって新しいサイクルが必要になってきました。

高次のエネルギーを借りて自分たちだけでは解決できなかった問題を解決したり、アカシックレコードに刻まれたカルマを解消したりする必要が有ったのです。

それは皆さまの意識だけではなかなか解消することができないので、高次のエネルギーが入り込むことによって、アカシックレコードに刻まれたカルマがリセットされたのです。

皆さまの物理次元上でのカルマは、今までの過去世で十分に償われてきましたので、十分過ぎるほどリセットされていたのですが、アカシックレコードに3次元の地球で転生をするという仕組みが刻まれていたために抜け出すことができなかったのです。

そこで高次のエネルギーをアカシックレコードの部分にしっかりと入れ込み、アカシックレコードをリセットすることができましたので新しい記憶を刻めるようになったのです。

あとは皆さまの意識次第です。

スピリチュアル上では、アカシックレコードはまっさらなリセットされた状態になりました。

あとは、自分のカルマと思っている部分がリセットされたので「カルマに関係なく新しい自分としてこれから生きることができる」ということをしっかりと自覚した方から、全く新しい自分として生きる毎日になることでしょう。

そのことを意識することが大切かと思われます。

○質問者2

今回の皆既月食のエネルギーによって、カルマが外されたという話が有ったのですが、恥ずかしながら私の個人的なことです。皆既月食以降、子供との関わりでもともと持っていた感情が浮かび上がってきており、この一週間ぐらい苦しい状況が続きました。

今のサファイアさんの話を聞いていて、私は皆既月食のエネルギーを受け取れていたのかな、というような疑問がわきました。

その点についておききたいです。

○サファイアさん

そのことについても先ほどお話しましたように、2つのエネルギーに分かれていると御説明いたしました。

ひとつは皆既月食のエネルギーによってさらにネガティブになっていっている方です。

もうひとつは皆既月食のエネルギーによって、さらに周波数が高くなり、軽やかになっていっている方です。

今回高次のエネルギーを受け取られている方たちの中に、この2つのグループが存在しているようです。

そしてアセンションをしようと決められた方たちの中でも、高次のエネルギーを受け取られたことで、さらに自分の中にある手放した方が良いエネルギーが浮かび上がり、表に出て来ているということも起こってきております。

今まで軽やかだったのに急に体が重くなったり、イライラしたり、落ち着きが無くなったり、そのようなことが起こった方は、まさに潜在意識に残っていた自分が手放してよいエネルギーが表に浮かび上がってきたという現象なのです。

どうか御安心ください。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

例えば質問者の方は今どのような問題が自分の中に引っかかっているのか教えていただけますか。

○質問者2

具体的には子供の勉強に関してですが「子供がもっと勉強ができるようになってほしい」というような子供に対する思いが再度出てきました。

自分の中で解消していたと思われていたものが、今までよりも更に強くなって出てきましたので、そのような思いに子供が反応して、子供の中にも焦りなどが沸き上がってきているような感じになっておりました。

その様子を見て「あ、これは自分が子供を思い通りにしたいというエゴなんだ」と気付き、昔ながらの教育の価値観を自分が手放した方がいいと考えているために苦しみを体験しているのかなというようなことに気付きました。

○サファイアさん

はい、素晴らしいことに気付かれたと思います。

これから向かわれる地球はアセンションをしようと決められている方たちが向かっている世界ですので、大変新しく未知なる世界です。

地球の中のあらゆる仕組みも大きく変わってくるでしょう。

ファーストコンタクトが行われたときには、地球のルールだけでなく教育方針も大きく変わってきますので学校で教える学びも

大きく変わってきます。

今の子供たちというのは、宇宙意識を持ったまま地球に生まれてきた子供たちも多いので「自分が何をすべきか」「今どうすべきか」ということを十分に分かっております。

そして今までの勉強の在り方というのは、これからはあまり意味がないということも知っております。

これからは教育自体も大きく変わっていきますし、皆さまは全く未知なる世界に入っていきますので、どうか柔軟な気持ちを持たれ、柔軟な思考にされておいてください。

ありがとうございます。

○質問者3

さっきスーパームーンで2つに大きく分かれたということを言われていましたが、最初に説明されたとき「二極化はない」ということを言われましたが、それが二極化ということではないのですか。

○サファイアさん

はい、それは二極化ではありません。

今現在の気持ちが二種類の型に分かれているということです。これは決して皆さまが完全に異なる世界に分化されたという意味での二極化でございません。

今は大変に深いネガティブな状態にある方でも、何かのきっかけがあることで一気にポジティブになれる方もいらっしゃると思います。

そして急に「アセンションをする」と決意される方も出てくるでしょう。

世界が分かれて完全にお互いが接することができないと考えられている方もいらっしゃるのですが、宇宙の法則上では確かに同じ周波数、同じ波長を持った方としか一緒に居ることができません。

ただ現在一緒に居ることができない方や周波数が違ってきてしまった方の中でも、何かのきっかけによって一気に周波数が上がり、アセンションをする世界に入られる方もいらっしゃいます。人それぞれ、さまざまな形でアセンションをされていく形になるのです。

○質問者3

私は皆既月食に事前に気付くこと無く、気づいたら皆既月食が終わっていた、というような状態だったのですが、意識して見ようとしていなくてもエネルギー的にはそのようなカルマが解消したりしていたのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

この地球におられた人間だけでなく様々な動物や植物、多くの生命たちが影響を受けましたのでご安心ください。

○質問者4

私は今日のお話で「カルマが解消された」ということにすごくびっくりしています。

私はとってもたくさんのカルマを抱えてきており、それを今世で解消するのだと考えていました。

カルマが解消されたことに対してまだピーンとこないのですが、先ほど「意識することが大切だ」というようなことを言われましたので、自分としてはリセットしていこうという意識になったらいいのかなと思っていますがいかがでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

アカシックレコードに刻まれてしまった3次元の地球で輪廻転生するためのクサビのような役割をしていたカルマというものは、5次元意識の世界に向かう方たちにとっては unnecessaryなものですのでリセットされました。

ただ3次元の世界で再び輪廻転生を繰り返したいという選択をされた方にはまだ残っております。

○質問者4

それは自分の意識として考えた方が良いのですか。

○サファイアさん

基準は自分自身がアセンションをしたいと思うかどうかです。

自分がアセンションをしたいと思われる方は、そのための情報がたくさん入ってきますので、アセンションをする道が目の前に用意されていることになります。

その方たちに関しては、今回の皆既月食によってリセットするためのエネルギーが送られたことで、アセンションをするための道筋をしっかりと受け取ることができるようになりました。

○質問者5

先ほどカルマについての話が出たのでそのことについて質問したいのですが、私はカルマというのはもともと無いのに、宗教上の洗脳によってカルマというものを作られたと思っております。それでアカシックレコードにカルマが刻まれているという話を聞いて、地球人のカルマという洗脳された意識がアカシックレコー

ドに刻まれているという理解したのですがいかがでしょうか。

○サファイアさん

はい、それも一つあります。

今現在皆さんはたくさんの輪廻転生を地球上で繰り返され、自分がしてしまったことに対する償いを全て返すことができました。

質問者の方が思われていることは、まさしくこの3次元の地球で起こっていたことなのです。

3次元の地球で皆さまに輪廻転生を繰り返させるために、カルマの償いが終わっている人に対しても、カルマがまだ有るという形で皆さまに刻んでいってしまったのです。

それを取らなければ、5次元意識、6次元意識の世界に入ることができないので、今回アセンションをすると決められた方はそのクサビのようなものを高次のエネルギーで取り去ったのです。

○質問者6

スーパームーンのとき、希望者の方だけがパレルシフトしたという話でしたが、そのときにパラレルシフトできなかった人たちはどうなるのでしょうか。

○サファイアさん

パラレルシフトできなかったというよりも、自分の選択によって、それぞれ行きたい世界に行ったと言った方が正しいかもしれません。

○質問者6

自分が選択した世界に行ったということですか。

○サファイアさん

今回起こりました皆既月食のときに、地球上で大勢の方が月を見上げていたかと思います。

この皆既月食という現象はエネルギーをリセットするという意味が実は込められているのです。

実際に真っ暗になっていく月を見上げていますと、光り輝いていたものが一瞬暗闇に覆われ、そして徐々に光を取り戻すという現象が起こります。

その際に今まで見ていた世界と暗くなっていく月を見ている間に、実際に皆さまは心の中でこの世界に行きたいと思っている世界に移行しているのです。

そして光がパツと戻ったときに自分が望んでいる世界に移行が完了したという現象が、実は誰隔てなく皆さんに起こっていたのです。

どこの世界に行くかは皆さまひとりひとりにしか分かりません。

自分にしか分からないのです。

また強く意識していない方でも必ず心の中で「どの世界に行きたい」ということがありますので無事にみなさまその世界に移行することができました。

○質問者6

今の世界に留まりたいと考えている人たちもどこかの世界に移行しているのですか。

○サファイアさん

今の世界にとどまりたいと思っている方は今の世界の平行線上に移動されたことでしょう。

○質問者6

そのときに特に自分でこういう世界に行きたいというイメージはしていなかったと思うのですが、翌日の朝に見た夢があまりいい夢ではなかったのも、何か自分の波動が下がったような気がしてしまったのですがそういったことも有りますか。

○サファイアさん

それは新しい世界に来たことで、古い世界の残像を見たのだと思います。

また自分の中にある新しい世界にそぐわないビジョンやそぐわない感情が出てきたのだと思います。

○質問者6

はい、分かりました。

○サファイアさん

それではもう少し補足をいたしましょう。

今までの世界に残りたいと決断された方は悪夢もみませんしネガティブな感情になることも一切ないかと思います。

今までと同じ気持ち、同じサイクルで、何も変わらず毎日を過ごしていच्छやと思います。

ただ新しい世界に移行された方は、新しい世界にそぐわない自分の感情や自分の中で手放さなければならない思考やビジョンなどは全て表に出てきます。

そして表に出てきたときはネガティブになることなく、その観たビジョンに執着することなく、ただ古いものが出てきただけだと思われ手放しをされてみてください。

もうすでに終わったことですので、あなたが理解できるように出てきたということなのです。

終わっていないことでしたら、そのような状態として出てくることは決してございません。

PART2 カルマリセット後の人間関係

○質問者7

今回地球のアセンションは、新しい試みとして「肉体を持ってアセンションをする」ということをお聞きました。

そしてゲートも開いたままで、アセンションのタイミングもそれぞれによって異なる、ということですが、これから私たちはどのようなアセンションをしていくのでしょうか。

○サファイアさん

通常のアセンションというのは個々ではなく集合意識でアセンションをする星が多いのです。

地球のようにバラバラにアセンションをするのではなく、星単位でひとつの集合意識になったときに、みんな一緒にアセンションをする世界に入っていくのです。

たとえ肉体を持っていたとしても、集合意識で心がひとつになり一緒にアセンションをする世界に入っていくというのがスタンダードなアセンションの形です。

そして今回、地球はスタンダードではない独自のアセンションをすると決めました。

それは宇宙にとっても大変珍しい試みです。

多くの高次的存在は「地球のアセンションはどのようなになるのだろう」と皆さんのことを見学されております。

この天の川銀河内においてはこのようなアセンションは初めてなのです。

肉体を持ってアセンションをした経験がある高次的存在たちが、今この地球に関わっております。

彼らは今までにそのような経験をしたことが有るので、この地球のアセンションのお手伝いに来ております。

天の川銀河の中の人たちは肉体を持ってこのようなアセンションをした経験がないので地球の人たちに対して適切なアドバイスをすることができないのです。

そのために他の銀河から経験がある方たちがこの地球にサポートに来ているのです。

OTAKESHI

それらの人たちは、どのような人たちですか。

○サファイアさん

はい、それは一つにはプレアディスの方々ですが、他の星の方たちの名前は明かすことはできません。

OTAKESHI

スタンダードなアセンションは「その星に生きる人たちがもれなく集合意識で一つになってアセンションをする」というやり方だと思いますが、そのような星の中でもアセンションをしないという選択をする方はいらっしゃるのですか。

○サファイアさん

いえ、一切いらっしゃいません。

集合意識になったときに、集合意識にならないと決めた方たちのグループはいらっしゃいました。

ただ、ほとんどの星は皆さんもれなく集合意識で一つになってアセンションをされたので、あまり例がありません。

またディセンションをすると決めた方たちは、アセンションの前にディセンションして行きますので、アセンションのときということではございませんでした。

OTAKESHI

ありがとうございます。

○質問者7

リセットされた状態になって、アセンションの道を進んでいる人たちに出てくる現象や体の変化というものが有りますか。

○サファイアさん

はい、もちろん有ります。

個人差はあると思うのですが、自分の中で新しい地球に行くために必要ではない感情や記憶などが強く出てきて手放せるようになってきています。

手放せるようになっている状態と言った方が良いでしょう。

○質問者7

昔の記憶や昔の感情についてはまだ少しそれらが残っていたからこそ出てきた。

今それを癒してアセンションできるということになりますか。

○サファイアさん

はい、そのような感情が強く出てきた方は「今まで自分がいた場所はもういる必要がない場所です」というサインになります。

自分の心が思うままに、行きたい場所やなりたい自分になれることでそれらが全て手放され、過去のこととして自分の中でリセットされていきます。

そして今まで仲良くできた方であっても急に違和感を持たれたり、話が合わなくなったりすることも起きてくるでしょう。

○質問者7

そういったことに関しては、私たちの思考の中で「もう合わなくなってきたな」とか「距離を置こう」と考えるのではなく、自分たちの感じるままに放置していけば自然と離れていくものでしょうか。

○サファイアさん

はい、そのような方とは話がどんどん噛み合わなくなり、自然と一緒に居るのが苦しくなったり、また喧嘩をしたわけではないのにお互い離れていったりするようになります。

これは自然の法則です。

波長が合わなくなってくるとお互い宇宙の法則である「波長の法則」によって自然と離れていきます。

そしてまるで磁石のように波長が合う場所、波長が合う方たちに引き寄せられ、そのような場所に行くことになるでしょう。

○TAKESHI

このライブを聞いている人の中には「仲間たちと離れていく」と聞くと不安になる方もいらっしゃると思いますが「そのようなときにはこうしたらいいよ」というような話は有りますか。

○サファイアさん

はい、それは「宇宙の根源の愛」につながることです。

たとえ、誰かと話が合わなくなってしまうたり、波長が合わないと自覚されたとしても、皆さんはいつの日か「宇宙の根源の愛」の世界に帰ります。

宇宙に存在する者たちは「宇宙の根源の愛」の中から生まれたファミリーなのです。

そして地球の中でも3次元に残ると決断された方たちも、この「宇宙の根源の愛の世界」から生まれたファミリーです。

皆さまは必ず戻ってきてひとつになります。

そして皆さん「ワンネスの愛」に繋がっていると実感されることで、安心してそれぞれの行くべき道に向かうようになるでしょう。決して永遠の別れではないのです。

例えば、皆さまが高校を卒業され、それぞれが学びたい授業を受けるために、異なる大学に進学することに似ています。

地球はまさにそのような選択になっているだけなのです。

皆さまは卒業したら、必ずまた一つの場所に戻ってくることができます。

○質問者8

よろしくお願いいたします。

「気持ちがあわない人とは離れていく」という話があったと思いますが、家族の形をとっていたとしても離れていくのか、あるい

はポジティブなことを想像するとそれが現実化するのならば、家族と一緒に進んでいきたいということを考えると、そのようなパラレルワールドにいくのか、あるいは相手も意思があるので波長が合わなくなると相手と離れていくということになるのか、どちらなのでしょう

○サファイアさん

とても良い質問ありがとうございます。

私たちもよく地球の方からアセンションをする方とアセンションをしない方が出てくるけれど、その際に私たちの家族はどのようなになってしまうのですか、という質問を良く受け取ります。

とてもシンプルに考えられると良いでしょう。

御家族の皆さまは、あなたとは別の人間です。

そしてこれは大変複雑なのですが、今はあえてシンプルにお伝えいたしましょう。

まずは自分が見ている世界で家族がどうなってほしい、こうなってほしい、ということではなく、世界として全体的に考えられてみてください。

例えば、世界全体がとても生き生きしており、町では楽しくお買い物している。

そして皆さまはとても幸せそうに暮らしている、という世界を想像するとしましょう。

あなたがそのような世界にパラレルシフトしたいと考えられているとします。

そうすると実際に、そのような世界に統合するためのシンクロが起きてくるでしょう。

そしてその世界では御家族もまるで人が変わったかのように、とても絆を感じることができ、皆さまで楽しく笑って暮らせる日々になっている、ということが起こるかもしれません。

皆さまは現在の自分が見ている御家族だけにフォーカスしてしまっているのですが、そのフォーカスをまず外すことが大切です。

御家族といっても、自分以外の人間の方たちです。

また「今の家族と一緒にいたい」という気持ちも一つの執着になってしまうので、その執着も外し、広い視野で見ることが大切です。

シンプルに考えられてみてください。

「これはどうなっていくのだろう」「これはどうだろう」「あれは、それは、」と考えてしまっては、せっかくのパラレルシフトができなくなってしまいます。

自分自身がとてもポジティブで、自分の心を大切にするような世界に向かっていけば、そのような人たちが周りに存在する世界となります。

どうか今はあえて深く考えられないでください。

必ず良い結果になりますし、良い世界に行かれることでしょう。

○質問者8

ありがとうございます。

例えば今の家族関係で夫が私に対して理解がない場合、いろいろなトラブルが起こると妻である自分が夫に対して反抗的な気持ちや憎しみを持ってしまう、自分たちの世界が別々になるだろうなという予測をしてしまいます。

またそういった気持ちを捨てて、家族が同じ世界にパラレルシフトして行くために仲良くなるという感情を持っていれば、仲良く暮らしているパラレルワールドにアセンションをしていくこともできるのでしょうか。

○サファイアさん

いいえ違います。

「家族がこうなってほしい」という執着を捨てなければ、自分にとってポジティブなパラレルシフトをすることができません。

「家族のことは家族のこと、自分以外の人間なのでどうなっていくかは分からない」という前提で自分のことをしっかりと見られてください。

例えば、パートナーである御主人あるいは奥さまが、あなたに対してネガティブなことを言うてくる方だとします。

まずはそのことに対して、自分を1人の人間として見て「それは違う、そのようなことを言われるのは理不尽である」というような主張をしっかりとされることが、ポジティブな世界を選択することになります。

「言われたままにしない」ということが大切です。

自分はどう扱われたいのか、自分のことを大切にして尊重する本当のパートナーという関係はこういうものだということに気付かれた方が、そのことを示す必要が有ります。

男性だから、女性だからということは、これからの新しい世界では通用いたしません。

お互い男性であっても、女性であっても、全く対等で尊い存在です。

お互い尊い存在として2人で一緒に居るためには「どのような気持ちが必要だろう」とおひとりおひとりが考える必要がございます。

言われたままにするのではなく、しっかりと自分の気持ちを主張されてください。

そうすることで、パートナーの方にとっても気付きになり、学びになってくるのです。

パートナーの方がその気付きと学びをしっかり受け取ることで、パートナーの方も本当の自分はどの世界に行きたいのか、どの道に進むべきかということをしつかりと考えることができるようになってくるのです。

その結果、お互いを尊重する世界にパラレルシフトしていくこと

ができることになっていきます。

まずは、自分自身から自分以外の人に対しての執着を手放すことが大切です。

自分をしっかりと見て、自分を人生の主人公と見立て、しっかりと自分の世界を創っていくことが大切なのです。

人任せにしているはいけません。

PART3 今生まれてきている子供たちの秘密

○質問者9

わたしには今7ヶ月の息子がいるのですが、子供には子供が進む道があると思いますが、これからどういう風に子供に対して接していけばいいのか教えてください。

○サファイアさん

はい、特に現在地球に生まれてきているお子さまや赤ちゃんなどは宇宙の記憶を持って生まれてくることが多いので、お子さんから気付きを得られ、学ばせていただくことが多いかと思います。

初めから宇宙意識を持った子供たち、新人類といっても良いでしょう、そのような子供たちですので、お子さまをよく観察し求めていると思うことを与えてあげたり、お子さまに合わせて自分自身の生活スタイルを変えてみたり、必要な物をチョイスされたりしたら良いかと思います。

お子さまが全て知っております。

○質問者9

ありがとうございます。

私は猫を飼っているのですが、猫とか動物などのペットたちはどうなるのでしょうか。

○サファイアさん

動物たちは絶えず宇宙と繋がり、宇宙のエネルギーを受け取りながら、自分はどうしたらいいかということを瞬時に考え行動する生き物です。

特に猫という存在は時間と空間を自由自在に移動することができますので、はるかに多くの知識を持っています。

彼らから多くのことを学ぶことになるでしょう。

そしてこれから皆さまが宇宙意識になっていきますとテレパシー能力も取り戻すことができますので、彼らから多くのことを聞くことができるようになってくるかと思います。

○質問者9

ありがとうございました。

アセンションをしていく世界においては、猫たちはどういう在り方をしているのか教えて頂いてもいいですか。

○サファイアさん

はい、アセンションをした世界では本当の猫の姿を見ることができるようになってきます。

猫たちは自分の肉体を自由に抜け出すことができ、瞬間移動もできる存在です。

その瞬間移動している瞬間を見ることができるようになってくるでしょう。

例えば自分のベッドで寝ているはずなのに、他の場所で見かけるということも発見できるようになってくるでしょう。

また猫だけでなく、あらゆる動物たちはそのようなことが可能です。

肉体の中にとどまることをせず、肉体を抜け出してあらゆる世界に行くことができるようになるのです。

あまり遠くには行けませんが、自分の周りであつたら自由に移動することを絶えずしております。

その姿をアセンション後でははっきりと見えるようになってくるでしょう。

○質問者9

猫たちは自分たちが好きな世界に、好きなときに行けるようになるということですね。

○サファイアさん

はい、彼らは自分が行くべき世界をよく知っていますので、もうすでに12次元という高次元の世界にもいけると思います。

また猫に関してはもう一つ特殊な能力をお持ちです。

自由にゲートを開くことができ、そのゲートを使ってあらゆる世界に行くことができます。

またあらゆる世界を案内することも可能です。

知らないうちに猫が開けたゲートをくぐってあらゆる世界を旅されているかもしれません。

○質問者10

先ほど宇宙意識を持った子供たちが増えているとおっしゃっていましたが、今私は保育園をやっているのですが、実際に胎内記憶というものを持っている子供たちがほとんどになってきておりまして「自分を愛することが大事なんだよ」ということを伝える子供たちが多くなっているのです、今までの子供の概念とは全く違うのです。

そういった子供たちに対して、私たち大人は何ができるのかということを知りたいのですが教えてください。

○サファイアさん

はい、そのような子供たちは宇宙意識を持ってこの地球に生まれてきておりますが、ただ地球での経験が無い、もしくは少ない子供たちが多いかと思います。

私たちは「新人類」や「スターチャイルド」と呼んでいるのですが、地球での転生が大変少ない、もしくは無いために地球のことを全く知りません。

あなたにできることは、地球で行ってはいけないことや危険なことをお伝えしたらいいと思います。

例えば「カミソリを触ったら手を切ってしまう」あるいは「車が多い場所で急に飛び出したらひかれてしまう」などの身の危険を感じるようなことを彼らはあまり知らないのです、そのようなことを教えてあげるとよいでしょう。

「火を触ったら火傷する」などというようなことです。

地球での生き方、そのようなものを教えてあげるといいでしょう。

また肉体の使いかたに対して彼らは知らないことも多いですので、体の使いかたも教えてあげるといいかと思います。

○質問者10

はいありがとうございました。

○サファイアさん

彼らの心はとても豊かでそして宇宙と繋がっておりますので、彼らの心を尊重されながら危険なことを教えてあげるという教育をされてみてください。

○TAKESHI

質問者の方の保育園では、スターチャイルドの子供たちといいますが、あまり地球での転生のない子供たちの人間としての発育、例えば歩くとか、しゃべるとか、スプーンを使うとか、そういったことはほかの子と比べてどうですか。

○質問者10

そういうところでは、今のところはほかの子と変わらず正常だと

思います。

ただ、やはり人とコミュニケーションをとるなかでコミュニケーションの仕方が分からない、いわゆる自閉症のような子がものすごく最近増えてきています。

OTAKESHI

スターチャイルドの特徴に関してですが、私の家も二番目の子の発育が遅いようなのですね。

言葉が出ないとか、今回初めて地球に生まれてきたような子なので人間としての発育が少し遅れているみたいです。

テレパシー能力などはすごく強いのではないかと感じるのですが、そのようなスターチャイルドの発育に関しては多くの人たちが関心を持っていらっしゃるので教えてくださいませんか。

○サファイアさん

地球以外の星で転生を繰り返されてきた子供たちというのは、地球での生活を経験したことが無いのでしゃべるということもできない子供たちも多いようです。

ほかの星々はテレパシーで会話をする事が多いので、言語自体を発することが無い星もたくさん有ります。

そのために「声を出して言葉にする」ということがなかなかできない子もいるかと思います。

そのような子供たちにはどうか無理に言葉を話すことや友人としての振る舞いを押し付けるのではなく、長い目で見守り、自分自身で学んでできるようになることを待ってあげてください。

彼らは今地球人として、どう行動していくのか、どう生活しているのか、ということを学んでいる最中ですので見守ってあげてください。

OTAKESHI

そういった子供たちがこれからアセンションをする世界で果たす役目というのがあると思いますが、それはいったいどのようなものですか。

○サファイアさん

はい、特に彼らは初めからテレパシー能力が高いので、これからやってくるファーストコンタクトの相手である地球外種族の方とスムーズに話ができたり、また違う星の方たちがやってきたらそのような方たちとスムーズにお話されたりということをするかと思います。

今はまだ詳しくお話できませんが、彼らにはこれからの地球を支えていく大きなミッションが託されております。

OTAKESHI

はい、分かりました。

ありがとうございます。

○質問者11

私は、子供は好きなのですが、自分の子供を逆に欲しくないと思っています。

「子供を欲しくない」というと、とても冷たい目で見られることが多くて、特に子供を持っている人たちに対して自分の意見を伝えたと相手を傷つけてしまうのではないかという恐怖心や罪悪感があります。

「子供が欲しくない」と思うことに対して、なぜ自分の中に罪悪感があるのか分からないのです。

○サファイアさん

それは今までの3次元の地球では、子供を作ることが女性の役割だと言われていましたので、この3次元世界では「女性イコール子供を作る」ということが記憶されてしまったのです。

アセンション後の地球は、子供を持つか、持たないか、ということは皆さまが自由に選択できるようになっていきます。

もちろん、あなたのように自分の子供は持たず、ほかの人の子供たちを見守りながら育てていくという選択もこれからの地球では尊重されるようになってきます。

「女性であれば全員が子供を産む」という常識も崩され、子供を持ちたいと思った人が子供を持つ、子供を産みたいと思った人が子供を産む、ということが尊重される世界になっていくでしょう。

今までの3次元の地球でそのような「女性イコール子供を産む存在」という考えが植付けられたために、またそれが常識だったために、あなたは罪悪感を抱いてしまっているのです。

新しい地球ではそのようなことはございません。

○質問者11

私が新しい地球に移行しているからこそ、このことに対して違和感が出てきたということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

3次元の世界で暮らされる方は、引き続き3次元の世界のルールを尊重し大事にされるでしょう。

○質問者11

この気持ちは私個人の気持ちが出てきているのですか、あるいは周りにある集合意識やあるいは世間にある常識というものを受け取っているのでしょうか。

○サファイアさん

子供を自分自身が生むことなく、ほかの方の子供たちを見守って育てる必要があるならば育てたいという気持ちがあなただけの気持ちだと思えます。

○質問者11

ただ「自分は子供を産まないという人生を選択する」ということをオープンにしようと思うと罪悪感が生まれるというのは、今までの3次元の世界に対して、申し訳ないという気持ちでいるということなのですか。

ではその怒りのような気持ちやあるいは罪悪感のような気持ちは、今まで自分の中に溜め込んでいた気持ちを出しているという事にすぎないのではないかと思います。

○サファイアさん

そうです。

新しい世界に向かうにあたって、今までの3次元の世界で抱いていた気持ちが今どんどん出てきているのです。

○質問者11

よくわかりましたありがとうございます。

PART4 4次元、5次元世界を体験する

○質問者 12

大変個人的な質問なのですが、私は個人セッションのときに「未来から地球のアセンションを体験するために来たんだよ」ということを教えていただきました。

そのような場合というのは、私は未来からこっちに来たので「未来世」の私は存在していないのでしょうか。

○サファイアさん

はい、未来世は無数にございます。

一つだけではございません。

例えばエササ二星に自分の未来世がいて、その未来世が時を遡って現在の地球にやってきたとしましょう。

そしたら確かに今の地球にエササ二星の A さんが居るとします。

Aさんは地球のアセンションをサポートしようと思い、時を遡り現在の地球に転生されたとすると、エササ二星のAさんは過去の地球に転生されたので、そこにはいらっやらないことになります。

たださらに高次元の未来世のBさんが居るとします。

そのBさんは、この地球の現在の時間軸に移動されていないので未来世に存在することになります。

そしてBさんだけでなくEさん、Fさんという未来世に当たる方が無数にいらっやいます。

○質問者 12

はい、ありがとうございます。

もうひとつ質問があるのですが「私は4次元に入りたいな」と思っているのですが、今世において5次元、6次元まで入るという人もいるのでしょうか。

あるいはこの地球で転生して5次元、6次元の世界を体験することができのでしょうか。

○サファイアさん

実は3次元と4次元、また4次元と5次元というのは、あまり差がありません。

4次元に入られる方はもれなく5次元世界に入られます。

また5次元世界の人たちは5次元と6次元を自由に行き来することができるようになります。

ただ正確に言いますと、3次元世界に肉体を持って生きている人は、実際に5次元の世界に入るのではなく自分の意識を拡張して4次元世界や5次元世界を見たり体験したりすることができる、ということになるのです。

○質問者 12

そしたら今世において、パラレルシフトすることによって4次元、5次元、6次元を体験するということになりますか。

○サファイアさん

では現在の地球の時間軸及び地球のエネルギー状態について話をしたいと思います。

今現在の皆さまの地球のエネルギー状態から見ますと、スムーズに行くと2025年には4次元の世界を見ることができるようになるでしょう。

4次元の世界を見ることができるようになれば、5次元の世界も見ることができますので、さほど時間をかけることなく5次元世界を体験できるようになるでしょう。

現在のエネルギー状況を読み取る限りでは、スムーズに行けば2025年から26年あたりに皆さまは5次元の世界を見ること

ができるようになるかと思います。

○質問者 12

ということは4次元と5次元の間にあまり大きな境や境界がないということですか。

○サファイアさん

はい、ございません。

○質問者 12

それでは4次元と5次元を区切っているものは何ですか。

○サファイアさん

4次元というのは目に見えないものが見えてきたり、感じられたりするようになるための入り口と言ったらよいでしょう。

そして4次元の入り口をくぐられますと、すぐに5次元の世界が見えるようになってきます。

このことについては、今は説明したところで理解することが難しいかもしれませんのであえて説明しないでおきます。

○質問者 12

ということは、私たちは4次元の世界に入れば、5次元の世界を身近に感じることができるというふうに考えてよろしいですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

○質問者 12

エササニ星の方とかプレアディスの方とか素晴らしい地球外種族の人たちもいらっしゃる反面あまり良くない宇宙の種族たちもいらっしゃると思いますが、地球の人たちはそのような人達から下に見られて、それらの地球外種族に隷属させられているという事を良く聞くのですが、そのような状態でもアセンションできるのでしょうか。

○サファイアさん

どのような存在であったとしても「宇宙の根源の愛」から生まれた愛の存在です。

宇宙の愛の世界から出て「個」として存在を始めたときから、皆さまはそれぞれの役割を持ち、光もしくは闇というような状態になったのです。

皆さまが再び「宇宙の根源の愛」の絶対的な愛のエネルギーを受け取られることで、本来の自分を思い出し、皆さまの周波数を上げることもできるようになります。

そして「ワンネス」の状態になり、高次元の方たちであったとしても自分と全く変わりのない対等な存在だということを理解できるようになるでしょう。

しっかりと「宇宙の根源の愛」のエネルギーと繋がられることが大切かと思います。

○質問者 12

はい、ありがとうございました。

私たちの中には、いろんな意見を言われる方がいますが、そのような人たちも、この地球の中で果たすべき役割があってその役割をなさっているのではないかなと思うときもあります。

○サファイアさん

もちろん、その通りです。

○質問者 13

私は妖精や精霊さんとお話をしてすごく楽しく過ごしているのですが、今コロナウイルスやワクチンの関係ですごくネガティブなエネルギーが頻繁に感じられるのですが、このネガティブなエネルギーに巻き込まれると妖精や精霊さんの声がクリアに聞こえなくなるときがありますが、やはりそのような影響があるのでしょうか。

○サファイアさん

自分自身がどの世界にフォーカスしているのかということが大切になってきます。

また皆さんは物理次元を生きていらっしゃるのです、自分と違う周波数を持っている方々を感じられると思います。

そしてそのような方々を感じることで、皆さまは3次元の「ごちゃ混ぜの世界」で生きてきたということを実感されていらっしゃいますが、そのような世界のエネルギーに引っ張られてしまうことも無理がありません。

そのようなとき、自分の周波数を一気に持ち上げる為に「ありがとう」という言葉を繰り返し言われるとよいでしょう。

自分に対して「ありがとう」植物に対して「ありがとう」というように「ありがとう」の言葉を呪文のように繰り返し言うことで「ありがとう」と心から思ったときの経験や思いなどが次々と頭に浮かび楽しい気持ちになってきます。

そして自分自身の周波数が上がり、本来の見たい世界とつながることでまた精霊たちや妖精たちと日々の生活を共にすることができるようになるのです。

○質問者 13

はい、ありがとうございます。

私たちが、4次元とか5次元に周波数上がった後に、再び3次元に落ちるということは有りますか。

○サファイアさん

全くございません。

1 度目覚めてしまったら、3次元の仕組みやルール、3次元の種明かしが全て分かってしまうので二度と落ちることはございません。

皆さまは、今はまだ3次元の世界から、4次元、5次元の世界を見上げて覗いている形ですので、落ちたらどうしようという不安が浮かび上がってきておりますが、高次元の方たちはよっぽど努力をしない限り下に落ちることはできないのです。

皆さんも元々は高次元の世界の方たちでした。

その高次元世界の人たちが大変涙ぐましい努力をされ、自分の周波数を一生懸命下げてこの地球にやってきたのです。

それが今地球に生きている皆さまにほかなりません。

そして長い年月を地球で過ごし、再び上に戻ろうとしているところなのです。

高次元の世界にいる存在は、大変気が遠くなるような長い年月をかけなければ物質世界に下りることはできませんので、ある意味もう少し3次元の世界を楽しみたいと思われている方は、今はまだ3次元の世界に残ろうという決断をされているのです。

一度アセンションをしてしまったら、めったなことがない限りもう二度と3次元の世界に戻ることはできないので、この3次元を楽しむことができなくなってしまうのです。

特に今回アセンションをすると決められた方が大変少ないのは、そのような理由によるものです。

実際にはアセンションの期限などはございませんが、この日からアセンションをすることができますよという日は決められておりますので、いち早くその日にアセンションをされる方もいらっしゃるのですが、アセンションゲートは空いたらもう二度と閉じることはありませんので、もう少し3次元という遊園地を楽しもうと多くの方が思われているのです。

PART4 生理の意味 豊かさの意味

○質問者 14

今、私の夫は今3次元を楽しんでいて、私は4次元の方に向かっている所以二人の間に差ができてしまいました。

お互い意見のすれ違いや考え方の差が起こり、旦那に対してイライラする気持ちが出てきてしまっている状態なのですが、例えばコズミック・ツインライトの光を「ありがとう、愛しています」という言葉とともに旦那さんに対して送っていくことで、旦那さんも潜在意識をとおして変わっていくということもありますか。

○サファイアさん

質問者の人だけにフォーカスして御説明しましょう。

質問者のご夫婦で起こっていることを御説明したいと思います。旦那さまが全く正反対の状態であらっしゃるということは、質問者の中で自分のパートナーである旦那さまに対して執着心を持っていらっしゃる。

その執着心から「自分と同じ世界を向いて欲しい」「同じ世界に来て欲しい」と考えてしまっているのです。

旦那さまは旦那さまであっても別の存在です。

そのために彼は「自分は自分で別の存在なんだ」ということを質問者に一生懸命伝えようとしているのです。

そして質問者が向かっている新しいアセンション後の世界は、とても自由で個々を大事にする世界でもあります。

その世界に入るためには、まずあなたが「あなたが個々に存在しているということを私は認めます」という考えや精神状態でなければ5次元の世界に入っていくことはできないのです。

そのことを彼は自分をとおして質問者に伝えようとしているのです。

またこのことは、質問者だけでなく、結婚されている多くの人達も同じように考えているのではないのでしょうか。

特に自分の旦那さま、または奥さまを全く正反対の存在だと思われる方は、奥さまや旦那さまを通じて「自分はあなたに対して執着心がありますよ」ということを伝えていと捉えられてください。

「あなたがあなたのままで存在することを私は認めます、尊重いたします」と思ったとき、心も軽くなり自由になっていくでしょう。

○質問者 14

はい、よく理解できました。

もう一つ質問があります。

女性のホルモンバランスですが、毎月起こる生理によって、自分の気持ちが左右されることがよくあるのですが、これも一つの制限ですか、それともそのように自分の中で思い込んでいることによって起こっていますか。

○サファイアさん

特に女性は月と深い関係があります。

月のサイクルと女性は繋がっていますので、やはりアップダウンがあるのは当然です。

特に女性はデリケートでエネルギーを強く感じる存在ですので、生理のときに自分の気持ちや体調が乱れるというのは「自分を大切にできる期間が来ました」ということを地球がお伝えしていることでもあるのです。

女性は生命を生み出す存在でもあります。

月に一回、自分を大切にできる時期というものを迎えることで「命の大切さ、自分が存在する大切さ」ということをこの生理のときに気づいてほしいと地球から発せられたメッセージでもあります。

そのときの自分の感情のままに動くというわけではなく、自分の感情を大切にされ、自分自身の体を大切にできる期間ですので、自分をその月で一番大切にできる期間として過ごされてみてください。

そしてそのときは周りの方たちにもしっかりと説明されるとよいでしょう。

「女性は命を宿す為にこうして体をリセットしなければいけない、そのために不安定になる」ということをしっかりと伝えることで、周りの方たちに命の大切さに気づいていただけるようになるのです。

嫌な時期が来たと思われるのではなく、自分を一番大切にできる時期が来たと思われ、自分を宝物のように大切にされてみてください。

またそうすることで周りの方たちも、あなたが生理のときは自然に大切にしてくださることでしょう。

生理を嫌なものと思われないでください。

とても重要で神秘的なことなのです。

また美しいことでもございます。

宇宙の真理でもありますので、その大切な期間を大事に過ごされてみてください。

○質問者 14

はい、ありがとうございます。

そのような時期になりますと今まで感情的になりやすくてどうしようかなと思っていたのですが、すごく考え方によって違うということが分かりました。

ありがとうございます。

○サファイアさん

ありがとうございます。

○質問者 15

2～3年前からアセンションに関する情報をたくさん受けとってきて、今それが本当のことなのか、よく分からない状況になっていましたので、サファイアさんの話を聞いたときに、こういうアセンションの仕方だったらいいなと私は思ったのですが、やはり世間では二極化するとか、いろんな話が多いので、自分はアセンションできるのだろうかという不安がありました。サファイアさんの話で気が楽になりました。

○サファイアさん

先ほどお伝えしましたように「私は私を尊重します」という言葉を口に出して言うことで、あなたが「あなたの人生の主人公」になり、自分がしっかりと中心にいるうえで世界が広がるようになっていきます。

おそらくこれから世界が一変するでしょう。

もう一つ大切なことをお伝えしましょう。

とてもシンプルなことです。

宇宙の豊かさを受け取る方法というものをお伝えしたいと思います。

それはとてもシンプルです。

「やる必要があることをやる必要があるときにやります」

「知る必要があることを知る必要があるときに知ります」

この2つの言葉を口に出して言うことで宇宙の豊かさを受け取れるようになります。

またこの2つの言葉は宇宙の豊かさそのものなのです。

とても人生がシンプルになっていくでしょう。

この2つの言葉を言うことで、ベストなタイミングでベストのことがシンクロで起こるようになっていきますので迷わなくなります。

あらゆる情報に左右されることもなくなります。

ただ、シンクロを待つだけでよいのです。

○質問者 15

はい、ありがとうございます。

PART5 自分自身の愛に気付くための瞑想ワーク

今日は自分自身の愛に気付くためのワークを行いましょう。
それではこれから皆さまが自分自身の中にある愛に気づき、そして自分自身の愛と宇宙の愛をつなげ、さらに大きくしていくというワークを行いたいと思います。
皆さま目を閉じられてください。

次に自分自身のハートに注目されてみてください。
胸の真ん中にあるハートチャクラと呼ばれている場所です。
ここに注目をされてください。

ここにある自分自身の愛を形で表してみてください。
色でも良いです。
ピンク色でもいいですしオレンジ色でもいいです。
自分の愛を形で表すとしたら、どのようなものだろうと考えられてみてください。
皆さま、自分自身の愛がハートチャクラに浮かび上がってきたか
と思います。
その愛をもっともっと強く感じられてください。
そして今ある自分自身の愛を確認されてみてください。

自分自身の愛をしっかりと感じる事ができたかと思います。
それでは次に自分の愛を宇宙の愛とつなげましょう。
宇宙には「宇宙の根源の愛」というエネルギーがあるのですが、
その「宇宙の根源の愛」のエネルギーが皆さまの頭上をとうして
ハートチャクラの愛に向かって降りてきます。

オレンジ色がかったゴールドのまるで金粉をちりばめたようなキラキラとした温かい愛のエネルギーが皆さまの頭上から入ってきて、
皆さまのハートチャクラに浮かび上がってきている愛につながります。
「宇宙の根源の愛」のエネルギーと皆さまがもともと持っていた愛のエネルギーが重なり合い、大きくなっていくイメージをされてみてください。
ハートチャクラの愛が「宇宙の根源の愛」のエネルギーを受け取ったことで、
外側に円を描くようにどんどん大きくなって広がっているとイメージをされてください。

自分自身の愛と「宇宙の根源の愛」のエネルギーが共鳴し合い、さらに混ざり合って、
どんどん大きくなっていっています。
外側にどんどん大きく広がっていき、そして体をすっぽりと積み込むほどの大きな愛のエネルギーになりました。

ハートチャクラを中心に外側に円を描くようにどんどん愛のエネルギーが広がっていっています。

皆さまの愛のエネルギーと「宇宙の根源の愛」のエネルギーがミックスされ、さらに広がっていております。

2つの愛のエネルギーが大きく円を描き、体をすっぽりと積み込むほどの大きな愛のエネルギーへと変化していきました。

さらに大きくしていきましょう。

2つの愛のエネルギーがミックスされて体の外側にも広がっていきます。

この愛のエネルギーは皆さまの周りを囲みこみ、まるで卵の殻のようになっているようにイメージをされてみてください。

2つの愛のエネルギーが大きく広がって皆さまの周りをぐるっと取り囲み、まるで卵の殻のようになっています。

愛のエネルギーが皆さまを包み込み、大きな卵のようになっています。

その愛のエネルギーは、皆さまを愛で包み込み、内側は愛のエネルギーで絶えず満たされている状態です。

それでは今度は「宇宙の根源の愛」のエネルギーをもっと体の内側に取り込んでいきましょう。

宇宙の愛のエネルギーで作られた愛の卵の内側には、「宇宙の根源の愛」のエネルギーが満たされております。

その「宇宙の根源の愛」のエネルギーを鼻から深く吸い込んで、もうこれ以上吸えないと思うまで吸い込まれてください。

お腹がパンパンになりましたら少し息を止めて、その後ゆっくりと口から息を吐かれてください。

そして息を吐き切りましたら、もう一度、鼻から深く「宇宙の根源の愛」のエネルギーを吸い込まれてください。

これ以上吸えないと思ったら1秒ほど息を止めてゆっくりと口から息を吐きだしましょう。

そのとき、自分自身が手放したいと思っている感情や手放したいと思っているビジョンを口から吐き出しているイメージをしながらゆっくりと口から息を吐いてください。

そして、また息を吐き切りましたら、鼻から深く「宇宙の根源の愛」のエネルギーを吸い込み、これ以上吸えないと思ったら1秒ほど息を止めて口から息を吐き、出したいエネルギーを息とともに吐き出されてください。

吐ききりましたら楽な呼吸に戻されてみてください。

ゆったりとした呼吸をされながら「宇宙の根源の愛」のエネルギーをどんどんと体の中に取り込んで、そして体の中にある細胞を「宇宙の根源の愛」で満たしてください。

元気がなかった細胞も「宇宙の根源の愛」のエネルギーを取り込むことによって、どんどん元気になり活性化されていきます。

皆さんの細胞が「宇宙の根源の愛」のエネルギーを受け取られ、ゴールドの光を放っていきます。

細胞一つ一つがゴールドの光を放ち、内側から光を放つようになっていきます。

「宇宙の根源の愛」のエネルギーを取り込んだ細胞が内側で光り輝き、その光が外側にも広がっていきます。

まるで自分の体がゴールドの光で発光しているようにイメージしてみてください。

「宇宙の根源の愛」のエネルギーをどんどん取り込むことによって、皆さまのハートチャクラにもともとあった自分の愛の光も更に強く光り輝いて行きます。

その状態をイメージしましょう。

自分自身が初めから持っていた愛のエネルギーが「宇宙の根源の愛」のエネルギーを受け取ることでさらに大きくなっていくことを感じられてみてください。

ハートチャクラに手を置き自分の愛が大きくなっていることを、皆さんは感じられてください。

「宇宙の根源の愛」は制限などありません。

皆さまのありのままを愛し包みこみます。

そして皆さまこの言葉を心のなかで言ってみてください。

「私は私を愛しています」

「私は私を尊重しています」

この2つの言葉を繰り返し言ってみてください。

この言葉を口に出して言ってもいいでしょう。


この言葉を言うことでハートチャクラにある自分自身の愛と喜びがさらに大きくなっていきます。

(瞑想時間)

皆さまは自分のハートでしっかりと「宇宙の根源の愛」のエネルギーを受け取ることができたようです。

それではゆっくりと目を開けられてください。


ゆっくりと目を開けられながら固まってしまった首肩をほぐされてみてください。



第4章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年7月3日



第4章

PART1 思考が現実化すること

PART2 思考を現実化するためのポイント

PART3 望む世界を現実化するための瞑想ワーク

PART4 繊細な子供がアセンション後の世界を作る

PART1 思考が現実化すること

私は、バシヤールでお馴染みのササニ文明からやってきましたサファイアです。

はじめに今現在の日本の状態をお伝えしたいと思います。

日本も含めこの地球自体がやはり2021年の7月になったあたりからさらにエネルギーが軽やかになり、そして思考が現実化するスピードがとても速くなっております。

そのスピードは今年になってから、日に日に早くなっていたのですが、とくに7月にはいるとさらに速くなっております。

地球の皆さまも私たちと同じような感覚になりつつあるようです。

そしてなりたい自分にも簡単にになれるようになってきているようです。

今までの地球は「なりたい自分にすぐになる」ということが実現することがありませんでした。

なりたい自分になるために必要なことをやってから、なりたい自分になるという日々だったと思います。

現在は、そのような日々がもっと自由度を増し、今では「なりたい自分」も自由にイメージすることができますし「なりたい自分」になることもとても簡単になってきています。

皆さまはこの「思考が現実になる」ということをうまく活用され、自分自身が見たいと思っている世界、自分自身が生きたいと思っている世界をちゅうちょすることなく自由にイメージすることができます。

そしてイメージしたり、考えたりしたことは必ず現実化するということを心から信頼することです。

そうすることで自分の思考をしっかりと見ることができ、自分が望む世界をイメージし、小さいことでも「こうなったらいいな」ということだけを頭で思い浮かべれば現実化するようになってくるのです。

自分の思考をしっかりと自分自身で見ることがとても大切です。今までは頭の中で考えたとしても現実になることが少なかったのですが、今はあらゆることが現実化するようになっております。

この「思考が現実化する」ということを、本来の自分になるためのジャンプ台として利用されると良いかと思います。

限られた選択の中でしか生きることができなかった3次元の世界にアセンションのゲートが開いたことで皆さまは3次元の世界を選ぶこともできますし、5次元意識の世界に行くことも自由に選ぶことができるようになりました。

皆さまは、とても自由になったのです。

そして、高次元のエネルギーも地球に滝のように降り注いできたことで、皆さまはもれなく高次元のエネルギーを受け取られ、本来の自分自身になってきております。

皆さまは、どの世界にしようとも例外なく本来の自分自身になってきているのです。

3次元の世界に留まることを選択した方であっても、5次元の世界に行くと選択された方であっても、誰隔てなく高次元のエネルギーを受け取ることができますのでそのエネルギーを活用されて本来の自分になることができるようになるのです。

今、皆さまは初めての1歩を踏み出したところです。

地球はかつて経験したことがない世界に足を踏み入れたのです。

皆さまが体験するこれからの世界というものは真っ白なキャンパスのようにまだ何も描かれておりません。

皆さまの未来を創り出すものはこの瞬間の自分自身なのです。そして過去も未来も、たった今、この瞬間に創られております。

全てが、今、創られているのです。

皆さまが3次元の世界だけで生きているときは、決してそのように感じられなかったことでしょう。

今までは「未来は今この瞬間に創られている、過去は今この瞬間に創られている」ということを知る必要がないと決定されていたからです。

今は、あらゆることがオープンになり、とても自由になりましたので真実が明らかにされ、この瞬間に全てが創られているということを皆さまは知ることができたのです。

皆さまはこの壮大な宇宙と同じような宇宙を自分の内側に秘めておられます。

皆さまは宇宙そのものでもあるのです。

あらゆる力を持っております。

そしてとても眩しく輝いている光も持っております。

皆さまには初めからパワーが備わっていたのですが、3次元を思う存分楽しむためには光を抑える必要があったので、その光を抑えに抑えて小さくして、自分が宇宙そのものであることを忘れ、3次元の世界を楽しむようにされたのです。

もう3次元で楽しむことを終わりにしようと思われた方から、自分を取り戻し、そして「自分が本当は宇宙だったのだ」ということを思い出して自分自身の光を今取り戻されているところです。そのために皆さまはとてもとてもまぶしく輝き始められております。

とても皆さまはパワフルな存在です。

自分の望む現実を見たり、感じたり、味わったりすることもできますし、現実を創る力を皆さまは持っているのです。

自分の世界をしっかりと生きることができるのです

OTAKESHI

サファイアさん、私たちはどうしてもいろんな心配や物事にとらわれてしまうという癖が無くならないのですが、そのような癖を外して自分が創りたい現実を創造する秘訣を教えてくださいませんか。

○サファイアさん

以前もお話ししましたように、朝起きたときに、

「私は知る必要があることを知る必要があるときに知ることができる」

「私はやる必要があることをやる必要があるときにやることができる」

この2つのことを宣言されてみてください。

そうしますことで宇宙の豊かさが皆さまに流れ込み、そのような一日、そのような日々を送ることができるようになります。

全てをハイヤーセルフと宇宙に委ねられてください。

その2つの言葉を言うことでハイヤーセルフと繋がり、ハイヤーセルフをとおして宇宙のあらゆる形の豊かさを皆さまは自分のものにすることができるのです。

後はシンクロに任されてください。

頭で考える必要はございません。

とても簡単でシンプルなことだと思います。

そして先ほどもお伝えしましたように、宣言したとしましてもいろんなことを皆さまは頭の中で考えてしまうと思います。

その思考をしっかりと見張り、その思考は手放す必要があるのか、もう一度味わいたいと思っているのか、しっかり吟味して、手放したいと思っていることは手放して頭が真っ白な状態、何もない状態というものをイメージしてください。

「思考は現実化する」そのことをしっかりと頭に入れておくことで考えなくなると思うのですが、それでも考えてしまう場合は、「私は知る必要があることを知る必要があるときに知ることができる」「私はやる必要があることをやる必要があるときに行うことができる」と打ち消すように言われてみてください。

そして「私は私を信頼します」

「私は私のハイヤーセルフを信頼します」

「私は宇宙を信頼します」

この言葉をも付け加えて宣言されるとよいでしょう。

そうすることで全ての流れに乗ることができます。

OTAKESHI

はい、分かりました。

ありがとうございます。

PART2 思考を現実化するためのポイント

○質問者1

先ほどサファイアさんが思考は現実化すると話されましたが、例えば「このコロナが早く収束してみんなが元のように生きていく」ということを想像すればそのような現実が早く実現していくのでしょうか。

○サファイアさん

あなたの思考があなたの世界で現実化していきますので、コロナが早く収束し皆さまが笑顔で日常生活を再び送っているとイメージしてそのことが現実化すると信じれば現実化します。

○質問者1

はい、わかりました。

それでは楽しい未来を思考するようにしたいと思います。

○サファイアさん

「私が見ている未来は明るいから心配いらない」と信じることで不安が打ち消され、そしてその思考が現実化されます。

そして結果に執着しないということもとても大切なことです。

今この瞬間を最高に楽しみ、最高に喜びを感じれば、その喜びを感じているエネルギーが未来を創っていきますので明るい未来になっていくのです。

今この瞬間一瞬一瞬を味わいエキサイティングすることがとても大切です。

○質問者1

はい、明るい未来を信じて毎日を過ごして生きたいと思います。

○サファイアさん

はい、ありがとうございます

○質問者2

波動が合わなくなると分かれてくる人たちが出てくるということをお聞きしましたが、例えば昔の友達などでとても仲が良かったのに離れて行ったような人たちは、自分と違ってきたために分岐していったと考える私と同時にまた再会して仲良くなり、楽しい現実をイメージしようとする私と両方いるのですが、今の自分の思考が未来を創るのであれば、昔の友達とも再会して仲良くなりたいなと思いますが、そのようなときはどのようにしたらよいのでしょうか。

○サファイアさん

もちろん世界は自分自身が創ることができるのですが、おひとりおひとりは個性が有りますし、その人の考え方や思考がございしますので、その人の今現在の気持ち、今現在の選択を尊重してあげてください。

そして結果に執着しないことで良き未来が待っていることでしょう。

まずは執着しないということがとても大切かと思います。

今のこの時代は、皆さまおひとりおひとりが尊重され、おひとり

おひとりが望む世界を生きることができるという世界に進んでおられます。

尊重することがとても大切です。

自分自身の中でその人をコントロールしようという思いが有るかと思います。

そうではなく自分自身が執着せず、人をコントロールせずに楽しむということにフォーカスすることが大切だと思います。

○質問者2

ありがとうございます。

執着しない、コントロールしない、ということをしっかりと受け止めました。

ありがとうございます。

○サファイアさん

はい、ありがとうございます。

○質問者3

思考は実現化するということで、集団意識の思考、個人レベルの思考が違う場合、例えば集団レベルが A という方向に向かっており、個人レベルが B という方向に向かいたいと思ったとき、それらの実現化というのはどういう形で表れてくるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、集合意識が例えば少しネガティブな現実を作り出そうとしていても、今は個々の考え方、個々の思考が優先され、自分自身の世界ではどうしたいかということを現実化することができるようになります。

そこはフォーカスされず、自分自身が見ていること、自分自身が知っていることを信じられてみてください。

○質問者3

ありがとうございます。

○サファイアさん

ありがとうございます。

○質問者4

今、梅雨に入り、日本全体で災害の時期になってきたのですが、自然というものに対してなるべく災害が無いようにと思うのですが、地震や洪水などは地球の意思であると思うのですが、そこに自分たちが、災害が起こらないように、災害が軽くなりますようにという思考で地球に対してお願いするということは良いのでしょうか。

○サファイアさん

はい、災害というのも皆さま地球人の方たちの思考が現実化していることも多く有ります。

まず自分自身の思考を望むべき思考にされ、その上で地球が何を望んでいるのか、そしてどうして欲しいのかといったことを聞くことで、災害が起こらない地球となってきます。

また、「祈りの力」というものもとても大きく作用するようです。「地球に対して穏やかになるように」という祈りをするすることで、災害が少なくなり地球自体が災害を起こさなくても変化することができるようになってくるようです。

○質問者4

その祈りというのは「地球と人類が幸せになりますように」というような祈りでもよいのでしょうか。

○サファイアさん

地球に対して感謝することが良いかと思います。

○質問者4

「この地球に生きさせていただいてありがとうございます。」
というような気持ちでよいのでしょうか

○サファイアさん

とてもシンプルで簡単な方法をもうご存知だと思います。
感謝の気持ちを込めてコズミック・ツインライトを送られても良いと思います。

○質問者5

思考が現実化することについての質問ですが、現実化したくない思考を手放そうと思っているのですが、ふとしたときにパツと考えてしまいます。

そのときにそのような思考をキャンセルすることができるのですか。

○サファイアさん

はい、できます。

この地球上で実際にクリアリングするととても有効な方法がございます。

それは私もよく御説明するのですが「ホ・オポノポノ」が良いようです。

その思考に対して、ただ「ありがとう、愛しています、ごめんなさい、許してください」ということでクリアリングができるようです。
またこの四つの言葉を言う時間がない場合には「ありがとう」と

何度も言うことで頭の中では「ありがとう」という思考でいっぱいになりますので「ありがとう」という言葉で打ち消すことができるようです。

○質問者5

つまり考えてしまう思考に、というよりも「ありがとう」という言葉で頭の中をいっぱいにするという感じですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

○質問者6

私も思考を現実化することに関して質問したいのですが、最近コロナワクチンのことで接種された方から毒性が出ているということのアチラコチラで聞くのですが、それを自分で思い続けているせいか、スーパーに行くと気持ちが悪くなるのが2回ほどありました。

それはやはり自分がそう思い込んでいるからこそ、そのような現実を引き寄せたということになるのでしょうか。

○サファイアさん

もちろんスパイクタンパクやワクチンに使用されているそのほかの物質が2次被害を生むということを考えることで、その現実を引き寄せたということもございます。

ただこの成分自体もやはり体にとってあまり良くないようですので、とてもポジティブに捉えたとしたら、気分が悪くなるということを感じなければ、反対にいつまでもスパイクタンパクやその他の物質を取り込み続けて、体の中にそれらの物質が満たされてしまい、気づいたときには体に症状が出るということが起こってくるかと思います。

それらの物質が体の中に入ってきたことで気分が悪くなったということが起こったおかげで、それらを体から排出する、または除去するというを自分で実践できるかと思いますが、これはある意味ポジティブなことだと思います。

○質問者6

分かりました。

ありがとうございます。

○サファイアさん

もう一つ補足しようと思います。

すぐに体が反応するということは、体の防御、あるいは防衛本能がしっかりと働いてくれているということなのです。

防衛本能が働いていることで、例えば身体にとって良くないも

のを取り込んだときに、それをすぐに排出するという作用を体が行っているということなのです。

例えば鼻から埃を吸い込んでしまったときには、皆さまはすぐくしゃみをするかと思います。

そしてくしゃみをしたことで、埃を体から外に出すことになります。

これと同じと考えられてください。

とてもポジティブなことだと思います。

○質問者6

今の答えを聞いて私は大変ホッとしましたありがとうございます。

PART3 望む世界を現実化するための瞑想ワーク

○サファイアさん

今日皆さまと行う必要があると私が感じたことを皆さまと一緒にやっていこうと思います。

それは今現在の自分自身が望む世界を明確にするというワークです。

それでは皆さま目を閉じられてください。

目を閉じられ、自分自身がこんな世界だったら毎日楽しくてうきうきして時間が過ぎるのが早く、そして自分自身もとても充実していて穏やかだなと思えるような世界をイメージしてみてください。

一切遠慮は必要ありません。

自由に想像されてみてください。

今までだったら、こういったことを想像したり、こうなって欲しいと思ったら笑われてしまうな、と思うことでもかまいません。

自由に想像されてみてください。

皆さま想像ができましたでしょうか。

それでは、今現在の自分自身がその世界に生きているとイメージしてみてください。

そしてその世界で自分自身がどう感じているかに強く意識を向けられてください。

皆さまが感じていることに注目してみてください。

自分の思いを感じる事ができましたら、その世界と自分が感じたことに対して心から「ありがとう」と言ってみてください。

そして宇宙に向かって、「このような世界で生きさせて頂き、ありがとうございます」と言ってみてください。

その想像した世界で自分自身が実際生きていて、その世界でどのように感じていたかということにしっかりとフォーカスを合わせ、感じてください。

そして感じる事ができたなら、その世界で生きるという選択をした自分と周囲に対して心から「ありがとう」と言う言葉を伝えてください。

そうすることで自分自身がどのような世界で生きることを望んでいて、どのようなことに感謝ができるかということがはっきりと分かるようになるのです。

このワークをお時間があるときにされることで自分が行きたい世界がはっきりとしてその世界が現実化していくのです

OTAKESHI

皆さんいかがでしょうか、皆さんどうぞ感じられたこととお話しされてください。

○質問者7

今回イメージしたのは自分の仕事に関連してですが、パートナーと一緒に、フリーエネルギーが実現し地球環境がとてもハーモニーが取れた状態で仕事をしているイメージが出てきました。

そして心の面でも新しく地球に生まれてくる高次の魂を持った存在達ともうまくコミュニケーションが取れている状態をイメージしていると内面的にとっても満たされているというか充実感が出てきました。

そして穏やかで安らいだような感情を感じました。

○サファイアさん

あなたの中で「私が望む本当の現実はこちらだ」ということが出てきたのだと思います。このイメージを何度も何度もすることでもっとはっきりとしてくるかと思います。

そして生まれてきた感情や気持ちさがさらに現実化を加速させサポートとするような力になってくるでしょう。

この現実を引き寄せることを行うために、自分自身が望んだことに対して「ありがとう」と深く言うことで確実に現実化されま

す。

○質問者7

はい、ありがとうございます。

○サファイアさん

ありがとうございます。

○質問者8

先ほどサファイアさんが「あらゆるものの感情が分かるということが大事」とおっしゃったのですが、まさにそういう感じで植物とか動物とか鳥とかなどの感情がそのまま伝わってきて会話ができるような空間でとても一つ一つが綺麗に見えたのです。

会話しているうちに喜びもあふれてきて、そういう現実がリアルに感じられましたので良かったです。

○サファイアさん

そのようなイメージが強く浮かび上がってきたことで「自分自身が本当はこういう世界に身を置きたいな」と今はっきりと分かったかと思います。

自分の望む世界が明確になったようです。

自分が目指している世界がはっきりと出たことで、あとはその世界が宇宙の法則によってシンクロが起きてきた結果、その現実に関自分が生きることがができますので、「必ずこの世界が現実化してかなうんだ」ということをあえて強く思わずに、その世界で感じていることだけを感じ、その感じに対して深い感謝をすることです。

また感謝の気持ちを持つようにすることで、その世界やビジョンが現実化するためのシンクロが自然と起きてきます。

そのシンクロで起きることを受け止めていれば「やる必要があることをやる必要があるときにやる」ということが起こってきますので、それをやっているうちに気づいたら現実化していたってことになります。

○質問者8

やってみますありがとうございます。

○サファイアさん

はい、ありがとうございます。

PART4 繊細な子供がアセンション後の世界を作る

○質問者9

子供がとても繊細な子供で学校に行けなくなりましたが、そのようなときでも、自分が最高の気分であることが大事でしょうか。

○サファイアさん

今あらゆることを敏感に感じ、受け取ることができる子供たちが多くいらっしゃるようです。

それはこのアセンションが関係しております。

アセンション後の地球というのは、とても軽やかでそして自由で愛がある世界かと思います。

では皆さま、愛というのはどのようなものか想像してみましょう。愛という言葉は言葉通り、あらゆる存在、あらゆる命にとって尊重される世界のことです。

あらゆる存在や命を理解するようになるためには、やはりあらゆることを感じられなければそのような世界を創ることはできません。

あらゆることを感じる事ができる、そのような子供たちがアセンション後の地球を作り上げることができるのです。

今までの皆さまが生きてきた社会というのは、3次元意識で生きていくための社会だったと思います。

その仕組みも全て3次元仕様だったと思います。

これから始まる5次元意識の地球というのは、5次元仕様の社会の仕組みや生き方をされなければいけないと思います。

そうするためには、あらゆる存在の気持ちや性質なども深く理解して行動していかなければいけないのです。

そのために、今、生まれている子供たち、これから世界を創り上げていく年齢になる子供たちというのは、まさにあらゆる存在のことを理解できる精神性や心を持っていないといけないのです。

今までの社会の仕組みや教育などを変える力をこの子たちは持っているのです。

今までの教育制度はどのような形だったのか、ということを想像されると深く理解できると思います。

また今までの教育制度で育ってきた人たちが、今の大人たちの社会を運営している人たちだと思いますが、その人たちの思い浮かべれば理解できるかと思います。

今の私の説明でよろしかったでしょうか。

○質問者9

はい、ありがとうございました。

○質問者10

私の長男も学校には行けているのですが、すごく繊細すぎて友達ができないのです。

これは心配しなくても良いのでしょうか。

親としてはかわいそうだなとか、自分の育て方が悪かったのかな、と思うのですが、今のサファイアさんの話だとその人を尊重することが大切で、人をコントロールしないということでしたので彼を尊重して受け入れるのか、それとも思考が現実化することなので、彼に将来友達ができて、楽しく学校に行く姿を常に想像するのがよいのかどうしたら良いのでしょうか。

○サファイアさん

まずはお母さんであるあなた自身が望む現実を生きられることが良いかと思います。特に小さいお子さんの場合には、お母さんとお父さんの現実が反映される場合がございます。

お子さまたちの思考が現実化されている、というよりは、お父さんとお母さんの思考する世界が現実化され、そしてその世界をお子さまが見ることで、その世界をお子さまが生きようとするということが多いように思われます。

あなた自身が望む現実をととても楽しみながら生きること、お子さんもその世界に入ってきますので、お子さまも自分が望む現実を生きることができるようになるでしょう。

自分自身が最高に楽しみ、望む現実を生きてわくわくで過ごすことが好ましいでしょう。

○質問者10

分かりました。

私が楽しい現実を生きれば、彼の性格も変わってくるということでしょうか。

○サファイアさん

彼の性格ではなく、生きる世界が変わるということです。

彼に合った世界が彼の前に展開されていくことで、彼の周りに同じように優しくて穏やかな子供たちが集まり、同じような考え方を持っている子供たちが一緒に世界を創っていくことになるでしょう。

○質問者10

彼の性格は元々彼の魂の性格なのですか。

それともこの人生において設定してきた性格なののでしょうか。

○サファイアさん

先ほどお話ししましたように、これからの5次元意識の地球というのはあらゆる命を尊重する愛を中心とした世界の地球です。あらゆる存在を理解するために、あらゆることを感じられる人でなければならないようです。そのためにお子さまは、そのような自分を設定して今生かされているようです。

○質問者10

わかりました、ありがとうございます。

○サファイアさん

5次元意識の地球に向かう子供たちは、質問者のお子さんのように、とても繊細であらゆることを感じておりますのでどうか御安心ください。それが新しいスタンダードになっていきます。

○質問者10

すごく安心しました。
ありがとうございます。

○サファイアさん

ありがとうございます。
どうして繊細であらゆることが感じ取れる人でなければならないかと言いますと、やはりあらゆる命を尊重するためには、敏感に感じ取ることができなければならないのです。
なぜなら動物の気持ちになったり、植物の気持ちになったり、ということもできなければ新しい地球を作り上げることはできないのです。
そして愛を中心におく地球であれば、とても繊細であらゆることに対して敏感であったとしても穏やかに暮らすことができるのです。
今までの3次元の地球というのは命が中心になっていない地球でした。
自分自身も損得で物事を考え、物質が何よりも大切と考えていた世界だからです。
命が次の次だったのです。
そのために命を顧みることなく、物をたくさん作り出す。
そして無機質な物がたくさん生み出され増えていくという世界でしたので、感じる必要がなかったのです。
ただ、そのような時代が今終わりを迎え、本来の地球に戻す必要が有ったために、再び感じるということを取り戻して、どんなところを変えた方が良いのか、何に気づかなければいけないのか、ということを感じ取る地球人が今生まれてきているのです。

そうしなければ、動物や植物の気持ちを理解することができないからです。

とても繊細であらゆることに気付く子供であったとしても、とても楽しく穏やかに暮らせる地球というのは、愛を中心に置いているとても美しい地球だということなのです。

何も心配は要りません。

そのような方たちが、今後もっともっと増えていくでしょう。

また私たち高次的存在もとても敏感な存在です。

私たちもあらゆることを敏感に感じるができるからこそ、世界をより良くすることができるのです。

言わば高次的存在になるための第一歩と言ってもよいでしょう。

特にこれからファーストコンタクトが行われてきます。

最初に地球人と出会う地球外種族の方たちもとてもデリケートでとても繊細な人たちですので、きっと良いお友達になれることでしょう。

○質問者10

ありがとうございます。

○サファイアさん

もう一つ私の方から話をいたしましょう。

今子供たちだけでなく、大人もとても敏感で繊細な方たちが多くいらっしゃると思います。

「今までは感じなかったけれど最近いろんなことを急に感じ始めたり、あるいは様々なアレルギーが出てきたりする」とおっしゃる方も多いかと思います。

それはこの地球を5次元意識の地球にするために必要なことからです。

命を中心に、愛を中心にした世界を作り上げるためには、あらゆる生命に優しいものを作らなければならないのです。

そのためにアレルギーが起こらないものや環境を汚さないもの、皆さま地球人の体にも良く、健康を維持できるものを作り上げるために、皆さまは敏感な体質になられたり、アレルギーといったものが起こってきたりしているのです。

もう一度、地球を美しい星にするために、あるいは地球を5次元仕様の世界にするためといったほうが分かりやすいかもしれません。

何も感じるができない、何も今までと変わりなく生活できている状態でしたら、何がいけなくて何が良いのか、ということも見分けることができないと思います。

やはり今あるものの中で何が必要で、何が必要ではないか、ということに気付くためにこのようなアレルギーが出てきたり敏感に感じるようになってきたりということが起こってきているのです。これは決してお子さまたちだけでなく、大人たちもそのようにな

ってきているのです。

5次元意識の地球を作り上げるためなのです。

○質問者11

これから生まれてくる子供たちの特徴について教えてください。

○サファイアさん

はい、これから生まれてくる子供たちは初めから宇宙と繋がった子供たちが生まれてくるかと思います。

例えば生まれてくる前の記憶を持っていたり、宇宙の法則を初めから知っていたり、またオーラが見えたり、目に見えないものが初めから見える、という子供も生まれてくることでしょう。

そのような子供たちは5次元の地球を作り上げる子供たちになっていきますので初めから宇宙意識に目覚めた子供たちが生まれてきます

今はまだ多くを語ることはできないのですが、今皆さまが知る必要があることは今私が話したことになります。

これからの世界というのは、全く皆さまが想像していなかったとてもワクワクする世界となることでしょう。

皆さまは今まで全く地球が経験したことがない新しい世界を生きることになります。

皆さまは自分自身で世界を作り、全く新しい世界を生きていきます。

全てが大変面白く真新しい世界になることでしょう。

○TAKESHI

はい、ありがとうございます。

○質問者12

先ほどの大変敏感な人たちということに繋がるのですが、大人でも感情をなるべく感じないようにしている人たちが多いようです。

そのような人は感情を感じることを怖がっているようにも思えます。

ある方の話なのですが、自分が瞑想している時「宇宙の根源には感情がなくて秩序があるだけなので良い」ということを言う方がいます。

そして、自分がその瞑想から現実世界に帰ってくると周りの人たちの感情を感じることもとても辛いようです。

「繊細さ」というのは感情なのか、あるいはセンサーとしての感情なのか、あるいは地球上で感じている感じ方と高次の人たちが感じている感情の感じ方に違いがあるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、感情を敏感に感じられている方には2種類の方がいらっしゃると思います。

一つ目の方は、あらゆる過去性の経験で、辛い経験、苦しい経験などの大変な経験をされたことで、生きることに対して恐れをととても強く感じているという方がまず一つです。

2つ目の方は、全くこの地球で生きたことがないために、自分自身が今までに感じたことのない感情やエネルギーを感じてとてもびっくりしている、という状態の方です。

この地球というのは、ほかの星と違ってひとつの統一された意識でなく、あらゆる意識やバラバラなエネルギーが同時に存在し、様々なことが起こっています。

ある方はとてもエキサイティングで興味深い星であると言われますが、統一された意識しか経験したことがない方は、地球に來られたとき、地球人のバラバラの意識を自分が肉体を持った状態で経験されるのでとてもびっくりしてしまい、どうしたら良いか分からないというような状態になるのです。

地球に生まれて初めての子供やまた数回しか地球に生まれたことのない子供たちは、生まれ変わるたびに、この地球の在り方にビックリされているという方たちもいらっしゃいます。

その二種類の方々がいらっしゃるかと思います。

それではそれぞれの方に適した対処法というものをお伝えしたいと思います。

最初にあらゆる過去生で苦しい体験をされたことで、臆病になられてしまった方やさらに苦しく感じられている方に対しての対処法です。

このこともシンプルで簡単なことです。

やはり私も先ほど御説明したのですが「ホ・オポノポノ」の言葉を活用されることが良いと思います。

一つ一つの記憶や経験にフォーカスするのではなく、自分自身の心に向かって「ホ・オポノポノ」をされると良いと思います。

そのことで心の中がクリアリングされていき、そしてどんどん前向きになれていくと思います。

もう一つの地球に転生したことがないか、少ないという方の対処法です。

そのような方に関しては、今地球は3次元意識から5次元意識の世界へ行くための途中にある状態ですので3次元意識の世界を感じることもできますし、5次元意識の世界を体験することもできる位置に皆さまいらっしゃいます。

またアセンションをするということを決めた方たちもいらっしゃいます。

そのような繊細な方たちは、5次元意識の世界に行く人のほうが多いのではないかと思いますので、今はまだそのことを十分に感じられなくても、もうすぐ感じられるようになりますので安心してくださいとお伝えすると良いでしょう。

5次元意識の世界に入りますと、皆さまは同じようにいろんなことを敏感に感じられるようになっていきますので「もう少しだよ」ということを伝えるとよいでしょう。

質問者12

ありがとうございます。

あと「宇宙の根源」には、感情がなく秩序だけしかない、ということとは本当なんでしょうか。

○サファイアさん

ラナさんの瞑想で「宇宙の根源の愛の世界」へ皆さまをご案内された経験があるかと思います。

確かに「宇宙の根源の愛の世界」では、ただそこに自分自身が大きな愛に包まれて存在している。

その世界では、男性も女性も無く、光も闇も無く、上も下も無い、右も左も無い状態です。

ただ自分は大きな愛の中に溶け込み、ただそこにいるだけです。みんな同じです。

愛なのです。

愛のみの世界ですので、とても静かで穏やかです。


ただそのような世界ばかりを見ていても発展性が無いということで、皆さまは「宇宙の根源の愛の世界」から出られて「個」という存在を作り、様々なことを体験しておられるわけです。

きっとその方もいろんなことを経験されてきたと思います。

肉体を持たれ、長い間生きている間に、あまりにもいろんなことがごちゃ混ぜに起こることで混乱してしまい、もう一度「宇宙の根源の愛の世界」の何も無い穏やかな世界に戻りたいと思われるようになっています。

質問者12


ありがとうございました。



第5章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年7月31日



第5章

PART1 自分の思いが自分の道を指し示す

PART2 ファーストコンタクトの準備について

PART3 パラレルワールドと宇宙船について

PART4 ハイブリッド・チルドレンについて

PART1 自分の思いが自分の道を指し 示す

それではこれから私の方から今現在の日本の状況についてお伝えしていきたいと思います。

様々な思いが日本の中に入り混じっているのですが、その中でも皆さまの心の中にしっかりとした思いが浮かび上がってきているかと思います。

たくさんの情報が飛び交う今の時期、自分自身の心がどう感じ、どのような方向を見ていたいかということが大切になってくるかと思います。

いろんな情報やエネルギーを受け取ったとしても、やはり「自分が一番どうしたいか、自分自身がどうなのか」ということが今強く問われておりますし、これからは「自分の思い

が、自分が進む道を指し示すコンパスなのだ」ということが
分かり始めてくるのではないかと思います。

私たちの方から「これをしなさい」「これがいい」ということ
は決してお伝えいたしません。

私たちはあくまで日本人の皆さま、地球人の皆さまが「どの
ように感じ、どうしたいのか」ということを受け取り、その
要望に応じて私たちができることをサポートするにすぎませ
ん。

この地球は皆さま地球人のものです。

そして「どのような星にしていくのか」ということも地球に
住む方たちが決め、地球に住む方たちが選択するしかないと
です。

皆さまの潜在意識ではそのことを良く理解されており、自分
たちの思いでしっかりと進んでいこうとされているようです。
そして地球人以外の存在に答えを求めようと思われていない
ようです。

表面的な意識では、よく私たちに「助けてください」「どうし
たらいいでしょうか」という声が多く寄せられるのですが、
御自分の高次の意識、あるいは潜在意識では、皆さまはその
ように思っていらっしゃらないようです。

しっかりと自分で決められております。

私たちは皆さまの表面的な思いではなく、もっと深い部分の
声をしっかりと聞き入れ、その声を尊重しております。

私たちが一方的に意見をお伝えすることは決してございませ
ん。

私たちササニ文明の者も含め、あらゆる高次的存在たちは、
地球の方たちを尊重し、地球の方たちがこうして欲しいと思
っていることに対してサポートするのみなのです。

確かに地球の皆さまにとっては、今は大変な時期だと思いま
す。

そして最終的な答えを求められている時期でもあるでしょう。
ただ皆さま方の魂レベルにおいては、その答えを知っており
ます。

よく地球の皆さまから「いついつにアセンションゲートが閉
じる」「いついつまでにこうだ」ということをよく耳にするの
ですが、そのようなことは決してございません。

どうか御安心ください。

この日から5次元世界へ行くためのゲートが開く、というこ
とは確かにございますがゲートが閉じるということは決して
ございません。

一度開いたゲートはずっと開いたままです。

自由に上昇することが可能です。

アセンションの時期も個々で選ぶことが実はできるのです。

この時期にアセンションを選ばなくても、皆さまはアセンシ

ョンをしたい時期に5次元意識の世界へと向かわれるでしょう。

例えば2年後にアセンション迎える、あるいは10年後にアセンションを迎える、このような具合にです。

皆さまはアセンションをする時期を自由に選ぶことができるのです。

いろいろな情報があるかと思いますが、心に響いた情報を受け取られたらいいなと思います。

私たちササニ文明の者たちは、どうしたらいいかということに迷われている星の方たちに対して、私たちができる範囲でサポートすることを大変喜びと感じております。

全てお答えすることはできないのですが、皆さまにとって必要な情報を私たちは提供し、そしてお互い喜びを感じます。

その喜びがこの宇宙を豊かにしていくのです。

私たちと地球人の皆さまは、いわば同じ宇宙に存在する家族のような存在なのです。

皆さまと私たちには違いは一切ございません。

よく私たちのことを大変素晴らしく、大変上の位置にいる者と考えられておられますが、そんなことは決してございません。

私たちも、地球人の皆さまから学ぶことがたくさんございます。

皆さまは、私たちに無いものをたくさん持っておられますので、私たちは日々皆さまと関わることで学んでいるのです。

私たちを遠い存在、次元が大変高い存在と思われずに、私たちを良き友人と思われてください。

私たちは皆さまと何ら変わりの無い状態です。

皆さまと私たちがもっと心の距離を縮めれば、私たちのことをもっと理解できるでしょう。

そして「私たちがどんなに地球人の皆さんを愛しているか」ということも御理解いただけるかと思います。

地球人の皆さまは自分たちのことを「大変低次元の存在であり、劣っている存在である」と宇宙に向かっていわれているのですが、宇宙に存在する多くの者たちは皆さまを決して低次元の存在、劣っている存在として見ているわけではありません。

それどころか「賢者の集まり」とみております。

とても勇敢で、とても知識が豊富で、ダイヤモンドのように光り輝く大変美しい方たちと私たちは思っているのです。

どうかそのことを心に感じられてください。

皆さま決して劣った存在ではございません。

もう一つ新しい情報をお伝えすることにいたします。

地球の方たちの集合意識から読み取った情報によりますと、ファーストコンタクトは2025年から始まると私たちはみて

おります。

初めは個人的に準備ができた方から、地球外種族の方とお会いしていくでしょう。

実際に体を合わせてお会いすることになると思います。

ただそのとき、多くの地球人の方たちが、長い間、宇宙存在と呼ばれる存在または地球以外の存在と会っておりませんので、皆さまは防衛本能が働き、地球以外の存在を見たとき自然と恐怖心が現れます。

覚悟していても必ず現れるでしょう。

すごく怖くて逃げ出したい気持ちが出てくるかと思います。

そうならないためにも、またそのような恐怖心を少しでも軽減するためには、今から準備が必要だと思います。

バシヤールからも発表が有りましたように、恐怖心を取り除くために窓枠に宇宙人の姿を貼っておく、また顔の写真を張り付けておくというのも有効な方法でしょう。

意外なところに貼っておくことでファーストコンタクトを迎えたときのことをイメージすることができるのだと思います。いわゆる皆さまが感じられている宇宙人と思われる姿で結構です。

その切り抜きなどを窓枠に貼っておくことなども大変有効な恐怖心を取り除く方法だと思います。

そしてそのことにだんだん慣れてきましたら等身大の150cm ほどの空気の人形を用意され、その人形の顔にグレイ種の顔を張り付けたり、宇宙人と思わせるような写真などを貼り付けられたりされたらよろしいかと思います。

そして部屋の片隅に立たせておいてください。

いつもそばに居る、いつもそこに居る、ということで恐怖心が軽減されていくでしょう。

そう遠くない 2025 年という時期に向けて、今から準備された方が良くと思います。

そして地球外種族の方たちがいらっしゃったときには、エネルギー的な変化も有りますので物理次元でも変化が起きてくるでしょう。

その変化がどのように起こるかというとは今はまだ細かくお話できませんが、日が近くなりましたらお話できるかと思います。

今は準備をされることが先ですので、私たちが提案しましたことや窓枠にグレイ種の写真などを貼っておくなどということを行われてみてください。

また皆さまが思い付かれる方法で試されても結構です。

今からどうか恐怖心を取る訓練をされてみてください。

地球外の存在と会うときというのは、皆さまが思っている以上に恐怖心が出てしまうものなのです。

地球の皆さまは長い間、地球以外の存在たちと交流をしてき

ませんでしたので、その感覚を忘れてしまっているためなのです。

もう一度思い出すためにやはりトレーニングが必要です、どうか今から準備をされてみてください。

そして今皆さまから声が上がったのですが、現在地球上で起こっているコロナウイルスそしてコロナワクチンの問題ですが、これらは皆さまの思いでどのようにでもなるかと思いますので、祈りの力を試されたら良いかと思います。

祈りというのは目に見えませんが、エネルギー的に大きな作用を起こします。

愛ある祈りをする事で皆さまにとってベストな出来事そして一番いい形になっていくのです。

どうか祈りを行ってください。

そうすることでその皆さまの不安も解消されていくでしょう。また金融システムや社会システムに関してもやはり祈りを送ることで良き方向へと向かっていくかと思います。

祈りの力というのは大変すばらしい作用があるのです。

皆さまが思っていること、そして不安に思われていることを祈りで解決することができるでしょう。

また祈りというのは力にもなりますので、不安を感じられたら祈られるといいと思います。

私たちもよく旅の安全を思い、祈りを受け取ることがあります。

ただ私たち自身は不安というものが有りませんので、そのような機会はもう減ってしまったのですが、違う星の者たちに対して祈りを捧げることはよくございます。

祈らないことと祈ることでは大きく違います。

そしてどんな場所でも、どこにしようとも祈りの力は届くのです。

愛の力というものは、それほど強力です。

全てを良い方向へと向かわせます。

今私が皆さまの意識をくみ取り、皆さまが知りたいと思っていることを初めにお伝えいたしました。

それでは皆さまから御質問をお受けしさらに話を広げていきたいと思います。

OTAKESHI

地球のアセンションについていろんな方がいろんな意見を出されていますが、皆さまから見てアセンションが起きるとこの地球はどうなっていくのか、アセンションの本質とはいったい何なのか、ということをお教えいただきたいと思います。

○サファイアさん

アセンションという言葉日本語に直しますと「次元上昇」という言葉になるかと思います。

次元が上昇する、つまり皆さまの意識のレベルが3次元から5次元になるという意味なのですが、3次元の物質的な世界からスピリチュアルな要素が強くなる5次元の世界へと次元が上昇していくことになります。

そこで起こる変化は、3次元の物質的なものが全てであった世界から、5次元の目に見えない存在たちと自由に会話できる世界に移行することになりますので、目に見えないものが全て明るみになり、みんなが感じられるような世界になってくると思います。

そのような世界に行くと決められた方たちは、全てがクリアでなければとても恥ずかしい思いをするでしょう。

皆さまの心も見えてしまうので、心をクリアにする必要があります。

心がクリアになった者から5次元意識の世界に入っていくといっても良いでしょう。

頭で考えていることも筒抜けとなってしまうでしょう。

そのために考えていることが読み取られても構わないという考えを持っている方が5次元意識の世界へと向かうのです。

私たちは、一人一人が頭の中で考えることは集合意識に集められ、全てのササニ文明の者たちと共有することができるのです。私たちは、地球の皆さまが行っているように、自分たちの考えを隠すということをしません。

隠す、ということが何も無いといったほうが良いかもしれません。

私たちは愛でひとつになっておりますので、自分の考えを他の者が読み取ったとしても差し支えないのです。

私たちはいつでもオープンです。

そのオープンな状態が5次元かと思われます。

OTAKESHI

3次元意識の世界から5次元意識の世界に行くとおっしゃいましたが、4次元という世界は一体どのような役目をするのか教えてください。

○サファイアさん

はい、4次元は目に見えない存在と自由に話をするのできる世界で長居ができない世界となっております。

4次元の世界は3次元意識の世界と5次元意識の世界をつなぐ世界で両方の性質を持ち合わせた世界ですので、この世界に長居してしまうと誤作動が起きてしまうようです。

その理由は感覚で分かる方もいらっしゃると思いますが、皆さまが5次元意識の世界に行った後、その理由がはっきりと分かるでしょう。

OTAKESHI

私たちは、アセンションは3次元世界から4次元世界に入ることだと考えていたのですが、サファイアさんの話からすると、私たちが皆さまと交流しているということは、もうすでに私たちは4次元世界にいて、そして4次元世界から新たな5次元世界へ移るために、さまざまなパラレルシフトや宇宙の愛について学んでいるということになるのでしょうか。

○サファイアさん

その通りです。

PART2 ファーストコンタクトの準備について

○質問者 1

ファーストコンタクトについてですが、まず私たちが最初に出会う宇宙人は地球外種族となりますが、ゼーターと呼ばれる種族や他の宇宙人、地球外種族の人たちの区別について教えてください。

ファーストコンタクトのとき、どちらの種族と私たちが会っているのか判断が付きますでしょうか。

○サファイアさん

はい、分かります。

皆さまが最初に会われる地球外種族の方たちは、地球の皆さまと同じように肉体を持ち、地球人のような姿をしています。

地球人と地球外種族の人の違いはもちろんあるのですが、やはり地球人とよく似ている存在たちです。

○質問者 1

地球外種族の方たちは、地球人とよく似た種族だということですが、それでも恐れというものが出てくるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、地球人以外の存在だということがはっきりと分かりますので、そのエネルギーの違いに恐れが出てしまうようです。

○質問者 1

この恐れを取るということ以外にも、私たちがファーストコンタクトに備える準備というものが有りますか。

○サファイアさん

はい、ございます。

牛や豚などの動物を食されることにより、皆さまの体臭から動物の臭いがすることがございますが、地球外種族を始め、これから皆さまとファーストコンタクトを迎えられるような種族の方たちは、動物を食することがありませんので、地球人の方たちの体臭から動物の臭いがされることには驚かれることと思います。

また科学的に合成された食物や薬、嗜好品なども地球外種族をはじめ他の宇宙の方々は食することがありませんので、それらの臭いもなるべく少なくされたほうがよいでしょう。

また、香水や化粧品、洗剤や柔軟剤など生活環境の中で使用される化学物質の臭いも気を付けられるとよいでしょう。

○質問者 1

化学的な臭いがするものを避け、食事に気を付ける以外にファーストコンタクトの準備をしておくべきことはありますか。

○サファイアさん

はい、やはり違いを認める愛ある心が必要です。

どんな存在であっても地球の中にいる方たちを差別しない、どんな形であっても尊重し、そしてニュートラルな気持ちを持つことが大変必要となっております。

○質問者 1

地球以外の生命体の方が来られたとき、人は恐怖心を感じますが猫や犬たちはどのような反応をするのでしょうか。

○サファイア

はい、例えば5次元の世界に行きますとテレパシー能力も開花してきますので動物ともテレパシーで会話することができ、まるで人間と話しているかのように言葉がはっきりと分かるようになるでしょう。

猫ちゃんやワンちゃんという動物は、既に高次的存在のことが見ることができ、普段から感じるができますので、彼らの反応は特に恐怖心をいなくともなく平然としていることでしょう。

特に猫という動物は絶えず多次元と繋がっている存在ですので、宇宙に行くことができますし全く別の世界に行くことも可能です。

彼らは多くの世界を見ております。

PART3 パラレルワールドと宇宙船について

OTAKESHI

地球は幾つかのパラレルワールドを持っているかと思いますが、パラレルワールドについての考え方や地球がこれからどのようなパラレルワールドに変わっていくのか教えていただけますか。

○サファイアさん

はい、以前からパラレルワールドという世界が存在していたのですが、3次元の世界に強くフォーカスしている皆さまはこのパラレルワールドが見えていなかったのです。

そして皆さまは同じ考えで、同じ世界を見つめ、同じ世界に進んでいくという思考でしたので、パラレル世界を自分の意思で選ぶということが有りませんでした。

ただ、皆さまはアセンションをする時期を迎えられ、3次元での制限が取り去られ、皆さまは自由に4次元や5次元へと向かうことができるようになっております。

そのために、皆さまは意識的というよりかは自分自身の感覚で、パラレル世界が存在することを知ることができたのです。

そして、自分が行きたいパラレル世界を自由に選ぶことができる、ということを理解することができたのです。

皆さまは、表面上の意識では、パラレル世界のことははっきりと理解されていないのですが、皆さまの深い意識ではしっかりと認識されております。

そのために、皆さまが行いたいと思っていることが現実になったり、欲しいものがすぐ手に入ったりするということが起こっております。

それは、自分の願いがかなっているパラレルワールドを皆さまが選び、その世界に移動しているからなのです。

OTAKESHI

理想のパラレルワールドに移るためには、自分の表面意識や潜在意識、スピリチュアルな意識などをひとつに統合して自分が望んでいる世界に向かっていく、という方法が最も効果的な方法だと思いますが、いくつかの意識を統合し、自分が望んでいる世界に向かって歩んでいく方法について教えてください。

○サファイアさん

まずは自己否定をしないことです。

自分自身を認めて尊重し、そして愛で満たすことが必要でしょう。

そうすることで自分自身の表面意識と潜在意識がひとつになり、さらに魂の意志とも繋がって全ての意識がひとつに統合されていきますので、自分の意思を持って進みたい世界、行きたいパラレル世界に行くことができるでしょう。

○質問者 2

過去とパラレルワールドの関係を詳しく教えてください。

○サファイア

はい、皆さまが今この瞬間を充実した思いを持って生きられ、感謝にあふれているとやはり繋がるパラレル世界も変わってきますので、今よりも少し周波数の高いパラレル世界に繋がっていくことになります。

そうしましたら、例えば1時間前に認識していたあなたがいるパラレル世界と異なるパラレル世界に移行しますので、そのパラレル世界が持っている過去世と繋がります。

また未来もそのパラレル世界が持っている未来と繋がることになります。

そのために1時間前にあなたがいた世界ではない別のパラレル世界に繋がっている過去と未来を体験するということになります。

もう少し分かりやすく御説明しましょう。

A と B と C の部屋があるとしします。

あなたがいる部屋は B の部屋だとしします。

B の部屋では B の部屋だけで体験できる世界が広がっているとします。

そこには過去もあり、現在もあり、未来もあるとしましょう。

そしてあなたが B の世界がつまらなくなり A の世界に行くと決めましょう。

A の世界では A の世界で存在しているあなたがいます。

A の世界では A の世界の過去生そして未来性があります。

B の世界とは全く違う世界です。

全く別の過去生を持っています。

ただ B の世界のあなたが A の世界のあなたとひとつになり、A の世界の存在として生きていきたいと思われたとしましょう。

そして A の世界に統合されます。

そうすると A の世界の現実、A の世界の過去生、A の世界の未来性と繋がるのです。

このようにしてパラレル世界というのはお部屋を変えるという意味でもあるのです。

全く別人のようになっていくパラレル世界もありますが、多くの場合、以前いた世界と新しく移ってきた世界が似ているために変わったという認識ができないのですが、どこか違う変化があるという世界に移行したのです。

○質問者 2

A の世界に移行したらそのときに記憶している過去も B の時に経験した過去も違ってくるということですか。

○サファイア

はい、少し違いがあります。

全く大きくガラッと変わるわけではないのですが、少しばかり異なっております。

あなたの周波数が少しだけ変わること、少しばかり変わった周波数の世界に平行シフトするときというのは、現在、あなたが認識している世界とさほど変わりがないのですが、少しずつ変化が現われてくることになります。

皆さまが大きな平行ジャンプをするときは、平行世界のことをしっかりと理解する必要があるのです。

平行シフトや平行ジャンプの仕組みについてこれからさらに理解できるようになってくるかと思いますので、その変化をどうか楽しまれてください。

○質問者 2

自分の未来世と今の自分の関係はどのようなものでしょうか。

私がその未来世の方に話しかけたりすると、インスピレーションなどが来たりするのでしょうか。

○サファイア

もちろんです。

未来世のあなた自身も今のあなたのことを大変愛しておりますので、今の自分ができると何かサポートしたいと考えております。

あなたが未来世の自分に話しかけたり問いかけたりすることで、そのときあなたに伝えることができる答えを伝えてくださることでしょう。

もちろんひらめきという形でも伝えられるでしょうし、また感情としても伝えてくるかと思います。

○質問者 3

宇宙船には、私たちが物質的な世界で見ている宇宙船と物質的世界にはない宇宙船などの種類がいくつかあると思いますが、今地球に関わっている宇宙船にはどのようなものがあるのか教えてください。

○サファイアさん

はい、やはり物理次元で存在することができる地球人以外の存在たちの宇宙船が数多くあります。

特に地球外種族の人たちはファーストコンタクトが大変近いとこ

ろまで迫っていますので、準備のために地球中を飛び回られているようです。

そのために、皆さまが肉眼で目にされる宇宙船は地球外種族の宇宙船である可能性も大きいようです。

中には、地球の中の国が作られたものもあるようですが、それは違いが分かると思われます。

○質問者 3

最近、地球の中で宇宙船を作りたいなと思っておりますが、どこから始めたらいいのか、なかなか難しくてアドバイスをいただければ嬉しく思います。

○サファイアさん

はい、やはりファーストコンタクトが行われた後に地球外種族の方たちと一緒に作ることになるかと思います。

宇宙船には、地球以外の技術も必要なところが有りますので、地球外種族の方からアドバイスを頂きながら作っていくことになるでしょう。

○質問者 3

ちなみに私のファーストコンタクトはいつごろでしょうか。

○サファイアさん

はい、心の中でその答えは浮かび上がってくるでしょう。

そう遠くはない時期だと思います。

○質問者 4

宇宙船が地上に降りてくる場所(宇宙港)について、その大きさや周りの環境の条件などを教えてください。

○サファイアさん

個別のファーストコンタクトが始まったばかりのときは、人目につかない場所に宇宙船は降りてくることになりますので、山奥であるとか、人の行き来がない場所に、宇宙港は作られることになるかと思います。

その大きさも、最初は小型船のみの発着になるかと思います。

そして宇宙港には、そこに愛のエネルギーが宿る必要がございます。

地球外種族や他の宇宙種族の宇宙船が、人目に付く場所に発着するようになるには、地球人の中でほかの種族に対する深い理解ができ上がってくる2050年ころまで待つ必要があるかと思います。

○質問者 4

小さな宇宙船を家の中で見かけたことがあります、宇宙船が家の中にまで入ってくることが有りますか。

○サファイアさん

はい、宇宙船と言っても様々な種類がございます。

皆さまは大変驚かれるかもしれませんが、宇宙船の中には皆さまの手のひらに乗るほどの宇宙船もございます。

この宇宙にはたくさんの存在がいますので、その存在に合わせて宇宙船の大きさや形は様々となっております。

PART4 ハイブリッド・チルドレンについて

○サファイアさん

ハイブリッド・チルドレンのことについてお話ししたいと思います。私の話を聞かれている方たちの多くが実はハイブリッド・チルドレンの計画にもご参加いただいております。

皆さまの遺伝子を受け取り、その遺伝子を使用して多くの子供たちが誕生しております。

ハイブリッド・チルドレンの中には、スピリチュアルレベルの意識体を使用して、実際にハイブリッド・チルドレンの親となった方たちと交流していろいろなお話をしている者たちもいるようです。

またハイブリッド・チルドレンの親となられた方たちも意識体となって、宇宙船の中に入り、自分の子供であるハイブリッド・チルドレンに会っている方たちもいらっしゃるようです。

そしてお互いが物理的な肉体をもって対面できる日もそう遠くはないでしょう。

ハイブリッド・チルドレンと聞いてワクワクする方たちの多くがこの計画にご参加されているかと思います。

また現在は参加されていなくても、これからハイブリッド・チルドレンの里親のような存在となり、実際に育て上げるということも実現して行きます。

○TAKESHI

時折、ハイブリッド・チルドレンと思われるような子供の姿を部屋の中とかで見かけることがあります、ハイブリッド・チルドレン

がその遺伝子の親となった人たちに会いに来るということもございいますか。

○サファイアさん

はい、頻繁に行われております。

特に皆さまの中でも感度が高い方ですと、彼らがそっと近づいたとしても見つかり、皆さまと対面されているようです。

また多くの方たちも、自宅で何か白い影を見たとか、物音がしたなどの変化を感じられているかと思います。

そのようなときは決して幽霊が来たわけではなく、ハイブリッド・チルドレンたちが自分の親に会いに来たと思われてください。

○TAKESHI

ハイブリッド・チルドレンは地球外種族とのファーストコンタクトの後に、この地球上に現われることになりますか。

○サファイアさん

ファーストコンタクトと同時期になる場合もありますし、後になる場合もあります。

ただ地球人の遺伝子が多いハイブリッド・チルドレンに関しては、地球外種族の方たちと同じ時期に皆さまの前に現われるでしょう。

○TAKESHI

ハイブリッド・チルドレンということは、地球人とほかの星の人たちの遺伝子を組み合わせられていると思いますが、どのような星の人たちと地球人の遺伝子を組み合わせるハイブリッド・チルドレンは生み出されていますか。

○サファイアさん

これは、現在とても重要な秘密事項となっております。

天の川銀河内の様々な星の者たちとだけお伝えしておきましょう。

○TAKESHI

これからアセンションをしていく地球にとって、ハイブリッド・チルドレンが大変重要な役目をすると思いますが、どのような働きをするのか、教えていただけますか。

○サファイアさん

はい、地球人の多くの方たちが宇宙に貢献したいと思われたからこそ、この計画は実行されました。

皆さまが宇宙に飛び出し、宇宙に貢献して行く存在となっていくためには、やはり宇宙に対しての知識をつける必要があります。

そして実際に地球人以外の存在たちと交流し、地球人以外の存在たちはどのように考え、どのように行動するか、どのような感覚なのか、ということを実際に学ぶ必要があるのです。

そのためにハイブリッド・チルドレンも作られましたし、地球外種族の者たちもこの地球にやってくるのです。

○質問者 5

最初にお話になられた祈りについてもう少し詳しく教えてください。

○サファイアさん

はい、祈りのことについて詳しく御説明いたしましょう。

地球の中にある宗教と呼ばれる組織団体が行っている祈りは、中心となる存在がいらっしゃり、その存在に祈ることで何かご利益やありがたいことをして頂くということが行われていると思われれます。

そしてもうひとつの祈り、例えば「自分の大切な方が無事でありますように」というような祈りを行ったときは、そこに自分自身の愛と自分自身の御先祖さま、相手の方のご先祖さま、目に見えない守護している存在たちの想いがそこに集まってくことで守護の力となるのです。

皆さまが祈りを行ったことで、皆さまをサポートしている目に見えない存在たちも加わり、その力が集まってきます。

そのために祈りというのは大きな効果があるのです。

宗教的な団体そして神社で皆さまがお祈りするときというのは、祈りをその中心となる存在に託すという行為です。

そのようなときは、皆さまの想いがそこに乗っかってはいるのですが、皆さまに対しては強く作用しないでしょう。

そして、どのような効果があるのかというのは、祈りを託した存在次第になってくるのです。

○質問者 6

日本語の特徴について教えてください。

○サファイアさん

日本語という言葉が外国語と違う点は、やはり言葉を発する人の思いが強く乗っているという部分です。

日本語を話すときは、私たちもそうなのですが、心からの思いを込めてその言葉を発するようにしております。

ひとつひとつの言葉を大事に、確実に相手のかたへ伝えようという思いを持って私たちも伝えております。

日本語はそうでなければ、はっきりと発することができないようです。

大事に話されることでしっかりと音も聞こえ、日本語も話すこと

ができるようになるのです。

もうひとつ大切なことをお伝えします。

日本語は喉から喋ろうとすると言葉が小さくなってしまったり言葉として聞こえなかったりするようです。

喉から出すのではなくハートチャクラから話すような感覚で話されるとしっかりと伝わるようです。

○質問者 7

耳鳴りがするときは高次元存在からのメッセージであると聞いたのですが、高次元存在からのメッセージを受け取る時のサインや高次元存在がメッセージ送るときのやり方について教えてもらいたいのですがよろしくお願いします。


○サファイア

はい、自分自身のガイドやハイヤーセルフ、高次的存在と繋がれたときは人によっては気圧やエネルギーが変わるために、まるで飛行機が離陸した瞬間のような感覚になられる方も多くいらっしゃるようです。

しっかりと意識してメッセージを受け取ることができる時もあるかと思うのですが、自分の意識で受け取ることができなかったと思われるときでも、必ずどこかの部分でメッセージを受け取られているようです。

たとえば、今ははっきりと認識することができないメッセージでも意識下にしっかりとインプットされ、必要なときにそれが表に浮かび上がるように設定されている場合もあるようです。


皆さまが、メッセージを受け取られていないと考えられていても、何らかの方法でしっかりと受け取られていらっしゃると思いますのでご安心ください。



第6章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年8月14日



第6章

PART1 8月8日ライオンズゲートとアセンション

PART2 ファーストコンタクトの準備

PART3 スターシード&宇宙船を見ること

PART4 思考を実現化するための瞑想ワーク

PART1 8月8日ライオンズゲートとアセ ンション

今日は皆さまに、現在の地球と日本の状況をお知らせしたいと思います。

今私たちは日本の上空からいつも宇宙船で見守っているのですが、やはりだんだんと5次元の世界へと行く日が近づくにつれ、皆さまの感情と日本を取り巻くエネルギーが大きく変化してきております。

そして、皆さまの言葉で言いますと「8月8日のライオンズゲート」が起こったことでさらに太陽のエネルギーが直接この地球上に降り注ぎ、地球のエネルギーが上昇していきました。

この高次元のエネルギーが全ての次元、全ての世界において平等に降り注がれましたので、皆さまの奥底にある感情があぶり出され、そのあぶり出されてきた感情やエネルギーで不安定な

状態になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

地球にも同じように高次元のエネルギーが入り、エネルギーが大きく動きましたので、天候の問題が起こり、気象が今までのように安定していない状態になっているかと思われます。

日本でもいつもより雨が多く降り、大変不安定な状態になっていますが、これは日本のデトックスのために起こっていると思われるかもしれません。

そして今世界中で皆さまは、コロナというウイルスを体験されて困っている方もいらっしゃいますし冷静に捉えている方もいらっしゃいます。

一般的に言って、地球始まって以来のことが同時多発的に起こり、皆さまも大変混乱している状態だと思います。

ただしっかりと宇宙と繋がり、ハイヤーセルフとひとつになられている方は今の状況を冷静に見ていらっしゃると思います。

たとえ、周りの状況が大変不安定だとしても、しっかりと自分自身やハイヤーセルフと繋がることで一切不安を持つことなく、冷静に今のこの状況を乗り越えることができるでしょう。

しっかりと自分自身に繋がり自分自身を見つめ内観するということを地球規模で今求められているのかもしれません。

これからますます不安定な状況が続くかと思います。

完全にアセンションが完了するまでの間は、たとえどのような星であってもこのようなことが起こるのです。

決して地球だけで起こっていることではございませんのでどうかご安心ください。

そして、今の気象が不安定な状態となったり、コロナウイルスによって皆さまが不安定になられたりしている場合でも、これらのことを全てニュートラルに見て落ち着かせる方法がございます。それはやはり皆さまの心をひとつにして祈りを行うことで穏やかになるのです。

地球は、生きている星ですので、大変生命力に満ちあふれています。

気象が不安定になっていることに関しては、地球にしっかりと祈ることで落ち着いてくることでしょう。

またコロナウイルスに関しても一日も早く落ち着き、そして穏やかな日々になるようにという思いを込めて祈られることも良いと思います。

全ての人が穏やかになるということではないのですが、穏やかな世界に行きたい、安らぎのある世界に移行したいと思われている方であれば有効でしょう。

しばらくはこの不安定な状況が続くかと思いますが、しっかりと自分自身と繋がることで不安定な状況に流されることも無くなってくるでしょう。

そして、自分の心とひとつに繋がることで、自分が見ている世界、周りの世界は大変穏やかで落ち着いた状況となるでしょう。

キーワードは自分としっかりと繋がるということです。
そうすることでとても落ち着いてそして穏やかな日々を迎えることができるようになります。

次にファーストコンタクトのことについてお話したいと思います。
実はファーストコンタクトはもう既に始まっているのです。

それはどういうことかと言いますと、夢の中で地球外種族の方が現れ、夢で会話をする、夢でコンタクトをするということが始まっているのです。

皆さまの中でもすでに地球外種族の方と夢でお会いし、お話をされている方もいらっしゃるかと思います。

その内容を覚えている方もいらっしゃるのですが覚えていない方もいらっしゃいます。

あるいは、ぼんやりと覚えていらっしゃる方もいるでしょう。
実際に体を持ってお会いするコンタクトの前に、皆さまが地球外種族の方のエネルギーに慣れていただくために夢でお会いしているようです。

今の日本の状況を見ますと、早い方ですと2023年には地球外種族の方とお会いできるでしょう。

そして遅くても2030年には、多くの地球人の皆さまが体を持つてのファーストコンタクトを体験されることでしょう。

ファーストコンタクトを確実に実現させるためには、やはり皆さまおひとりおひとりが自分自身を認めてあげて、完璧ではなくても愛が満ちあふれた状態になることが必要でしょう。

自分自身を愛することで自分自身を信頼できるようになりますので周波数も上がりそして心もポジティブになってくることでしょう。

そうしますと心と体の周波数が上がって5次元世界にもっと近づいてくるのです。

近づけば近づくほど地球外種族の方とスムーズにお会いできる状況になりますので、無理のない範囲で自分自身の心と向き合い自己愛を高められてみてください。

そしてもうひとつ大切なことがございます。

もう体感している方もいらっしゃると思いますが、今現在、思考の具現化が大変早くなっております。

ネガティブな思考をされている方はネガティブな状況がすぐに具現化されます。

そして頭の中でポジティブなことを考えられている方はポジティブなことがすぐに具現化する状況が起こってきています。

そのようなことをすでに体験されている方もいらっしゃるかと思います。

宇宙の法則のひとつである「思考は具現化する」ということに皆さまが気付かれましたのでその法則が動き出しています。

そして今アセンション中ですので、皆さまの地球には高次元のエネルギーもどんどん入ってきていますので思考の現実化が大変早くなっているのです。

この思考が現実化するというのを上手に活用化されて、自分がずっと行いたいと思っていたことやかなったらいいなと思っていたことを具現化されたいかと思います。

また思考の現実化や具現化を体験できますと自分自身への自信にもなりますのでアセンションを一気に加速させることもできるようになります。

このような大変ワクワクするような時代に入りましたので、皆さま、思考の現実化や具現化をどんどん活用されてみてください。今までかなえられなかったことも今ならかなえられると思います。

そしてこの思考の具現化をうまく活用することで、今起きている不安定な気象の状況を変えられるようになるかもしれません。思考の具現化をどんどん体験されますと、皆さまは頭ではなく感覚として自分の世界は自分で作ることができるということをしっかりと理解できるようになるのです。

皆さまおひとりおひとりが自分自身の世界を作る創造主です。そして宇宙から生まれた皆さまは無限の可能性を持ち無限の力を持っているのです。

今こそ本来の自分自身を思い出され、そして本来持っていた力と光を取り戻され、自分は自分の世界の創造主だということを自覚されてください。

そうすることで、皆さまにしかできない自分の世界を作られてみてください。

OTAKESHI

先日2021年の8月8日ライオンズゲートが起こり、それが3次元から5次元世界にいく3番目のゲートであるということを、私は皆さまからお聞きしたのですが、これから第4のゲート第5のゲートというものが有るかと思いますがその第4のゲート第5のゲートが果たす役割や今の状況から見てそれがいつごろ起きるのかっていうことを教えてください。

○サファイアさん

はい大変個人差がございます。

第3のゲートが開き第3の部屋に入られた方も全ての方ではなく入りたいと思われた方から入られております。

大変個人差がございます。

OTAKESHI

第4のゲートが開くことによって、この地球の状況はどのように変わりますか。

○サファイアさん

はい、やはり世界は自分自身の思考が作っていていくらでもコントロールできるということをより深く理解できるようになるでしょう。

そしてそのようなことが理解できますと、5次元世界も理解できるようになってきますので、あらゆることが手に取るように分かるようになってくるのです。

次のゲートはだいたい 2021年の 9 月から 12 月になってくるかと思います。

○TAKESHI

次の第5のゲートが開いたときというのが、私たちが5次元世界に意識として入れるということになるのでしょうか

○サファイアさん

はい、そうです。

○TAKESHI

その間に私たちがすべきことは、先ほどサファイアさんがおっしゃったように「自分自身を愛し信じる」ということを行っていけば良いということですね。

○サファイアさん

はい、そうです。

そして自分自身の過去や未来に執着しないということです。

過去と未来に執着せずに、今現在にしっかりとフォーカスし、今現在知ることがあることを知り、やる必要があることをやる、ということを行ってみてください。

PART2 ファーストコンタクトの準備

○TAKESHI

ファーストコンタクトはどのような形で行われていきますか。

○サファイアさん

はい、まずは体を持つてのファーストコンタクトの状況を御説明したいと思います。

やはり皆さまは地球以外の方のエネルギーに触れたことが有りませんので、まずはそのエネルギーの違いに大変驚かれることでしょう。

皆さまは、地球人以外に会ったことがないのでこれは自然なことです。

ただ、実際に体を持ってお会いしたときに大きな驚きがないように、またその驚きが軽減されるようにトレーニングをされていまして、少しだけびっくりした状況にはなりますが、すぐにそのエネルギーに慣れることができます。

それは前回、私が御説明したとおり、宇宙人の顔の切り抜きを窓枠に貼られしばらくその状況を続けるということをするといいでしょう。

そしてしっかりとそのことに慣れましたら今度は等身大の人形を用意され、その人形の顔に、皆さまが宇宙人と呼んでいる存在の顔を張り付けていただくということをされたらよいでしょう。またそのことに慣れてきましたら次のトレーニング法がございますので、それはそのとき御説明したいと思います。

○質問者1

エネルギーの違いにだんだん慣れてきたら、地球外種族の人とどのようにして交流するのでしょうか。

○サファイアさん

はい、皆さま地球人が他の方と交流されるのと同じように会話をしながら交流していくでしょう。

○質問者1

そのときは宇宙船に乗って私たちに会いに来るのですか。

そして、私たちとコンタクトしてくださる方は決まっていますか。

また、自分が地球外種族の人に会いたいと思ったときに会うことができるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、宇宙船に乗って移動しながら会いに来る者もいますし、ある場所でキャンプのようにされながら別の場所でお会いするということもあるでしょう。

地球外種族の者たちによってそれは異なるようです。

皆さまと地球外種族の方が合う場合には、最初は同じ人がコンタクトをしてきます。

皆さまはまだエネルギーに慣れていませんので異なる地球外種族の人たちが複数現れるとビックリすると思います。

皆さまが驚かれることを軽減するために、初めは決まった方とコンタクトを取り交流を深めていくことを考えております。

また、地球外種族の方が皆さまに会いに行くときは事前にお知らせ致します。

そしてどこで会うかという提案をしてくるかと思いますのでご安心ください。

○質問者1

地球外種族の方は、私たちに何を教えてくださるのですか。

○サファイアさん

主に地球外種族の方は「愛」について地球人の皆さまにお伝えするようになっております。

これから地球の皆さまは地球外種族の方からあらゆる形の愛を教えていただくことで自分自身の視野も大きく広がりとてもニュートラルになっていくのです。

○質問者2

最近、私の中で見えているビジョンで、ファーストコンタクトの後だと思うのですが地球人や宇宙人そしてハイブリッド・チュードレン達が協力し合って子供たちが育ちあう場を各地に作っているというビジョンが見えているのですが、実際にそういった場を私は作るのでしょうか。

○サファイアさん

あなたは、そのようなことを実現する約束をされております。後々は地球外種族の子供たちや皆さま地球人の遺伝子を受け継いだハイブリッド・チュードレンたち、そして地球人の子供たちが混ざり合いそして一緒に学び合う空間を用意することになります。

そのような場所が日本全国に出来上がってくることでしょう。

○質問者2

私も日本全国にそのような場所が出来上がるようなイメージがすごくあるので、きっとファーストコンタクトが行われた後に宇宙人とともに過ごす場がどんどん増えていく気がします。それに伴って子供たちも共に育つ場がそこでは必要になってくるので、そのときはすでに私たちはそのことをやっているのだらうなと思いました。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

特に2030年になる頃には皆さまが想像もできないような世界になっていることでしょう

○質問者2

今宇宙人が転生したお子さまたちがすごく増えてきていて、実際に大変なところに直面しているのですが頑張って乗り越えようと思いました。

ありがとうございます。

○サファイアさん

そのことに関しても地球外種族の方から、異星人と付き合うためのレクチャーが有るでしょう。

また夢の中で地球外種族の方が御説明される場合も有るかと思います。

○TAKESHI

全国にそのような地球外種族の人たちやハイブリッド・チルドレン達と一緒に教育を行うような場所を作りたいという人たちがたくさん増えてきているので、実際そのようなコミュニティがこれからできてくるのではないかと思います。

実際に靈感が強い子やスピリチュアルな要素を持っている子供たちがたくさん増えてくるかと思いますが、そんな子供たちに対して普通の親が対処できないようなことがこれからどんどん出てくるかと思いますので、今回質問された方のような人たちがそのようなお母さんに対してアドバイスができるようなことを行っていくといいのではないかと考えております。

○質問者2

小学校や中学校、高校というのはしっかりと年齢によるくくりが作られています。

また幼稚園なども小学校に行くための予備校になっているようなところがあるのですが、本当の人間の本質というか、地球人らしく生きる、その子らしく生きるっていうことになると、そういうくくりも必要ないなと思っています。

私は、小さい子から小学生、中学生の子までと一緒に育てられるようなコミュニティや教育現場というものを作りたいなというふうに考えていますが、やはり宇宙的にはそのようなくくりはないですね。

○サファイアさん

はい、地球のような教育はエササニ星では特にしていません。エササニ星は精神を高めることを重点に置き、精神を高める方法をあらゆる角度から小さい子供のうちからお伝えしております。

○TAKESHI

きっとこれから来てくれる地球外種族の人たちササニ文明の人たちというのはそのような意味でより良い教師になってくれるのではないかなと考えております。

ありがとうございます。

では次の方からの質問をお願いいたします

○質問者3

私の場合には子供が1人しかいないので他の子供と比べることはできないのですが、どちらかというといつもお喋りをしていて、この前検診に行ったときも「こんな子供は見たことがないです」と言われました。

私は「この子供はどこの宇宙から来たのだろうか」と思っています。

また今までの大人の概念では、これからの子供は育つ事ができないので本当に大人がニュートラルな気持ちになってジャッジしないような考えで子供を育てていかなければやっていけないような状況になってきていると思います。

○サファイアさん

もちろんです。

これからは、そのような考えがスタンダードになっていくでしょう。

○質問者3

質問ですが、ファーストコンタクトを初めて行った後は、頻繁に地球外種族の人たちと会えるようになるのでしょうか。

そして彼らはどのようなことを教えてくれるのですか。

○サファイアさん

もちろんです、何度でもお会いすることができるでしょう。

その方は愛についてあらゆることをお伝えしていただけるかと思います。

○質問者3

それでは、その日会ったら例えば一週間後にまた来てくれて、そこから近くで生活をするようになる、というようなことも起きてきますか。

○サファイアさん

地球外種族の方は、そのときに必要な状況に合わせたスタイルにするとおっしゃっております。

○質問者3

例えば、会う場合はテレパシーだったり具体的なお知らせだったり、どのようなコミュニケーションをとってくれるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、必ず分かる方法で連絡を取り合い、そして会う約束をする
とおっしゃっております。

○質問者3

最初のファーストコンタクトで特定の人と会った後には、その方
に慣れたら別の方とも会えるようになるのでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

その方からほかの方を紹介してもらい、会える方の人数が増え
ていくでしょう。

○質問者3

一緒に生活するときに必要なことや条件などがあったら教えて
ほしいです。

○サファイアさん

はい、やはり皆さま化学的な香りに気を使われてみてください。

○質問者3

それ以外で私たちが準備したらいいかな、というようなことはご
ざいませんか

○サファイアさん

はい、やはり地球人全員が一つの家族になるようなことが理想
的ですが、なかなか難しいかと思われますので、せめて身近な方
と心を通わせ、そして愛によって一つの意識になるように心掛
けられてみてください。

皆さんは今コズミックサロンのメンバーになられているかと思
います。

コズミックサロンのメンバーさん全員が家族のようになり、愛の
意識で一つになることが大切でしょう。

皆さまが愛の意識で一つになることで、その愛がやはり地球全
体に広がっていきますので皆さまは大変重要な立場にいらっし
やるということなのです。

また私どもは皆さまと交流しておりますので愛の意識で一つに
なるということをほかの方たちよりも強く求められているとい
う意識を持たれたら良いかと思えます。

またそのような愛の意識で一つになるということを求められて
いるということは、皆さまがそれを望んでいるということでもあ
るのです。

私たちは決して強制はいたしません。

皆さま自身がこうなりたい、こうすると決めたことに対して私た
ちは答えているだけなのです。

皆さまが愛の意識で一つになりたいと思われ、このサロンに集われましたので、私たちも愛の意識で一つになるための方法を皆さまにお伝えしているのです。

せめてサロンメンバーさんが自分にとって家族だと思えるくらいつながりを強くされてみてください。

○質問者3

ありがとうございます。

心がすごく暖かくなりました。

もう一つ質問があります。

地球外種族の方がこの地球に来て「一緒に生活しているのが当たり前だよね」っていう時期というのはいつ頃になりそうですか。

○サファイアさん

2040 年から 45 年の間または 50 年になるでしょう。

これは地球全体にとってということですが、個別ではもっと早く実現されていきます。日本は比較的早い時期に起こるでしょうから、日本に地球外種族の方がいらっしゃり生活を共にする可能性がある時期は 2040 年頃かと思います。

○TAKESHI

ありがとうございます。

PART3 スターシード & 宇宙船を見ること

○質問者4

スピリチュアルなことに興味がない人たちでもポジティブな考えを持っている人ならば気づいたら5次元意識の世界に移っていた、ということがあるのでしょうか。

○サファイアさん

その方に愛の意識が強くあれば可能です。

愛の意識が強くあれば、スピリチュアルな部分も自然と受け入れられるようになってきますので、突拍子がないことを言われたとしても愛の意識で受け止めることができるでしょう。

○質問者4

ありがとうございます。

今たくさんスターシードが地球に生まれてきていると思うのですが、私の周りで20代ぐらい人たちとそのような話ができる機会がまだまだ少ないのですが、年代ごとに見るならば、スターシードの役割というのは違うのでしょうか。

○サファイアさん

はい、特に20代から下の方たちはスターシードというよりもスターチャイルドがたくさんいらっしゃいます。

地球での転生が大変少なく、地球以外で暮らしてきた魂を持っている方々が、今世地球に転生され、地球人として生きておられる方がたくさんいらっしゃいます。

そしてさらに年齢が低くなりますと、自分自身が地球以外で暮した知識や経験を覚えており、そのことを話す子供たちもいらっしゃいます。

○質問者4

今の時点で比較的年齢が高い方、30代から50代の方とかはオールドソウルと呼んでいます、そのような方たちはどうなりますか。

○サファイアさん

はい、そのような方たちは魂にスターシードを持ち、そしてときが来れば開花するようになっております。

それは年齢がとても幅広く様々な方々がいらっしゃいます。

中には百歳近い方もいらっしゃいます。

○質問者4

それでは転生が少ないスターチャイルドたちは何のためにこの地球に生まれてくるのですか。

○サファイアさん

はい、地球よりも宇宙での経験が大変多いので、このアセンションがスムーズにいくようにサポートするためにいらっしゃっております。

○質問者4

ファーストコンタクトが早ければ2024年からということだったのですが、ファーストコンタクトを迎えるときに私の状態や意識の状態がどのようになっていたら迎えられるのか、教えてください。

今はまだ3次元的な悩みや不安、怒りなどの感情を持っているのですが、そのような感情がもう全て光に帰っている状態にな

って初めてファーストコンタクトが起こるのでしょうか。

○サファイアさん

2024年の頃には、皆さんも「自分の思考がすぐに具現化する」という宇宙の法則をしっかりと理解され、その法則を利用され、さらに自分が理想とされる世界を作り上げている頃です。

今一日一日が目まぐるしく変わっていることをもう既に気付かれています。

3 日後でも大変大きな変化があることに気づかれています。

そうしますと2年後、3年後はやはりもっと大きな変化が有り、まるで10 年後のような感覚になられているかと思っています。

今地球は2021 年ですので2、3年後はある意味未知の世界となっているのです。皆さまは、今は想像もできないほど軽やかで自由自在の世界を生きていらっしゃることでしょう。

○質問者4

はい、ありがとうございます。

私はサイキックな能力は全くないのですが、私は今「愛が大切だ」ということを一生懸命思い出しているところです。

その頃になると自分でも直接守護霊の声なども聞こえるようになるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、受取り方は人それぞれ違いますが、ただ自分自身の声かガイドさんたちの声かということは分かるようになっている頃だと思います。

○質問者4

はい、ありがとうございます。

○質問者5

私は、最近以前より地球外種族や宇宙人への恐怖心が減ってきた感じがしていますが、数日前に自分の部屋に3角形の青い透明な光が飛んできたのですが、それはササニ文明の方のシンボルなのでしょうか。

またこれはファーストコンタクトとも関係ありますでしょうか

○サファイアさん

はい、全て関係があります。

それは私たちササニ文明のシンボルでしょう。

近くに私たちの者がいたのだと思います。

そして近くに来たことでサインを送ったのだと思います。

私たちもやがて地球人がファーストコンタクトを終えた後に出会

っていくことになるでしょう。

○質問者5

はい、ありがとうございます。

先ほど思考が実現するから思考を使いなさいということだったのですが、この思考というのは常に自分が意識していたほうが良いのか、あるいはイメージをして常に思っている方が、具現化が早いのでしょうか。

○サファイアさん

とてもシンプルに思考されることが良いでしょう。

例えば宣言という言葉を使われると良いかと思います。

「私は何何になります。」

「私は何々を行います。」という具合にです。

○質問者5

はい、思考の現実化は分かりますが、例えば日本のことでいえば「子供たちのワクチン接種が中止になります」というようなことも具現化するのでしょうか。

○サファイアさん

さまざまなパターンがあるのですが、あなたが見ている世界、あなたが作られる世界の中では実現可能でしょう。

○質問者5

はい、分かりました。

次の質問ですが、地球に住む動物さんとか鳥さんとなどの生命たちは、地球が次元上昇すると自然に次元上昇するのでしょうか。

○サファイアさん

彼らは大変地球と意識が一つになっておりますので、地球が求めていることに応じて行動致します。

○質問者5

例えば自然の中にいる生き物だけでなく、私たちが飼っている犬や猫なども地球に合わせて次元上昇するってということなのでしょうか。

○サファイアさん

はい、人間と共に毎日暮らしている動物たちは少し特殊で、地球との繋がりも確かにあるのですが、やはり一緒に暮らされている地球人の影響で大きく左右されます。

そして彼らは大変に献身的ですので、一緒に暮らしている地球

人のことを家族と思い、その地球人に合わせていくでしょう。

○質問者5

そうなのですか、とてもかわいいですね。

先ほどファーストコンタクトで地球外種族の方と会うときに、匂い、特に化学物質の匂いなどに気を付けてください。

あるいは食べ物に気を付けてください、ということ言われましたが、私は母が特殊な人で肉とか魚とかを食べさせてくれなくて本当に野菜とか果物で育ったような感じですが、そういうこともやはり自分の母親と父親を選んで、ファーストコンタクトに備えるというシナリオなののでしょうか。

○サファイアさん

もちろんこのアセンションに焦点を合わされ、確実にこのアセンションの時期にアセンションをすると決められた上で御両親を選ばれたということもございます。

またあなたは大変精霊とのつながりも強いのですので、精霊といつもコンタクトをとるために必要なことが起こってきたのです。やはりお肉を食べないという生活をされますと、動物や精霊と深い絆が作られるようになりますので、彼らがどんなことを言っているのかということも感じやすくなるのです。

○質問者5

先日八咫鳥の神社に行きましたら、八咫鳥が話しかけてきてなぜか不思議なことが起きてしまいました。

そしてどこかの神社や森に行くと、そこにいる精霊たちが私たちのことを気に入ってくれて「これからずっと一緒に居るよ」というような感じがして一緒にいてくれることが多くなったのですが、こういったこともファーストコンタクトなどに関係があるのでしょうか。

○サファイアさん

どちらかというと、あなたの意識が強く望んでいることが具現化されたと言った方が良いでしょう。

○質問者5

そうですね。

私は、本当にいろんな精霊や動物とコンタクトを取りたいと思っています。常にそのことを実現しています。

そういうことだったのですね。

はいわかりました。

○サファイアさん

思考が現実化する時代ですので、あなたの願いがこうなりたい

ということが多々具現化されたにすぎません。

「そのような願いはおかしなことではなく現実のことなんだ」とあなたが強く思われたからということもございます。

「こうなれたらいいのに」で止まっていた場合には具現化することとはございません。

「これがこうなったらいいな」ということが「こうなる、私ならそうなるはず」というふうに意図したことで具現化されました。

○質問者5

とても嬉しいです、ありがとうございます。

○質問者6

私も宇宙船をよく見るのが有ります。

そのときは、すごく嬉しい気持ちになるのですが、先日雲の中からミントグリーンの光でとても大きな宇宙船が出現して、ずっと見守っていてくれました。

私の場合は宇宙船がしっかりとカメラなどにも映ってくれるので、友人に見せるととてもびっくりして喜んでくれるので「これからは宇宙船なども皆さんが普通に見えるようになるよ」というようなメッセージも伝えています。

そのときも、とても大きい3角形だったので、具体的なメッセージがあれば聞いてみたいと思ったのですがいかがでしょうか。

○サファイアさん

はい、私たちの文明と大変深い関係があるようです。

私たちのシンボルである3角形をご覧になったということがそのしるしです。

また宇宙船を以前よりも多く見るようになられたというのは、あなた自身の周波数が上がってきたために、私たちと大変周波数が近くなったということでもあるのです。

○質問者4

はい、ちょうど私のヨガのインストラクターをやっている友人たちが「どうやったら宇宙船を見られるの」と私に聞いたとき「意識を上げていけば宇宙船が見える」ということに気付きました。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

周波数を上げるためには、先ほども私がお伝えしましたが「自己愛」を高めるということが最も必要になってくるのです。

もう一つ私から皆さまにお伝えしたいことがございます。

皆さんも御存知のように 2021 年の 8 月 8 日からさらに世界が枝分かれようになり、今までは皆さまは一緒に行っていたことであっても、これからは行えなくなっているということ

が起こってきております。

より自分と同じ思考、同じような周波数の方、同じ思いを持つ方が集まるようになり、そうではない方たちは、集まりたくても集まれなくなってきたということが起こってきております。宇宙の法則の一つである「波長の法則」がより強く表れていることなのです。

皆さまが体験されてきた3次元の地球の中にあった常識もどんどんと崩れ形を変えていっております。

今までは「皆さまと一緒にいる」ということがよく有りましたが、これからの時代は皆さまと一緒にではなく「同じ波長の者同士」ということになっていきます。

ある意味世界はシンプルになってきているのです。

今まででありましたら、どうしても話が合わない方と話を合わせなければいけない世界だったかと思います。

これからはどうしても話が合わない、かみ合わないという方とは、さらにかみ合わなくなくなり、そしてお互い同じ空間にいることさえも難しくなってくるのです。

その方のことがとても嫌いだからという理由ではなく、お互い一緒にいたくてもいることに大変違和感を覚えるようになるからです。

そしてそれぞれがあつた世界に向かうのです。

PART4 思考を実現化するための瞑想ワーク

それでは今日行うワークはとてもシンプルなワークです。

思考を現実化させるための簡単な方法をレクチャーしたいと思います。

まずは頭の中にたくさんある思考を一つだけにされてみてください。

一番これをかなえたいという想いだけをおひとつ思い浮かべられてください。

そしてそのかなえたいということをかなえたいではなく「こうします」という宣言文にされてみてください。

「私は何々します」

「私はどこどこに行きます」

このように簡潔な文にして一つ頭に思い浮かべてください。

そして次に思い浮かべましたらそのことが現実になったということ、想像力をフルに働かせてイメージをされてみてください。

例えば自分の思考を「私はハワイに行きます」とするとします。

実際に航空チケットを持ち、ホテルも予約し、そして何日に行くということを詳細にストーリーに仕上げてください。

出発する日をととてもリアルにイメージされ、そしてスーツケースや荷物を持ち、空港に向かい、そして空港でチケットを渡して飛行機に乗る、という細かいことをととてもリアルにイメージされてみてください。

そしてイメージをしながら気持ちも共に感じられてみてください。

「これから飛行機に乗るぞ」というワクワクした気持ちや飛行機に乗った後のワクワクした気持ち、そのときどのように感じるかということをととても鮮明に、リアルにイメージされてみてください。

ただ映像を頭の中で流すのではなく臨場感を付けられてください。

イメージ映像と感情を一つにすることがとても大切なことになります。

特に実際にそのことが起こったとき、どのような気持ちになるか、ということ想像され、その気持ちを味わいつくすようにされてみてください。

そしてとてもリアルに感情を伴ってイメージし終わった後は、実際にハワイに行かれお土産も買って自宅に帰ってきたと想定し「あーなんて素敵な旅行だったんだろう」というふうに余韻に浸られてください。

あたかも本当にハワイに行かれたかのように、気持ちをとてもリアルにイメージし味わってみてください。

このイメージ方法は夜寝る前に行われるといいでしょう。

とてもいい気持ちで余韻に浸ることができたら眠りにつかれてみてください。

そうしましたら本当に現実化されます。


もし現実化されなかった場合は、やはりどこかに自分自身を疑ってしまい「これは夢なんだ、これは理想なんだ、現実ではない」と思ってしまったところが有るということなのです。

「現実を起こる、実際にかなう」と 100%信頼されていることがとても大切になってきます。

かなえたいことはどんなことでもかまいません。

愛に基づいたことであれば全て実現可能です。


自由にイメージをされてみてください。



第7章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年9月11日



第7章

PART1 自立して生きる

PART2 潜在意識が移り変わる事

PART3 意識を5次元世界に変えていく

PART4 自立と5次元世界、結婚制度

PART5 ポールシフトとアセンション

PART1 自立して生きる

皆さまこんにちは。

今日もよろしくお願いいたします。

初めに現在の地球の状況をお話したいと思います。

皆さまが今いらっしゃる地球の状況を私たちから見ますと、皆さまが認識している目の前の現実とは、とてもネガティブなものに思えるかもしれませんが、全体的な状況としては、とてもポジティブな方向に向かっています。

そして以前よりも本当の自分に、皆さまは気づき始めていらっしゃるのではないかと思います。

本当に自分自身の体にとって良いもの、本当に知る必要があること、本当の自分自身の気持ち、それらに皆さまおひとり、おひとりが気づき始めているのではないかと思います。

本当の自分自身、本当の自分の心に気付くことで、何をすべきか、何を見るべきか、本当に必要なものは何かということに、皆さまは気づかれ始めたのです。

皆さまの今までの生き方のように周りの方々に合わせて歩みを共にしていく、という時代はもう終わりました。

これからは皆さまおひとり、おひとりが自分自身の道を進んでいきます。

今迄のように、他の方と同じような世界を生きるということが、大変苦痛になっていくのです。

そのために、皆さまが、自分をしっかりと見つめ、自分が歩みたいと思う道に行かざるおえなくなっていることに気付かれるでしょう。

皆さまが誰かに依存して生きるのではなく、自立して生きるということに、地球自体がシフトしていているからなのです。

これから、情報にしても今までスタンダードとされてきたものに対して、皆さまは疑問を持ち始めることでしょう。

そして、今までの主流となっている情報は、もうすでに皆さまの中で、自分に合わない情報だという風に思われている方もいらっしゃるかと思います。

これが正しいということは、それぞれの人によって違うものになってくるのです。

2025年に近づけば近づくほど、自分自身の感覚が、他の何よりも自分にとって正しいと理解できるようになってくるでしょう。もうすでに自分自身の心を軸とされ、宇宙としっかりと繋がられて毎日を歩まれている方は、これからは迷いもなくしっかりと進むことができるでしょう。

まだそうなられていない方は、ますます情報が2転3転していきますので混乱してしまうかと思います。

そして今まで正しいとされてきた情報も、そうではないとおひとりおひとりお気づきになるでしょう。

自分にとって正しい情報は、やはり自分が得たことのみと理解してくるかと思います。

OTAKESHI

最近、思考の現実化が早くなっておりますが、一体どのようなプロセスで思考の現実化が早くなっているのか教えてください。またそれがアセンションをしていく地球の流れとどのようにリンクしていくのかということも教えてください。

○サファイアさん

まずは地球に今まで送られてこなかった高次元の光が滝のように降り注いでいることで、地球自体の周波数が上がっていることにひとつの理由があります。

そして地球という星の中に住んでいる存在たち全て、動物や植

物、そして人間、誰ひとり、分け隔てなく高次元の光を受け取っております。

そのことで、地球自体の周波数も上がり、皆さまの周波数も上がってきております。

もちろん、今までの3次元の地球でもこの高次元の光は降り注いでおります。

ただ3次元の地球に関しては、もうすぐ高次元の光が届かなくなっていくます。

何故なら、3次元の地球には、まだ多くの気づきを得たいと思われる方がたくさんいらっしゃいますので、3次元の地球を今までと同じように維持しなければなりません。

そのためにもうすぐ高次元の光を送るゲートが閉じられます。

そして新しく出来上がっております5次元意識の地球には、引き続き高次元の光が注がれます。

そのために5次元意識の世界に向かおうと思われている方たちは、今まで以上に高次元の光を受け取ることで、肉体の周波数も上がり、気持ちも変化していきますので、自分自身が創造主であり、自分自身が世界を作り上げることができると潜在意識で深く理解していきます。

このために、思考の現実化がとてもとても早くなっております。そして5次元の世界に入られた後は、完全に自分が創造主だということを理解し、あらゆることを自分自身の力で生み出すことができるようになっていきます。

皆さまは、疑いもなく自分自身の世界を作り出すことができるようになっていくのです。

OTAKESHI

思考の現実化が早くなってくると、目の前に起きることがどんどん変わっていきますが、それと私たちがパラレルシフトをしていくということは関係がありますか？

○サファイアさん

もちろん関係があります。

思考の現実化を早める最良の方法は、もうすでに理想的な自分自身を生きている自分がいるパラレル世界に移行することです。皆さまが頭の中でこのような生き方、このような場所に住みたいと思われたとき、それは全くの想像ではなく、実際にそのような姿で、そのような場所で生きているパラレル世界の自分がいるからこそ、その様なイメージが頭の中に入ってくるのです。

パラレル世界の皆さまは、例え異なる生活をしている自分自身であったとしても、皆全て繋がっており、そして意識を共有しております。

お互いが影響し合っているのです。

今の自分自身よりも、さらに喜びに満ちて幸せに暮らしている自分がいるからこそ、自分が幸せになれると思えるのです。

頭の中で、とても具体的にこういう場所で、こういう生き方をし、こういう毎日を過ごすイメージされたとき、すでにそのイメージ通りに暮らしている自分自身がいるので、その自分と強く繋がります。

そしてその自分自身に必ずなると強く思われた場合、その自分自身と統合が始まっていくのです。

そして意識がパラレルワールドを移行し、その理想とする現実に住んでいる自分自身と完全にひとつになります。

そして理想を現実とすることができるのです。

思考を現実化するということは、瞬間的にパラレル移動することでも有りますので、とても早く理想が現実になったという風に見えるのです。

一から作り上げるのではなく、もうすでに出来上がっている世界に自分自身が瞬時に移動しますので、すぐに願いがかなったという風に見えるのです。

PART2 潜在意識が移り変わること

OTAKESHI

先日、私がサファイアさんと意識をひとつにしたとき「ホテルの中に住んでいる私たちがホテルの中で夢を見ている」というイメージを受け取ったのですが、そのことについて教えてもらえませんか。

○サファイアさん

ではこれから皆さまに、アセンションのときに起こっていることを例え話でお話したいと思います。

これは皆さまの集合意識が変わっていくということのたとえ話です。

皆さまは、今認識している地球という場所、そして共に生きている方たちの集合意識の中に皆さまもいらっしゃいます。

例えば今までの3次元地球での集合意識の話をいたしましょう。皆さまの集合意識というものは、大きなホテルの中で他の皆さまと同じように過ごし、同じような部屋で同じような眠りにつきます。

そしてその中で皆さまは同じような夢を見ます。

夢の中でお互いが交流し、そしてほとんど同じような生活をしていきます。

それは3次元というホテル自体が、皆さまが同じことを体験して、同じことを考えましょうというテーマを持っている場所だからです。

皆さまが「同じことを体験する」というテーマのホテルの中で暮らしていた人の中で、それぞれ違うテーマを持ちながら同じ世界を生きるということを考えたり、世界は同じように見えても、ひとりひとりが違う世界を創ることができるという多様性のある世界で生きていきたいと思われる方がその中から生まれました。そのために3次元ホテルから出て、ひとりひとりが自由な生き方を選択できる「多様性ホテル」へと移られる方たちが出てきたのです。

そして「多様性ホテル」に移った方たちは、同じホテル(集合意識)の中にいたとしても、全く同じ夢を見て、同じ世界を創るということは一切なく、それぞれが好きな夢を見て、好きな世界を創り、好きなように生きていくというテーマのもとに暮らしていますので、皆さま同じ場所にいたとしても、別々の物を作ることができるのです。

そして別々の世界を作った方同士がその場にいたとしても、お互いが認め合い、お互いの世界を垣間見ることで、さらに楽しい世界、より多様性のある世界を作っていこうという気持ちで、皆さまそのホテルにいるのです。

また、必ず眠りにつかないといけない、ということもありませんので、眠りから覚め、ホテルの中で自由に起きていながら動き回る方も出てくるのです。

これが5次元という世界です。

3次元ホテルは、皆さま眠りについて、同じビジョンを見て、同じ世界を作り上げるということがテーマです。

引き続きこの3次元ホテルに留まる方もいらっしゃるのですが、5次元ホテルに移り変わられる皆さまは、眠りにつかれてもいいですし、起きていてもいいのです。

あるいは、ホテルの中をあちらこちらと動き回ってもいいですし、あらゆることが認められています。

ただ全ては愛に基づいてのことです。

愛に基づいていない方は5次元ホテルに入ることはできません。

OTAKESHI

そしてまた5次元ホテルに入ると、そのホテルに住むのは地球人だけではなく、様々な星の人たちが同じ地球人として一緒に住み、夢の中の登場人物も地球人だけでなく、地球人以外の星の人たちも出てくるという話もお聞きましたが、いかがですか。

○サファイアさん

はい、もちろんです。

今までの3次元ホテルの宿泊は地球人のみが可能であったのですが、5次元ホテルでは、地球の方もたくさんいらっしゃるのですが、地球人以外の方も宿泊可能な世界となります。

たくさんの地球人以外の人たちがいらっしゃり、全く異なる夢を5次元ホテルの中に持ち込むことで、さらに皆さまの夢が刺激され多様性あふれる夢となるのです。

今まで全く見たことがないイメージや体験したことがない世界が広がっていくでしょう。

そしてさらにさらに宇宙的な大きな愛に皆さまが目覚めて行きます。

OTAKESHI

そうすると私たちは地球のホテルから出て他の星のホテルに移り住んでいくこともできますか。

○サファイアさん

はい、もちろん可能です。

ただ、しばらくは地球を創り上げることに専念されることになると思います。

そして、地球をしっかりと創り上げることができた後に、そろそろ他の星を見てみよう、他の星をサポートしてみる必要がある、と思われた方は地球の外に出て他の銀河や他の星に向かわれます。

OTAKESHI

そのときは、地球人を肉体のまま行くことになりますか。

○サファイアさん

これから皆さまの目の前にいらっしゃる地球外種族の方と同じように、肉体を持ってサポートする必要がある銀河やサポートする必要がある星に、まずは皆さまも向かわれるでしょう。

そのときは、今の皆さまと同じように肉体を持ったまま行かれることと思います。

PART3 意識を5次元世界に変えてい

く

OTAKESHI

私たちが、5次元世界に行くためには、私たちの肉体の波長が変わって、私たちの体がライトボディになっていくことも必要でしょうか。

○サファイアさん

はい自然と変わってきます。

5次元の世界に完全に移行された皆さまは、さらに肉体と精神の振動数が高くなっていくでしょう。

今は、もうすでに高次元の光が地球に降り注いでいることで、肉体が変化し、そして精神も変化していることと思われます。

まずは自分自身を深く愛するというのに、皆さまは目覚めていくのではないかと思います。

そして、本当の自分に必要なもの、自分に適した生き方、自分の体が本当に欲する食べ物や環境などに、皆さまは大変敏感になってくると思います。

周波数が上がれば上がるほど、自分に対して正直に生きていくようになるのです。

まずは自分自身を大切にすることから始まります。

そしてその上で他の皆さまを心から大切にすることができるようになるでしょう。

体にとってとても良いものを取り、とても良い生き方、自分に適した生き方、ということを実践されれば、肉体の周波数が上がり、肉体のライトボディ化も進んで光の体となっていくでしょう。

OTAKESHI

光の体になっていくと、私たちの肉体だけでなく、チャクラやスピリットにも影響を及ぼしていくのでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

全てに影響していきます。

精神が肉体を作っておりますので、始めに変化するのは魂と精神でしょう。

皆さまは、今までは限られた世界しか見ることはできなかったのですが、今はあらゆる世界を見るための扉が大きく開き、そもそも扉などないような状態になってきております。

360度見渡す限りとてもオープンな世界が広がっているのです。

そのことに魂が気付き、見方がとても大きく広がっていっております。

また皆さまのチャクラの状態も変化してくると思いますが、チャクラの状態が変化してくるとテレパシーやいろんな能力も開花していくということになります。

まずは、今までの物理的な意識が変化して、自分自身を疑うことなくしっかりと信頼することができるようになってきますので、自分の感覚を何よりも大切に思うようになってきます。

そして今まで使っていなかった神経も隅々まで使うようになることで、チャクラも意識できるようになっていきます。

そうするとチャクラもさらに活性化して、より進化を行い本当の能力を発揮していくのです。

肉体がライトボディ化することで活性化していく能力としては、テレパシーやお互いに愛を分かち合う能力などがございしますが、皆さまが高次元の世界と繋がるために使用している「第3の眼」と呼ばれている第6チャクラが活性化していくでしょう。

この第6チャクラが本来の働きをすることで、物体がない存在、皆さまが精霊や神様と呼んでいる存在を感じるようになることができます。

高次元の存在は肉体を持ちませんので、第6チャクラが活性化していないと覚えることができませんしコミュニケーションを取ることもできないのです。

○質問者1

自分自身が今仕事などで3次元にフォーカスしているところを5次元世界にフォーカスするように変えるにはパラレルシフトを行えばいいということでしょうか。

○サファイアさん

理想とする生き方をしている自分がいるということを信じられ、その自分とひとつになることができる信頼さえすれば、パラレルシフトはできるでしょう。

もちろんそのときに必要なことは、パラレルシフトをイメージするときに、感謝の気持ちを味わいながら行う、ということがとても大切になります。

理想の世界に自分がパラレルシフトできる、そのような時代が来たことを心から感謝され、感覚としてその感謝の気持ちを味わってください。

そうすることで、その感情がエネルギーとなりパラレルシフトを可能とします。

○質問者1

どうしても仕事上の問題が起こってしまうと仕事のことしか考えられない時間というのは3次元の世界にフォーカスしている状

態だと思うのですが、ちょっとした休憩時間とかお風呂に入っている時間に、こういう世界がいいなと思うと気持ちの変化が起きるのですが、そういうときも少しはパラレルシフトをしていることになりますか。

○サファイアさん

もちろんです。

とても寛げる心休める時間を持てているということが、変化が起きていることになると思います。

変化が起きているからこそ、そのような時間を持つことができるということでもあると思います。

○質問者1

これはパラレルシフトになるか、分からないのですが、7月、8月ぐらいに髪の毛がたくさん抜ける時期がありまして何をやっても止まらないので、パラレルシフトのことを思い出して、髪が抜けない自分を想像したのですが、そしたら不思議に2日後ぐらいにピタッと止まり、今もその症状が無くなっているのです。

これも、自分がイメージした世界にパラレルシフトしたということでしょうか。

○サファイアさん

はい、肉体の変化というものは、もうその世界に自分自身が適していませんというサインでもあります。

あなたは髪の毛が抜けるということで、もうこの世界と自分自身の周波数があっていないということに気づかれたのです。

そして自分自身の周波数に合った世界に移行しようと思われたことで、本来いるはずの場所にシフトすることができたのです。

○質問者1

ということは、おそらくこれから日常的に自分が嫌だなという出来事が出てきたら、それをジャッジするのではなく、自分が心地よいパラレル世界に移行するということにベクトルを持っていけば、良いということですか。

○サファイアさん

はいもちろんです。

居心地の悪さを感じたということは、もう自分自身がその世界に適していないというサインなので、自分が適した世界に移行しようと思われればよいのです。

例えば成長期の子供と似たようなことが起こっています。

子供たちは、今まで気に入っていた洋服が、体が成長するともう着られなくなることで、自分の成長や自分の身長が伸びていることに気付き、新しい体に合った洋服を買われることと思います。

そのことと同じようなことが、今皆さまの中で起こっているのです。

いままで着心地が良い、体にぴったりと合った洋服(世界)が、皆さまが成長したことでとても窮屈になり、その洋服(世界)を着ることができなくなってきたのです。

ですから、体に合うサイズの洋服を買い直すということを行っております。

そのような感覚でパラレルシフトされたらよろしいかと思います。窮屈だったものから、もっと身体に合った洋服に着替えるということは、ジャッジすることではございません。

そのように考えられたらよろしいかと思われます。

今までの生き方というのが、目の前のことに対してジャッジして、これを何とかしよう、ということをやってきたのですが、もうこれからは、そのようなことではなく自分にとって心地よい世界を体験しようということを行っていけばいいのです。

PART4 自立と5次元世界、結婚制度

OTAKESHI

アセンションが起これば、私たち個人の人間も変わりますが、人間の集合体である社会も変わっていくと思います。

3次元世界というのは、やはり物質にフォーカスしたところがあって、自分にとって大切な物はお金や物質だったのですが、5次元世界になると、私たちのフォーカスは愛や分かち合いなどに変化していくようになると思います。

そうなってくると今の3次元世界に限定されている社会から5次元世界の社会への脱皮が起こってくるとと思いますが、その脱皮する方法やプロセスについて詳しく教えていただければ嬉しく思います。

○サファイアさん

はい、もう自分にとって世界が合わないと感じたときに、やはり不具合がいろいろと生じてくるでしょう。

今まではうまくいっていたことが突然うまくいかなくなり始め、体調の変化も現れてくると思います。

今までは何も感じなかったけれど「急に肌が痒くて止まらなくなった」そのような変化も出てくるかと思っています。

変化が出るということは「もうその世界はあなたには合わなくなりましたので、他にあなたに合っている世界が存在しているので、その世界に移動されてください」というサインなのです。

そのサインをしっかりと受け取り、理解することで、新たな自分に合った世界にパラレルシフトをすることができるのです。

パラレルシフトを起こすことで、今まで全く気付かなかった方法を思いついたりします。

なぜなら新しい自分に合った世界にシフトしたことで、新しい情報を手に入れることができるからです。

そのようにしてどんどん本当に自分が歩みたい世界、なりたい自分に瞬時になられて行ったら良いかと思います。

OTAKESHI

5次元世界になると、この世界のシステム、国会があったり行政府があったり、総理大臣がいたりしますが、そういったことも変わってきますか。

○サファイアさん

皆さまひとりひとりの意識が変わってきますからまずは人を頼らなくなっていくます。

今までの皆さまは、大きな存在を頼ってきたかと思います。

また大きな存在を皆さまで作出すことで、その存在に頼ってその存在の後ろを歩いていくという日々だったと思います。

そして自分自身が自分自身の世界を作ろうと思わず、作られた世界を生きるという感覚だったと思います。

ただ、今現在作られている世界はとても居心地が悪く、自分に適していないと、皆さまおひとりおひとりが気付かれたと思います。

そして、幾人の方は既に自分自身の世界を作り始め、その世界で生きる日々をスタートされていると思います。

5次元の世界はまさにそのような世界です。

誰かが作ってくれる世界に身を置くのではなく、自分がいたい世界を自分自身で作し、そしてその世界に自分が存在するという世界になってきます。

もちろんこれからは、皆さまは何かの仕組みに乗っかるのではなく、ある意味、自分自身が世界を作っていくかもしれません。

皆さま自身が、自分が生きたい世界をおひとりおひとりがしっかりと作るようになりますので、自然と社会システムやその社会システムを作っている存在たちも変わらざるを得なくなってくるでしょう。

OTAKESHI

今までは大きな企業や大きな政府が中心となってこの社会を作ってきましたが、5次元世界になってくるとこのような大きな政府、企業というものも解体し、小さな社会や自給自足などをベー

スにした世界あるいは経済的な利益を求めないような経済システムというものが出来上がってくるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、ある意味、皆さまおひとりおひとりが自分の会社を持つような感覚になってくるでしょう。

そしてその会社が提供するものは自分自身です。

自分自身ができることを提供することで、お互いに支え合うという社会が出来上がってくるでしょう。

OTAKESHI

今はどちらかというと、政府や大企業によって制限を以前にも増してかけられているようです。

それは新しい世界に飛び立っていくことに対してどのような役目を持ちますか。

○サファイアさん

今までは、皆さまは自分自身がコントロールを受けている、またコントロールをされているという感覚が一切ない状態でコントロールを受けていたという社会だったのですが、そのコントロールは今とても厳しく、制限が大変強くなってきていると思います。そうすることで、これは違うと皆さまが気付かれているのではないのでしょうか。

そしていち早く気付かれた方は、その制限の世界から離れて、自分で自分が責任を持ち、生きていくという世界に入っていけるとと思います。

あらゆる存在は、本来は自由です。

そして自分に責任を持って生きる存在でも有ります。

皆さまはこの強い制限の中で、やっと本来の生き方に気づかれたと思います。

OTAKESHI

そこに気付くのか、気付かないのかということが、これからアセンションをして5次元意識世界に行くのか3次元世界に残るのかという基準になっていくと思いますが、いかがでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

5次元意識の世界は、皆さまおひとりおひとりが、自分自身が創造主であることに目覚め、自分の生き方や自分が創り上げる世界に責任を持って生きていくという世界になっていきます。

おひとりおひとりが自立して生きていく世界となっていくのです。

自立した上でお互い支え合い、そしてさらに素晴らしい世界を創

ってくという世界が5次元なのです。

OTAKESHI

そうすると、私たちみたいに野菜を作ったり、自分たちにできるサービスを他の人たちに提供したりしようという人も増えてくることになるますか。

またそういう過程で既存の社会に頼らない人たちが、新しい地球以外の種族の人たちと手を組んで仕事をしていくという流れになっていくのでしょうか。

○サファイアさん

地球外の種族の方たちも、そのような人たちと共に、世界を創っていくことになります。

皆さまがこれから予定されている地球外種族の方とお会いできる条件というものは、やはり精神的に自立しているかどうかということにかかっていると思います。

精神的に自立することができた方から順番に彼らとお会いすることになっていくでしょう。

○質問者2

自分を大切に生きていけば、自然と高次元の地球にいけるのでしょうか。

自分の理想のイメージがなかなか浮かばないのですが、どうしたらよいですか。

自分が本当にやりたいことを仕事にしたいのですが、やりたい仕事が見つかっていません。

○サファイアさん

地球人の皆さまは、自分が創造主だったということを長い間忘れて、他人や社会からコントロールしてもらいながら生きていました。

そのために「これをやってください、あれをやりましょう」ということを長年言われ続け、そして目の前に出された課題をこなすという日々を送ってきましたので「自分で考えて、自分で行動を起こし、自分で仕事をする」という感覚をすっかり忘れ、失ってしまったのです。

そして今、その感覚を思い出すときが来たのです。

初めは思い出すために、今食べたいもの、今とっさにやりたいと思ったことをちゅうちょすることなくやるということを行ってみてください。

「体に悪いかもしれない、これはいけないかもしれない」という思いを一旦置いて、パッと思い付いたままにやりたいと思うことや、食べたいと思うものを一口でもいいですので食べるということをしてみてください。

そうすることで、心がこれをやりたいと思ったとき、それを行動に起こすことができるのだということを思い出します。

そのことを徐々にちゅうちょすることなくできるようになりましたら、本当に体が求めているもの、体が欲している物が見えてきます。

忘れていた感覚を取り戻すために、そのようなりハビリがまず必要です。

そのことが無理なくできるようになってきましたら、おのずと自分にしかできない得意なことというものが浮かび上がってきます。

そうしましたら物事はとても早く進むと思います。

○質問者2

精神的に自立した方から地球外種族の人とファーストコンタクトが行われるとお知らせいただいたと思いますが、精神的に自立した方というのは具体的にはどのような方でしょうか。

○サファイアさん

精神的に自立しているという意味なのですが、それは自分自身もそして目の前にいる方たちも、皆「個」として存在しており「個」を尊重すべきだ、ということを中心に理解できている方たちのことを指します。

特に「家族」という地球人の方たちの関係は、お互いをミックスしているように見えます。

私たちには、皆さまと家族の方が、まるで同じ人間であるかのように接しているように見えるのです。

まずは、そこから関係を見直す必要が有るでしょう。

皆さま、地球人の方たち、また地球に存在する人たちは、どんな存在であっても「個」として存在している限り、お互いを尊重し、そして認め合い、大事にしながら生きてゆく必要があるのではないかと思います。

自分よりも上や下ということはないのです。

全ては対等で、全ては尊い存在です。

まずそのことが理解できているかどうかです。

今、皆さまは今まで当たり前であったことが崩されるという日常を過ごされていると思います。

これは、とても素晴らしい変化だと、私たちは見えています。

当たり前だったことが当たり前ではなく、とてもありがたいことだったと、皆さまは心から理解できていると思います。

そのことをもっと自分の身近な場所に目を向けられて考えることで、自立するという深い意味が理解できると思います。

本来皆さまは、当たり前ではない状況に置かれております。

皆さまが当たり前と思っていることは、実は当たり前ではないのです。

ある存在が、これはこうあるべきだと決めたことを、皆さまは忠実に守っているだけにすぎないのです。

これからは、自分で考え、自分で理解する時代に入ってきます。たとえば結婚制度にしても、本来皆さまは誰にも所有されておられませんし、自由な存在です。

また「個」として独立した存在でも有ります。

結婚制度のとてもユニークなところは、地球人の方たちは、相手を全く別の存在であるのに、あたかも自分であるかのように見ていることです。

私たちは、全ての存在を「個」として認め、そして尊重し、その上でお互いが愛し合っております。

私たちササニ文明の者だけでなく、他の星の者たちや他の文明の者たちも同じように、そのような意識で存在しております。

地球人に対して「私たちのように生きなさい」ということは、一切私たちは言いませんが、ただ「個」として存在し始めたそのときから「個」として大切にされる、ということがある意味宇宙の法則でもあるのではないかと思います。

今までの地球という星は、宇宙の法則から自分たちを切り離し、地球の法則というものを作り、地球の法則の中で皆さまは生きてきました。

それが不自然なことであろうと、地球人は地球の中でしか輪廻転生を繰り返さず、地球しか知らないようになってしまったために、皆さまにとって地球の在り方がスタンダードになってしまったのです。

今、宇宙にオープンになった地球が誕生したことで、皆さまも日常的に当たり前だったことに今疑問を持ち始めていることと思います。

そして長年そうであったからこそ、疑問に思っていない部分もまだまだたくさん有りますので、その部分に目を向ける必要がございます。

お子さまに対してもやはりそうだと思います。

もちろん動物に対してもそうです。

彼らも大変自立している存在です。

視点を変えれば、彼らの強さにも気付くでしょう。

そして、地球の皆さまは「物理的な部分でも自立する」ということに対して、私たちの視点とは異なる視点で見られておりますので、私たちがどのように見ているかということをお話したいと思います。

私たちは、自分ができることを提供している時点で物理的にも自立していると見ます。

例えば、皆さまがお家の中で家事をされたり、育児をされたりすることは、仕事のうちに入らないと思われている方がいらっしゃるのですが、私たちからすると、そのことさえも素晴らしい仕事であって、素晴らしい役目だと思っておりますので、ひとつの仕

事であると私たちは考えております。

皆さまの小さなコミュニティである「家族」の中で、自分がやるべきことをしっかりとこなされ、そして生活が成り立っているのであれば、それは物理的にも自立しているということになるのです。家族というコミュニティの中で、その人がいらっしやらないとすれば、どのようなことになるか想像してみたらお分かりになるかと思います。

今の皆さまは家族というコミュニティの中で、ひとりでも欠けたらバランスが崩れていくと思います。

その家族というコミュニティを形成していく中で、自分がその中からいなくなったとしたら、その家族というコミュニティが成りたっていくかどうか、スムーズにいつているかどうかを想像するだけで理解できると思います。

自分は何もしていない、自分は何の役目も果たしていない、と思われる方であれば、そのようにイメージされると良いでしょう。

今家族というコミュニティの中で、私がいなくなったとしたら、この家族というコミュニティがしっかりと運営できているかどうかを考えられると良いのです。

自分がどれだけ重要な役目につき、このコミュニティを支えていたかということを理解できるかと思います。

PART5 ポールシフトとアセンション

○サファイアさん

ポールシフトとアセンションについてもお話したいと思います。アセンションとポールシフトというのは切っても切り離せないものであります。

アセンションが起こるときに、必ずポールシフトが起こるような仕組みになっているのです。

そのポールシフトというのは地球の軸がずれるということなのですが、この軸がずれるという意味を大変分かりやすく説明しますと、元々暑い日が続き気温が高い地域があるとしたら、

この気温が高い地域が、地球のポールシフトにより、急に涼しくなり季節の変化が表れるということが起こってきます。

地球の軸がずれると、その土地の気候が変化するようなことが、この地球上の各地で起こるようになるのです。

そうしますと皆さまの体にも変化が起きてくることでしょう。

アセンションをするということは、あらゆることが変化することでも有ります。

アセンションに伴って地球という星自体も変化する必要があるのです。

地球の軸が変化することで、物理的にも変化が起こってくるのです。

全く同じ事がいつまでも続くということであれば、やはり変化は生まれないものです。

そこで物理的な場所自体が変化することで物理的世界にも変化も起きてくるのです。

また、ポールシフトが人の精神に及ぼす影響についてもお話いたします。

地球が向いている位置が急速に変化しますので、地球に生きる皆さまもやはり喜怒哀楽が激しくなられ、気持ちがざわざわとして落ち着かなくなるということが起きているかと思います。

新しい地球の向きに体が慣れてきましたら、この精神的なばらつきも落ち着いてきます。

そのようなときは新しい地球の軸に慣れるために、地球のコアと深く繋がり、自分がしっかりと繋がっているとイメージをされ深呼吸をされると良いでしょう。

コズミック・ツインライトを受け取るときの光の循環を思い出されるとよいと思います。

そうすることで新しい地球の軸にも慣れることができ安定してくることと思います。

ポールシフトとアセンションが深く関係しているとお話しましたが、さらに詳しく述べたいと思います。

アセンションというのは、日本語に直すと次元上昇です。

次元を上昇させるためには、大きな光とエネルギーが必要となってきます。

地球も含めあらゆる星は大きな蓄電器のように電気エネルギーが蓄えられたり活用されたりしています。

その電気エネルギーの量を増やすために、地球が大きな電気エネルギーを受け取れる向きに、地球の位置を変更する必要があるのです。

そのために地球の軸をずらして大きなエネルギーを受け取る位置に地球が移動します。

つまり、地軸を移動させることで、今までよりも多いエネルギーを取り入れるのです。

そして、大きなエネルギーを受け取ることで、流れるエネルギーの量も変わってきます。

次元を上昇させるためには大きな電力とその電力に伴うエネルギーが必要なのです。

ポールシフトをすることによって、地球が次元上昇するためのエ

エネルギーを生み出しているということになります。

今までは、光がゆっくりと円を描いていたのですが、今はその円を描く速度が速くなっております。

速度が早くなることで、エネルギーを発生させ、次元上昇を起こすためのパワーを得て、地球を次元上昇させていくことができるのです。

ただ、そのことによって、地球にいらっしゃる方々の心がざわつき、体調に変化が出てきているのです。

今年の地球は異常気象と言われていますが、ポールシフトをすることによって気象にも大きな変化が起きてきます。


光の回転が速くなればなるほど、地球が持っている元々の温度にも変化が出てきます。

早く回転することで熱が生まれ、地球自体の平均の温度が高くなっていきます。

たとえば、地球の温度が高くなっていくことで南極の氷が溶けてしまうような変化が表れてきているのです。

ただこれも自然現象のひとつですので、何も心配はございません。


そこに住む動物たちも地球の住人ですので、その変化を理解しておりますので、動物たちは新しい変化に合わせた生き方をするだけなのです。



第8章

高次元存在の チャネリングライブ

2022年10月2日



第8章

PART1 人間の感情について

PART2 人間の集合意識について

PART3 地球は人工の星

PART4 過去世とパラレルワールド、シンクロについて

PART1 人間の感情について

9月23日に開いた第4のアセンションゲートをくぐられた後の皆さまは、より自分自身の心に目を背けることができなくなっていると思われます。

3次元の世界では自分の心の声に目をつぶり、周りの方に合わせるということができたのですが、それができない、もしくはできにくくなっていると思われます。

これは皆さまがより5次元に近い世界のエネルギーを感じることで、自分を大切にし、自分を愛し、自分を尊重しながら周りの方も尊重したいと思われているからです。

これは本来の生命あるものでしたら、皆が当然のことと思うことなのです。

皆さまは本来の状態に戻ってきているだけなのです。

少しでも違和感を持ったり、ある言葉に引っ掛かりを感じたりす

るようでしたら、それは心が発しているサインです。

今までは気にすることがなかった言葉でも、どうしても気になる、耳に残るという場合は、その言葉を自分は受け入れたくないというサインかもしれません。

心が思うこと、また違和感を持つことにしっかりとフォーカスし、自分にとって何が心地よくて何が心地悪いかということをしつかりと把握するのが良いかと思います。

今までは一切してこなかったことだと思うのですが、これからはしっかりと細かいところまで目を向けることで、より自分を大切にしながら、本当の愛とは何かということが、頭ではなく心の深い部分で理解できるようになります。

理解できましたら本当に周りの方を心から愛せるようになります。

第4のゲートが開かれたと同時に多くの方たちにはそのような現象が起きていることと思います。

また体質がとても敏感になってしまったと思われる方もいらっしゃると思います。

これは自分自身が敏感に感じることで、今まで使っていた洗剤や化学的な香りが、自分にとってもそうですし、地球に生きる動物や植物にとってもあまり良くないものだと感じるためなのです。

皆さま地球人は、動物よりも感覚が麻痺しているために、今までは害が有るものであっても何も感じなくなっていたのですが、本来の自分自身になられている皆さまは動物と同じように、本来自分にとって良いもの、悪いものが分かるようになってきているのです。

以前よりも嗅覚に敏感になられたり、肌がデリケートになられた方もネガティブに捉えるのではなく、これはポジティブな変化だと思われてください。

5次元の世界では動物も植物も対等に見て、一緒に暮らし、共存している世界となります。

動物たちや植物たちにとって害があるものは、地球人の皆さまにとっても害があるものなのです。

そのように自分のことも大切にして、周りの方や動物や植物たちも大切に思うようになった先にファーストコンタクトが起きる世界となります。

ファーストコンタクトを実現させるためにも、自分以外の方たちや動物や植物のことも真剣に考えられる心になる必要がございます。

簡単に第4のゲートをくぐられた後に起こる変化についてお話致しました。

それでは皆さまからのご質問を受け付けながらお話を広げたいと思います。

OTAKESHI

今日は人間の感情についてお話を聞きたいと思います。

今まで3次元を楽しみ、学びを得るために感情というものがありました。

この感情というのは人間の心や意識とはちょっと違う領域のものだと思いますが、人間の意識と感情の違いそして潜在意識、そのような心の働きについて話を聞きながら進めて行きたいと思っています。

○サファイアさん

まずは喜怒哀楽についてのお話をしたいと思います。

皆さまは怒り、憎しみ、悲しみ、喜びという感情をお持ちだと思います。

これらの感情は3次元特有の感情です。

3次元にしかない感情とも言えるでしょう。

5次元以上の世界になりますと苦しみ、悲しみ、怒り、憎しみという感情はございません。

なぜなら5次元という世界は、皆さまおひとりおひとりが自分自身を深く愛し尊重しながら、周りの方たちも愛し尊重することができる世界だからです。

「お互いが共に愛し合い尊重し合う」そのような方たちが集まる世界なのです。

そして自分自身がどんなことでも実現できる「宇宙規模の創造性と能力」を持っていることをしっかり分かっている状態ですので、人を羨んだり嫉妬したりすることはございません。

全て自分で「自分の願いをかなえることができる」と知っているからです。

まさに5次元以上の世界の方たちはおひとりおひとりがまるで神様のようになるということなのです。

それでは3次元の世界にお話を戻しましょう。

3次元の世界は「自分自身が本当は神だ」ということを伏せられたまま生きる世界なのです。

自分自身には力も取り柄もなく、光を見ることができないと思い込んでいる世界です。

そのように自分の力に蓋をして、バールをかぶせるからこそ、あらゆることが体験できるのではないかと思います。

これは魂があらゆるバージョンの知識を得たいからこそ、自分の可能性を隠し、自分に目隠しをして生きることで様々な経験をしているのです。

魂にとってこれは挑戦なのです。

自分の中で可能性を塞ぎ、目隠しをして光を封じて生きることで、どのようなことが起きるのか、ということを魂自身が実験しているのです。

そして3次元の世界でそのように目隠しをして生きることで、今

まで実際感じたことがなかった怒り、悲しみ、憎しみ、妬みということが生まれました。

これは、魂にとっては大きな発見でした。

完全なる光、完全なる愛の存在が、自分自身が愛だということ、自分自身が光だということを隠し、自分に目隠しをすることで、真逆の存在になるということに気付いた瞬間なのです。

そして、その状態が大変面白くて新鮮だったので、もっとあらゆる経験をしたいと魂は思い、今の今まで皆さまは3次元という世界を体験してきました。

魂は大きな収穫を得られたと思います

この喜怒哀楽という感情は、本来の自分自身を隠されたからこそ生まれた感情です。

そして意識というのは、皆さまの物理次元の世界にあるのではなく魂の世界に存在しているものです。

魂が持っているものとお伝えしてもよいでしょう。

魂自身が抱えているもの、これが意識です。

皆さまが、自分の意識を見られるとき、自分自身の普段の感覚ではなく少し上に行ったような感覚で感じられると思います。

それはまさに魂が持っているものだからこそ、なのです。

意識は全てを知っております。

本来の自分自身の姿を全て知っているのです。

光であること、完全なる愛の存在であること、無限の可能性を持っていること、意識はそれらを全て知っているのです

○TAKESHI

意識というものが、魂が持っているものだとなれば、魂は数百、数千というパラレルワールドの自分を持っているわけですから、その数百、数千のパラレルワールドの自分に全て共通している同じものということになりますか。

○サファイアさん

いいえ、パラレル世界の自分自身の数と同じくらいの意識を持っています。

魂はあらゆる意識を使い分けることができます。

魂はひとりひとりの意識というものを作り上げ、それを魂自身が管理して使っています。

そしてその意識をどう使うかは、パラレル世界のひとりひとりの自分に託されております。

○TAKESHI

それでは、ひとりひとりが持っている意識によって自分自身と魂が繋がっていると考えてもよろしいのでしょうか。

○サファイアさん

意識によって繋がっているわけではございません。

魂がメインの存在だとしましょう。

そして何千というパラレル世界の自分自身に合わせた意識が同じ数ほどございます。

そしてその意識を観察し管理をすることで、パラレル世界のひとりひとりの自分自身がどのように行動するか、どのように生きるかということを魂は見ております。

時々パラレル世界の自分自身によっては、その意識をアップデートすることがございます。

この仕組みは大変複雑ですので、もう少ししてから御説明したいと思います。

今は、ただ意識はアップデートされることが有るということだけを頭に置かれておいてください。

OTAKESHI

そのアップデートというのは、私たちが3次元意識から5次元意識に変わって大きく意識が拡張するときに起きるようなことですか。

○サファイアさん

そうとは限りません。

この仕組みに関しては、大きな理由がございますので今は説明することができません。

まずは皆さまが5次元意識の世界に入られて、目に見えないものが見えるようになったときにその理由が分かるかと思います。

OTAKESHI

それでは、私はそのことを5次元意識の世界に入った後に知ることを楽しみにしておきましょう。

では次に人間の意識と心の働きについて教えてください。

○サファイアさん

意識は魂に近い場所に有ると思われても良いかと思います。

そして意識と心というのは大変距離がございます。

意識というのは何千とある自分自身を作り出している魂が作り出したものです。

心は物理次元で肉体を持っている皆さまおひとりおひとりが作り上げたものです。

心は経験によって感じ方が変わってきます。

皆さまが肉体を持って生まれたばかりの頃は、ただ愛の状態で、愛と喜びしかない状態です。

その状態から皆さまはあらゆる経験を積み重ねることで感情というものが生まれてきます。

そして経験によって心の感じ方も変わってきます。

生まれたばかりの皆さまが、赤ちゃんの頃は心もただ愛だけがある状態です。

そこから経験を重ねることで感情というものが生まれ、そして感情によって心が変化していきます。

3次元の中だけで説明しますと、皆さまが本来の自分から遠ざかるような経験をする事で心が傷ついていき、感じ方も変わっていきます。

3次元では、皆さま全員が目隠しをした状態で進みますので、お互いがぶつかり合いながら前に進むことでどんどんと傷ができてしまいます。

また予期しないハプニングが起きたりすることで心が変化していきます。

そして感情も大変豊かになって行くのです。

OTAKESHI

以前スターピープルの皆さまが、地球人はいろんな感情、特に憎しみや悲しみ、怒りなどを持っているために、なかなかアセンションできないという話をしていたのですがその件に関してどのように考えられますか。

○サファイアさん

はい、7次元以上の高次の存在は、もう2度と物理世界で感情を持って生きる、というような経験ができないために、皆さまのことをとても温かい目で見ております。

困るということは一切ございません。

なぜなら、そのような3次元という世界を経験できるのは、皆さまの今の瞬間だけなのです。

5次元の世界に入ってしまうと、このような貴重な経験はできません。

私たちはよくそのことを理解しておりますので、この貴重な経験を奪わないように温かい目で見守っております。

皆さまのペースで進むことを私たちは見守るのです。

ただあまりにも3次元の世界を経験し過ぎて、自分自身が決めた予定どおりに5次元の世界に行けない場合にはもちろんサポートいたします。

それ以外は、私たちは皆さまのペースを崩さないように見守るだけにしております。

私たちはアセンションをしていくためには「自分を愛すること」「他人を愛すること」が大事だと考えておりますが、自分の心の中に怒りや憎しみがあると自分を愛することができず、自分自身や他人を否定してしまうということになります。

OTAKESHI

そうなりますと、自分の感情が、自分たちがアセンションをする

ことを邪魔しているということになりますか。

○サファイアさん

はい、それは自分自身が「完全なる愛の存在」であることを理解していないからなのです。

怒りや憎しみが沸き起こってきたとき、それを深く内観することが大切でしょう。

しかしトラウマのようにになっている奥深い苦しみや悲しみ、怒りが伴う場合は、あえてそれを思い出すことをしないで、ただ「宇宙の根源の愛の光」と「宇宙の創造の光」である「コズミック・ツインライト」の光を自分自身に送られてみてください。

またはどなたかに祈りを送っていただくこともよろしいかと思います。

自分自身だけで行うことが難しい場合には、他の方にも頼まれて愛を送っていただくことでその元となっている心が癒やされ、自分にしっかりと向き合うことができるようになるでしょう。

○TAKESHI

この深い苦しみや悲しみの感情の中には、自分が幼い頃に受けてきた経験や親との関係など、自分が意識できないレベルで起こっている感情というものが有りますが、これも「コズミック・ツインライト」の光を当てることによって解消するということがありますか。

○サファイアさん

はい、ございます。

特に自分だけが送るのではなく、同じ地球人の方に「コズミック・ツインライト」の光を送っていただくことで、皆さまは肉体を持って生きていますのでとても強く愛が届き、その部分が愛で満たされ解消されていくでしょう。

PART2 人間の集合意識について

○TAKESHI

次に意識というものは、魂によって作られているということなのですが、例えば地球人の潜在意識や地球人の集合意識というものはどのようにして作られていくのでしょうか。

○サファイアさん

はい、それは皆さまひとりひとりが持っている意識が集まり形作られた世界です。

OTAKESHI

この集合意識の中に日本人の苦しみや悲しみなどが有るとしたら、私たちはその影響を受けることになりますか。

○サファイアさん

はい、もちろんです。

同じ世界を生きている者同士ですので、やはり影響し合います。その影響し合うということも逆に利用され「コズミック・ツインライト」の光を送ることで日本人の皆さまに「宇宙の愛と創造のエネルギーの光」が伝わっていくのです。

地球の皆さまは、集合意識といいますと地球人の苦しみや悲しみが集まっているという風にネガティブに捉えられております。今まで皆さまは3次元世界の中であらゆる苦しみや悲しみを経験されてきましたので、その部分の方が強く浮き彫りになりポジティブな部分が目立たなくなっているのです。

OTAKESHI

この3次元世界の集合意識から出て、5次元世界の集合意識に自分自身を移し替えることが、私たちにとってアセンションをするひとつの方法だと思いますが、私たちが3次元世界の集合意識から5次元世界の集合意識に移り変わる効果的な方法はありますか。

○サファイアさん

はい、自分自身をより「完全な愛の光」で包み込むことが1番です。

OTAKESHI

そうすることによって3次元世界の集合意識から自分を分離し、5次元世界の集合意識へとつなぐことができるということでしょうか。

○サファイアさん

はい、分離というよりも自然と3次元世界の集合意識から5次元世界の集合意識へと目が向き、5次元世界の集合意識に繋がるというふうに思った方がいいでしょう。

3次元世界にフォーカスしている意識が、5次元世界にフォーカスしている意識に移り替わることになるかと思います。

自分自身の本当の姿や本当の光を皆さまがしっかりと認識することで自然と5次元の集合意識に繋がられます。

そして、自分自身が「完全なる愛の存在」そして「無限の可能性」

を持っているということに気付かれまして、5次元の集合意識とさらに強くつながっていくことでしょう。

それまでは3次元の世界の集合意識にフォーカスがいてしまい、3次元世界に繋がったままの状態となります。

OTAKESHI

5次元世界の集合意識についてもっと詳しく教えてください。

○サファイアさん

はい、5次元世界の集合意識は、自分自身が「愛の存在」であり「無限の可能性を持っている光の存在」であることに気づいた方たちが集まり作られたものです。

その方たちが5次元意識に繋がっている方たちなのです。

そのような方たちが、自然と5次元の集合意識に集まり、5次元の世界をつくり上げようとされております。

OTAKESHI

5次元世界の集合意識に自分が繋がり始めると、同じ5次元世界の集合意識に繋がっている人たちと出会い、一緒に仕事をするようなことになりますか。

○サファイアさん

はい、もちろんです。

それは宇宙の法則である「波長の法則」が発動することで、同じ思い、同じ考えを持っている人たちが自然と出会い行動するようになります。

これは皆さまの物理次元の世界でも反映されることです。

OTAKESHI

自分の意識が変わることによって周りの人たちのエネルギーが変わってきたり、今まで出会っていなかった人たちと意気投合したりするということになるわけですね。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

出会う方たちは全て波長の法則にのっとり出会っていきますので、たとえ自分と全く正反対の似ても似つかわないと思う方でも、同じ要素が有るからこそ引き合わされているのです。

OTAKESHI

5次元世界に向かう扉が開いて、高次元の光がどんどん降りてくることで、私たちはこの3次元の集合意識から5次元の集合意識に移り変わりやすくなるわけですね。

○サファイアさん

はい、本来の自分自身を見つめる機会が多くなりますと「自分が本当はどんな存在か、どの世界に行く必要があるのか」ということがはっきりしてきますので、選択がとても簡単になってくと思います。

皆さまに入ってきた高次元の光は、3次元の世界でも反映されております。

OTAKESHI

5次元世界の集合意識を作るのは人間の意識だけですか、それとも精霊や目に見えない存在たちの意識もこの中に加わってより大きな集合意識を作ることができますか。

○サファイアさん

精霊や他の存在たちは別の集合意識に繋がられております。現在は5次元世界に行くと決められている地球人だけの集合意識で作られております。

ただし、地球以外の星の人に関していうならば、今は地球の中に、まだ地球以外の星の方たちが入ってきていない状態ですので、地球人の集合意識に加わっていないだけです。

これから皆さまが地球外種族とのファーストコンタクトを終えましたら、地球外種族の方たちはこの地球人の集合意識に加わり、新たな変化が加えられると思います。

OTAKESHI

私たちが5次元意識の世界から6次元意識の世界に移るときは、この地球外種族の人たちや他の地球以外の種族の人たちが加わってできた集合意識の中にいることによって、5次元意識から6次元意識に移り変わりやすくなるということになりますか。

○サファイアさん

はい、集合意識というのはその星にどんな存在が住んでいるかによって決まってきます。

同じ星に住んでいる者同士が集合意識に繋がられ集合意識というものを作っておられます。

皆さまの中には、もうすでに5次元世界の地球の集合意識に繋がられ、5次元世界に生きている方もいらっしゃいます。

そして、実際に5次元意識の地球に移り住んできた異星人の方たちがいらっしゃると、その異星人の方たちが地球に住まわれることで5次元地球の集合意識に新たに繋がることになります。

地球に移り住んできた異星人の方は、自分が今まで生きていた星の中で形成されている集合意識と地球、そして宇宙連合に所属している場合には宇宙連合の集合意識あるいは天の川銀河全体の集合意識に繋がれているのです。

地球の皆さまも地球という星を出て宇宙で活躍することになり

ましたら、天の川銀河の集合意識に新たに加わることになります。
そのように今どこに自分が存在するかによって繋がる集合意識
が変わってくるのです。
いくつかの星々で活動される方の中には、いくつもの集合意識
に繋がれている方もいるということです。

PART4 地球は人工の星

○サファイアさん

もうひとつ大事なお話をいたしましょう。

皆さまが住んでいるこの3次元の地球の集合意識には、地球人
だけでなく異星人も加わっていらっやいます。

この地球というものは人工的に作られた星ですので、この地球
を作った存在や地球人を作った存在たちもこの3次元の集合意
識に加わっております。

もちろんこの3次元の地球にとどまるという選択をされた異星
人のみ、3次元の集合意識に加わっているのです。

○TAKESHI

地球が人工的に作られた星いというのは、この地球という惑星
そのものが人工的な操作によって作られたということでしょう
か。

○サファイアさん

この地球というのは、人工的に作られた星です。

皆さまの歴史では、地球は自然に作られたと伝えられておりま
すが、実は違います。

このことは今まで伏せられていた事実です。

○質問者1

地球が人工物であることを聞いて思い出したことがあります。
以前月が人工物であると聞いたことがあるのですが、実際はど
うなのですか。

例えば太陽は自然とか人間のパワーを育んだりしますが、月は
どのような影響を持っているのでしょうか。

○サファイアさん

今だからお話できるのですが、地球も人工物であり、月もまさに人工物であることに間違いありません。

月の目的というのはこの天の川銀河内のバランスを作り出すことです。

天の川銀河内に存在しているあらゆる星の方たちが月に関わり、それぞれの技術を用いて装置を設置し、天の川銀河内のエネルギーバランスをとっております。

それは太陽系だけではなく天の川銀河全体に対して行っていることです。

OTAKESHI

月には私たちと同じ生命体やサファイアさんと同じような高次の生命体が住んでいますか。

○サファイアさん

いいえ、月には住んではおりません。

機械だらけの人工的な星です。

その機械は月の地下や表面にも設置してありますが、地球からは見えないようにされております。

OTAKESHI

月というのは昔から地球人の集合意識に影響があるといわれていますが、その機械によるものでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

この天の川銀河内には月と同じような働きを持っている星が幾つもございます。

そこにフォーカスして管理している者が天の川銀河のいくつかの星の者たちなのです。

月というものは、皆さまが感じられているとおり人間に対して大きな影響を与えます。

そのために地球人をコントロールしたいと思い、月にある機械を操作しようとする者が物理次元で存在するために、そのような者が現れないように太陽系だけではなく天の川銀河内の星々の者たちで管理をしているのです。

この月にある機械を、悪意を持って使用したならば、地球のみならず天の川銀河の星々の人口を一気に減らすほどの大きな力を月は持っています

そのようにある1部の者が不要な操作を加えないようにしっかりと管理することが大切だと私たちは思っております。

OTAKESHI

それでは、サファイアさん、少しアセンションのことについてもお

話を聞かせてください。

特にスターピープルの方のことについて知りたいのですが、お願いします。

○サファイアさん

皆さまにとって、アセンションに向かう最も早い道は、やはり自分自身が「愛の存在」だと気づき「無限の可能性」を持っている、あるいはあらゆるものを作り出すことができるということに気付いた瞬間にアセンションは早まります。

それはある意味、皆さまの秘密を解き明かし、本来の姿に戻ることだからです。

外的な要素でアセンションが早まるということはあまり有りません。

○TAKESHI

この地球上には、地球人のアセンションをサポートする、あるいは自分自身がアセンションを体験するために降りてきているスターピープルやスターピープルたちのスピリットたちもたくさん存在していますか。

○サファイアさん

はい、もちろんそうです。

地球外種族の人たちもそうです。

プレアディスの人たちもそうです。

ただ私たちに共通して言えることは、あくまでも地球という星は地球人の方たちのものなので、地球人の皆さまが体験している経験をじゃましてはいけないという絶対的なルールがございます。

私たちはそのルールを守り、あくまでも見えない形でサポートしております。

今はまだ皆さまと深く関わってはいけない時期とされておりますので、私たちは皆さまの大切な経験を邪魔をしないようなレベルでこのようにしてサポートしております。

私たちが皆さまに深く関わってしまうとエネルギーバランスが崩れてしまい、あらゆることが起きてしまう可能性がございます。

そのことを防ぐために、宇宙連合の第1評議会は、私たちのようなアセンションをサポートするグループの存在は、今の時期は決して皆さまの前に姿を現さないように決定しております。

もし姿を現すときは、宇宙船に乗って私たちの宇宙船を見せることがございます。

ただ私たちの姿を見せるということはあまりしないようにしております。

○TAKESHI

私も以前スターピープルたちのエネルギーはとても大きいので、たった1人の人がこの地上に降りたとしても地球のエネルギーバランスが狂ってしまう、ということを聞かされておりますが、このエネルギーバランスが狂うことによって人間の感情が不安定になったりしますか、他にどのような問題が起きるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、では今、皆さまが私とファーストコンタクトをしたと仮定しましょう。

私たちは全てを理解し、そして皆さまの全てを尊重し、愛で接することができます。

そのような状況の私たちと皆さまが会おうとしましたら、私たちの愛に混乱されると思います。

そして、私たちが持っている周波数にびっくりされると思います。

○TAKESHI

以前、私とスターピープルが直接会ってしまうと「私の心臓に大きな負担をかけることがあるから今は会えない」ということをお聞きしたのですが、皆さまの周波数によって私たちの自律神経のシステムや感情系のシステムに不具合が起きることがあります。

○サファイアさん

はい、私たちが持っている周波数は大変高い振動数ですので、実際にお会いしましたら心拍数が上がり、血圧が上がってしまうので、何か不具合が起きるかもしれません。

そのために同じ肉体を持ち、さほど大きく周波数が変わらない地球外種族の人たちと最初に会ってそこから少しずつ高い波長に慣れていく必要がございます。

○TAKESHI

私たちの周波数が上がれば少しずつ周波数の高いスターピープルとお会いするということができるようになってくるわけですね。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

皆さまと私たちは感じる器官が違いますので、私たちと交流すると物理次元で使っている感覚が薄れてしまい、物理的次元では生きづらくなってしまうと思います。

○TAKESHI

それは、私たちの波長が非常に高くなることで、グラウディングとは正反対の状態になり、現実世界のことが手に付かなくなっ

て理解できなくなるというようなことでしょうか。

○サファイアさん

はい、現実世界にあるもの全てに違和感を持って嫌になってしまいう可能性もございます。

○TAKESHI

私たちは本当にプレアディスの方や皆さまのように高次元の世界の人たちに会いたいと願っているのですが、実際会うためには私たちの波長を高めなければいけないということですね。

○サファイアさん

あくまでも高めることがいいのではなく、自分のペースで登っていくことが大切なのです。

早く周波数を上げてしまった場合には、感覚が追いつかないために精神的に不安定になってしまうでしょう。

自分のペースで無理なく上がることを理解され、そして順を追って周波数を上げていくことが大切なのです。

なんでも急に上げるということはあまりよろしくありません。

PART4 過去世とパラレルワールド、シンクロ

○TAKESHI

高次元存在ラナさんのお話によりますと、魂はひとつでその魂がたくさんのパラレルワールドを抱えており、それぞれのパラレルワールドにそれぞれのスピリットがあると説明されておりましたが、今日のサファイアさんの話では、スピリットという言葉が出てこなかったのですが、パラレルワードのそれぞれの自分が持っている意識というものがスピリットに相当するのでしょうか。

○サファイアさん

スピリットというものは、いくつもの人生、いくつものパラレルワールドにそれぞれ異なるスピリットが存在しております。

スピリットは、ひとつのパラレルワールドの自分自身に、1つか2つそれぞれ付いております。

パラレルシフトをするときは、皆さま光の粒子の肉体になって別の世界の自分自身とひとつになっていますので、スピリットを持っていない無の状態の皆さま移動されます。

OTAKESHI

私たちは今の地球に生まれてくる前に「自分のスピリットはシリウスにいたんだ」とか「アンドロメダにいたんだ」とか、よくそのようなことを言ったりしますが、それはどういうことになるのでしょうか。

○サファイアさん

これは、その方のパラレル世界に、アンドロメダに生まれている自分自身がいるということです。

もちろんそのアンドロメダに生まれ育っている自分自身は、アンドロメダのスピリットを持っています。

そのことを自分の過去世のように思っていらっしゃるのではないかと思います。

全てのパラレルワールドは魂が作り上げております。

皆さまは、各パラレルワールドの自分自身とも魂をとおして繋がっている状態ですので、ほかのパラレルワールドの意識が皆さまに流れ込み、あたかも自分自身がそのパラレルワールドを経験したように思われるときがございます。

過去生も未来世もパラレル世界のひとつです。

ひとつの魂を皆さまが共有しているために、自分の中にあらゆるパラレルワールドの意識が流れ込んでくるのです。

OTAKESHI

そうなったとき、スピリットはいったいどのような役目を持っているのでしょうか。

○サファイアさん

スピリットもそうなのですが、たくさんのパラレル世界の自分自身がお互い影響し合いお互いサポートし合っております。

OTAKESHI

スピリットも意識も魂が作り出したものだと思いますが、その違いについて教えてもらえますか。

○サファイアさん

例えば、意識は今 TAKESHI さんが「地球人としてしっかりと生きるんだ」と思われていると思いますが、その「しっかりと生きるんだ」という意志が意識なのです。

そして地球人として生きていく上で必要な知識やその他に必要なと思うものを、他のパラレル世界の意識やスピリットからヒント

を得て生きておられます。

TAKESHI さんのスピリットで言いますと、地球人として生きていく上で必要だと思われるスピリットを魂が準備して TAKESHI さんにくっつけることで、TAKESHI さんはそのスピリットを活用することができております。

○TAKESHI

私は今までスピリットというものはとても大きな存在で、アルクトゥールスやアンドロメダ、シリウスなど、いくつもの星を経由して地球にやってきたと思っていました。

つまり3次元的な時間軸の考え方では、いくつかの星に住んでいた経験をひとつの時間軸の中で体験し、そしてその体験した結果、地球に来ていると感じていたのですが、そうではないのですね。

○サファイアさん

はい、本来は時間というものは存在しておりませんので、パラレルワールドもスピリットもバラバラに存在しています。

そして必要と思うものが引き寄せられるようになっているのです。

○TAKESHI

私の過去世や私の未来世と思っているものも魂が作ったパラレルワールドのひとつであるというような説明をお聞きしたのですが、であれば私がアンドロメダやアルクトゥールス、あるいはシリウスに生まれて、そこで得た経験を今持っているとするば、それは私のパラレルワールドの中に今現在アンドロメダやアルクトゥールス、シリウスに生きている私がいて、その情報が今の私の意識やスピリットの中に流れ込んでいるということになりますか。

○サファイアさん

はい、そうです。

この地球人の TAKESHI さんという意識にそのような経験や知識が流れ込んでおります。

○TAKESHI

では最近、子供たちが、自分が生まれる前の星のことを思いだす現象が有るとすれば、それは自分が地球人として生まれる前の自分を思い出しているのではなく、地球人として生きている自分とは異なるパラレルワールドの自分を垣間見て、「自分が地球に来る前にここにいたんだ」というように話しているということになりますか。

○サファイアさん

はい、詳しく言いますと、地球人として生きているパラレル世界

の自分自身が作られる前は〇〇星の〇〇として肉体を持ち生きていたという感じです。

子供たちの感覚からしますと、地球人として生まれた自分たちは、新たにパラレル世界で生み出され、そのパラレル世界の意識に前の意識が入ってきたという感覚です。

もう少し詳しくお話しいたしましょう。

これは3次元では無い世界、次元が無い世界と仮定されてください。

次元を考えてしまうと説明ができなくなります。

まず皆さまは本来魂の存在です。

次元が無い魂の存在です。

その皆さまが、新たに地球人の〇〇さんとして生きていくパラレル世界ができ上がったとします。

そして肉体を持ち、赤ちゃんとして存在し、そして成長してきたとしましょう。

子供たちというのは、幾つものパラレル世界を作った魂の意識の状態が強いので、この地球に存在する新たなパラレル世界の自分の肉体が作られて言葉を発するようになったときに、ほかのパラレル世界の話をされているのです。

まだ言葉のボキャブラリーが少ないために、そしてまた3次元という世界のルールにのっとって説明するために時間軸というものが発生し、そしてこの時間軸が有るからこそ過去という表現の仕方をするのです。

これが7次元、8次元の地球に生まれていたのならば過去生という言い方はしないでしょう。

「あるパラレル世界では私たちはシリウス星人として生きていました」と正しく説明すると思います。

過去世という言い方はあくまでも3次元の世界だけの話です。

OTAKESHI

であるとすれば、この子供たちが「私の前世では、私はシリウス星で生きていました。

シリウス星からやってきました」というときには、その子供たちの異なるパラレルワールドでは実際にシリウス星に生きている自分という存在がいるのですか。

○サファイアさん

例えばもっと分かりやすい話をしましょう。

子供たちというよりも皆さまは、今までは別のパラレル世界に強くフォーカスしていましたが、今は新たに地球人として生まれた自分自身にフォーカスを移すということなのです。

このように御説明したら分かりやすいかと思います。

シンプルに言いますと自分のフォーカスを一つの世界から、別の世界に移すという言い方がこの地球の言葉にふさわしいかと思

います

数あるパラレル世界でどのパラレル世界にフォーカスしていたか、ということが重要なことなのです。

例えば地球人として生まれた自分自身にフォーカスする前はシリウス星人として生きていた自分にフォーカスしていました、という言い方が正しいでしょう。

OTAKESHI

今まで私たちが当然のように考えていたことと異なる考え方や予想もしていなかったことをサファイアさんから教えていただいたために私もいろいろと混乱しておりますが、新しい考え方を身に付けていきたいと思っております。

○サファイアさん

このような新たなことをお伝えすることができますのも、皆さまが第4のゲートをくぐられ5次元意識の世界に近くなられたからなのです。

3次元世界にフォーカスしている人たちに、このような説明をしても皆さまは混乱されるばかりで、永遠に理解することはできないでしょう。

私たちは皆さまが理解できるような表現の仕方をしてお伝えしたいと思います

OTAKESHI

はいありがとうございます。

サファイアさん、シンクロについてお話を聞かせて頂けますか。私たちが5次元世界に行くと決めたら、あとはもうシンクロに任せておいた方がよいと聞きましたが、このシンクロというものが起こるシステムについてお話をしていただけますでしょうか。

○サファイアさん

はい、このシンクロが起こるシステムというものは、皆さまが自分自身のことを信頼し、自分の世界を作り上げる創造主だということに皆さまが気付かれることで、この宇宙のエネルギーを活用できるようになり思考が現実化していくのです。

この宇宙のエネルギーを活用され、思考をどんどん現実化していく、そのことがシンクロというのです。

もっと分かりやすく説明しましょう。

皆さまが自分の可能性を心の底から信頼し、かなうと信じられますと、その自分自身への絶対的な信頼がかなうという気持ちが宇宙に届き、その感情を受け取ったことで宇宙はそのかなうという現実を皆さまに送るのです。

このことがシンクロです。

OTAKESHI

私たちは5次元意識の世界に向かって歩みを進めていますので、5次元意識の世界に向かって動き出すようなシンクロが起こると思いますが、3次元世界にフォーカスしている人たちは3次元世界にフォーカスするためのシンクロというものが起こってくるのでしょうか。

○サファイアさん

3次元の世界でしばらく暮らすと決断された方たちは、シンクロを手放す世界ですので、皆さまも経験してきたように、なかなか願いがかなわず、思い通りにいかないということが続くでしょう。これは自分自身が「自分自身の世界を作り上げる創造主だ」ということを忘れて生きることです。

その世界では、皆さまは目隠しをして、どこに何が有るかも分らないような状態で進んでいらっしゃるの、自分の夢を達成するにしてもとても遠回りされることでしょう。

ただし、このことも大変貴重な経験です。

アセンション後ではできない経験ですので、この経験をもっとたくさん経験するために、アセンションはいつでもできるので今はまだしないでおこうと決断されたのです。

シンクロが起きてしまったら3次元の世界から出ることになるでしょう。

○TAKESHI

「自分が創造主である」という意味なのですが、私たちは「創造主」というのはとても大きな存在で自分たちはその足元にも及ばないと考えています。

自分の人生、自分の思考を現実化させる力を私たちが持っている、という意味で「私たちは創造主である」ということを言われているのでしょうか。

それとも他の意味がございますか。

○サファイアさん

はい、とてもシンプルなことです。

例えば、今までは、皆さまは大人に養っていただく子供のような存在だったのです。

生活の心配をすることなく衣食住を保証され、自分が自分に責任を持つことなく生きることができたのです。

それが3次元という世界です。

そこから皆さまは自分自身で収入を得て、自分自身で生活を考え生きていくという一步を踏み出したということなのです。

「自分自身が創造主だ」というのは、自分の生き方に対して自分が責任を持つということなのです。

全てが保証されていた世界から出て、自分自身で全てを決めて生きていくということでもございます。

皆さまが初めて御両親のもとから出て、自分で家を借り、自分の得た収入で生活をまかない始めたときは、まるで自分自身の背中に羽が生えたように何でもできると感じられたと思います。まさにその感覚が「自分の世界を作り上げる創造主だ」という感覚と同じなのです。


皆さまは、まさにこの宇宙にとって成人式を迎えられたのと同じなのです。

特に第4のゲートをくぐられた方は、この宇宙では大人とみなされ、自分自身の能力や可能性を感じながら生きていくことになったのです。

例えば小さな子供からすると、自分の両親というものはとても大きな存在でかなうことができない創造主のような存在のように思われていたことでしょう。

このように、あなたが小さいときに見ていた両親の姿が創造主なのです。


今皆さまは、この創造主としての生き方を一歩踏み出したということになります。



第9章

高次元存在の チャネリングライブ

2021年12月8日



第9章目次

- PART1 5次元意識の世界に行くための選択
- PART2 地球の歴史の中で行われたアセンション
- PART3 エジプト時代に訪れていた宇宙種族の秘密
- PART4 オールドソウルとアセンション
- PART5 神聖幾何学の秘密と波長について
- PART6 思考の現実化とアセンションをする気持ち
- PART7 5次元意識と感情について
- PART8 5次元意識での仕事、暮らし方

PART1 5次元意識の世界に行くための 選択

今皆さまは5次元意識の世界に行くために、5次元意識の世界にふさわしい考えや自分自身がどのように歩いていくかということに気づいたり整理したりしている状況かと思います。

去年よりも今年の皆さまはとてもエネルギーが軽くなり、光り輝き、周波数も高い状態になっております。

去年の皆さまよりも今年の皆さま、そして今の皆さまの方が私にとっても距離が近く話しやすい状態となっております。

皆さまがとても軽くなり、そして5次元意識に近づかれたことで、

今まで見えなかったことが私の方にも見えてきております。

今皆さまが、現在どのようなことを考え、どのようなことに悩み、どのような日々を過ごされているのか、ということも今までよりもしっかりと見えてきました。

見えてきたことで、皆さまのサポートとなるお話をもっとできるかと思います。

まず今の状況なのですが、皆さまもお分りのように、今地球は二つの考え方に分かれているようです。

これは自由意思による二つの選択なのです。

皆さまがこの二つの選択をどうすべきか、ということについてはお伝えいたしません、今回の決断で今後皆さまがどのような世界に生き、どのような日々を過ごしていくかということがハッキリと決まってくるでしょう。

皆さまにとっては初めての重要な決断になるかと思います。

そしてもう一つの決断、それは皆さまおひとりおひとりの心の中の決断です。

今個人レベルであらゆる決断を皆さまは迫られているかと思います。

自分にとってベストな決断をするためには、やはり意識をニュートラルに保ち、そして本当に自分が何を望んでいるのか、そしてどのような日々を過ごしていきたいのか、ということをもとに決断されたらよいかと思います。

この決断がしっかりとでき、完全にニュートラルな意識になられた方から第5のゲートをくぐられ、5次元意識の世界へと向かわれるでしょう。

3次元意識と5次元意識の世界ではとても大きな違いがございます。

既に皆さまはその大きな違いに気付かれていると思うのですが、細かいことはお話しできないのですが、大きなジャンプをした先に5次元意識の世界が有るとだけお伝えしておきましょう。

そして今お伝えできることは、皆さまはポジティブな方向に向かわれているということです。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

では少し話を詳しく進めていきたいと思います。

まずサファイアさん、二つの選択ということをおっしゃっていましたが、それははっきり言ってコロナワクチンに対する選択とアセンションに向かう選択ということでしょうか。

○サファイアさん

皆さまが「これだ」と思うことでしょう。

OTAKESHI

ということはコロナワクチンに関わらず「自分自身の生き方の中で、自分自身がどのように生きて行くか」という選択でしょうか。

○サファイアさん

はい、それも含まれます。

OTAKESHI

これは、ひとりひとりにとって自分の過去や自分の3次元での生き方を見たときに、自分の中でそのようなものをどのように整理するのか、あるいはどのように乗り越えていくのか、という選択が迫られている時期になる、ということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

どちらかという、皆さまは今までの生き方を整理した上で、5次元意識の世界に持っていく考え方や感情と3次元意識の世界に残したままにしておく必要があるものと、そのような仕分けを自分自身でされております。

この第4のゲートの空間の中で皆さまは今行っているのです。

そして3次元意識の世界にそのまま残していった方が良いと思われるものは、皆さまが3次元意識の世界から離れることで切り離されることになるでしょう。

高次元の世界に向かわれましたら、もう2度と3次元意識の世界に関わることはできませんので、皆さまの中でそのまま消滅していくでしょう。

OTAKESHI

3次元的な考え方や生活習慣、3次元的な仕事の仕方、生活の仕方、それらの物は、5次元意識の世界に入ったときには、同時に持つことはできない、ということになるわけですね。

○サファイアさん

はい、そうなるでしょう。

OTAKESHI

そのあたりをもう少し具体的にお話ししてください。

○サファイアさん

具体的なことをお伝えするとしたら、心に嘘がつけなくなるということです。

3次元意識の皆さまは、自分の心に嘘をつき、自分の心をしっかりと見ないで目を背けながら生きなければならない世界だったかと思います。

それが3次元意識の世界だったのです。

5次元意識の世界では、心の裏表がひとつになり、それ以外の生き方ができなくなる世界ですので、3次元意識の世界での生き方を5次元意識の世界に持っていくことは不可能なのです。

OTAKESHI

例えば、今私たちは様々な仕事をしています。

農業であるとか食品加工であるとか、あるいは会社の事務など、そのような仕事の形態も変わるかと思いますが、どうなってきますか。

○サファイアさん

どんな人にとっても、どんな生命にとっても害のないもので安全なもの、そして愛があるものしか提供できない、また扱うことができないということになるでしょう。

少しでも疑問を感じるもの、そしてこれはお金を得るためだから仕方がないと思うものはできなくなるでしょう。

OTAKESHI

この話を聞かれている多くの方が、現在会社や病院などで働いたり、自分で企業を経営したりしておりますが「5次元意識の世界になったらどのような仕事に変わるのか、あるいは会社を辞めなければならないのか」という心配をなさっているようですが、それはどうなりますか。

○サファイアさん

自ら辞めるというよりも、提供されているサービスや商品、または製造しているものが製造できなくなったり提供できなくなったりしていくでしょう。

本当に命を大切にできるもの、生命を脅かさないものだけが残ります。

OTAKESHI

そうなるためには大きな社会のシフト、パラダイムシフトというものが起こってくる必要があるのではないかと思います、いかがでしょうか。

○サファイアさん

その必要はないでしょう。

なぜなら現実的に事実がどんどん明らかになってくるからです。今までお金を得るためだけに捨てなければならなかった事実、そして地球人の皆さまやあらゆる生命たちに伏せておかなければいけない事実もたくさんございました。

それらが隠しきれなくなり、全て公開されるということに至るでしょう。

そうすることで世界が変わらざるを得なくなってくるのです。

OTAKESHI

世界が変わることによって私たちの身近な生活や仕事も変わってくるってことになりますか。

○サファイアさん

はい、そうです。

トップが変わりますので仕事全体が変わっていきます。

OTAKESHI

例えば農薬を使わない農業であるとか、動物たちを育てる仕事や植物を育てる仕事など、これから5次元意識の世界にも通用する仕事もたくさん有りますか。

○サファイアさん

もちろんです。

OTAKESHI

5次元世界に残る仕事、残らない仕事という基準をもう少し教えてもらってもよろしいですか。

○サファイアさん

命を最も大切にできる、命を脅かさない、どんな存在に対しても安全なものだけが残ります。

今でも、そのような考えや新しいやり方で仕事をされている方も出てきております。

今後はそのような方たちがもっと増えることでしょう。

OTAKESHI

例えば東京とか大阪などの都市部の中では5次元意識の世界への移行というものは起こってきますか。

○サファイアさん

無数のパラレル世界があるのですが、今最も近い、また進む可能性があるパラレル世界を見てみますと、やはり事実が公表されることによってシフトせざるを得なくなるという状況が、日本と世界に起こってくるでしょう。

そしてまったく新しいやり方をせざるを得なくなるのです。

OTAKESHI

そのような事実が明らかになることによって、国の政治や行政も新しく生まれ変わりますか。

○サファイアさん

はい、そうなるかと思います。

OTAKESHI

5次元意識の世界になると、政治は存在するのですか、国会議員などの議員は、5次元意識の世界にはいらっしゃるのですか。

○サファイアさん

今の形とは全く違う形で存在します。

OTAKESHI

高次元存在のラナさんは小さなコミュニティがたくさん出来上がって、その連合体のような形で5次元意識の世界が生まれてくるといようなことをおっしゃっていますが、サファイアさんたちも同じような考え方でしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

小さなコミュニティができ、そして小さなコミュニティ同士が関わり、協力し合って社会が作られていきます。

そして、その代表者の方たちが、インターネットなどを通じてオープンに話し合っている様子を全ての方たちが見られる状態で話し合いが行われます。

国民であれば、全ての方が代表者たちの話を聞けるような状況を整えながら、オープンな話し合いをすることになるでしょう。

もちろん話し合いをしている最中にも意見が有れば、おひとりおひとり発言できるようなツールが加わることで皆さんの意見を反映させることができるでしょう。

OTAKESHI

そうなるためにもアセンションに向かう5番目の扉を超えていかなければならないということになりますが、もう少し詳しく5番目の扉を超えるための状況や扉を超えた後の状況などの変化について詳しく教えてください。

○サファイアさん

それは個人個人レベルの問題になっていきます。

今皆さまは自分の内側のことや解き明かさなければいけないことが浮上してきている状態ですので、自分自身が答えを見つけそして解決していくことに日々を追われていると思います。

自分の中で全てを完結する必要がございます。

全てを完結したことで自動的に第5のゲートをくぐり、5次元意識の世界へと向かわれるのです。

PART2 地球の歴史の中で行われたアセンション

OTAKESHI

それでは少し話題を変えて話をしたいと思います。

今回の地球のアセンションは何度目かのアセンションだと聞いております。

今まで過去に何度かアセンションのチャンスがあったのですが、今までどのようなアセンションがあったのか、あるいはどのような理由で失敗したのか教えて頂けますか。

○サファイアさん

はい、今皆さまがいらっしゃるパラレル世界では、今まで地球は5回のアセンションを試みました。

第1回目は地球が創成してしばらくした頃、第1番目のアセンションのチャンスがやってきました。

ただその頃は、やはり地球もまだ若い状態であり、地球にいらっしゃる方々もまだ十分に世界を堪能していなかった時期ですので、多くの方々がアセンションを選択せず、ごくごく一部の方だけがアセンションを選択されてアセンションをされていきました。ただ地球全体ではそのときはアセンションを選択しませんでした。次に、第2回目のアセンションのチャンスがございました。

それは皆さまも御存知のようにレムリア時代です。

その時代もやはり一部の方がアセンションをしましたが、地球全体ではアセンションをしないという選択を致しました。

そして次にエジプトの時代です。

エジプト時代が第3のアセンションのチャンスでした。

しかし地球はまだアセンションをしないという決断をいたしました。

第4のアセンションに関してですが、今皆さまが存在している現在の世界には3つのパラレル世界がつながっているのですが、第4のアセンションの時期が3つともバラバラですのでその3つのどの世界をご説明したらいいかということを見ております。一つは大変最近なのですが、皆さまが第二次世界大戦と呼ばれている時期です。

この第二次世界大戦または第一次世界大戦が起きる少し前に実はアセンションのチャンスがやっていたのです。

そのときは一部の方々がアセンションを選択されましたが、地球全体ではアセンションをしないという決断をされたようです。

もう一つのパラレル世界はレムリアやアトランティスも崩壊し、マヤの時代が到来したとき第4のアセンションのチャンスがきたの

ですが、このときも一部の方がアセンションをしましたが、地球全体ではアセンションをしないという選択をされたようです。

もう一つの平行世界ではやはり同じくマヤ時代にアセンションのチャンスが来て、地球の人口の半分の方がアセンションをしましたが、半分の方はアセンションをしないという選択をしたために、地球はアセンションをしなかった地球を残したという平行世界があるようです。

今皆さまはこの第4のアセンションのときにあった3つの平行ワールドのどの世界に存在するか、という岐路に立たれているようです。

今は第5番目のアセンションのチャンスに皆さまはいらっしゃいます。

そして第5のアセンションでは、地球もアセンションをするという選択をしていますので地球のアセンションを今回は成功させようということのようです。

OTAKESHI

第4のアセンションについてですが、マヤ時代にアセンションのチャンスが訪れたとき、平行世界によってどのような違いが起きたのか、もう少し詳しく教えてください。

○サファイアさん

二つとも同じマヤ文明の崩壊後の時代なのですが、ただアセンションの形が違います。

ひとつの平行ワールドでは、半分の方がアセンションをして半分の方がアセンションをしないという決断をしたために地球全体としてはアセンションをしないという決断をしたという平行世界です。

アセンションをした方の人数が違うということだけのことです。

OTAKESHI

例えばマチュピチュなどに行くと、あたかも今まで人々が生活をしていたような状態で人々がなくなっています。

戦争などが起こったわけではなく、生活の途中で突然と人が消えたっというような状態なのですが、それはアセンションを行った、ということでしょうか。

○サファイアさん

結果的にはそうになりました。

OTAKESHI

今回の地球ではアセンションをする人よりもアセンションをしない人たちの方が圧倒的に多いと思うのですが、これは今までの例でいうと「地球はアセンションをしない」という選択をする可能

性も有ると思いますが、今回はアセンションをする人数が少ないとしても地球はアセンションをするという決断をしたということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そのとおりです。

OTAKESHI

今回のアセンションは過去の4回のアセンションとどこが違いますか。

○サファイアさん

5次元以上の光の地球を作り上げるという違いがございます。今までごくわずかな地球人の方がアセンションをしていった世界は、地球にシフトしたのではなく、次元が高い別の世界にシフトして行ったのです。

OTAKESHI

では今までの地球はそのまま、そこから抜け出すかのようにして何人かの人たちが次元の高い地球に入ってしまったということですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

あるいは、シャンバラのように地球の中で別の次元を作って人々が移っていったというようなアセンションだったのでしょうか。

○サファイアさん

この話をすると皆さまは混乱するかもしれませんが、アセンションをすると決めた方たちは今すでに作られた光の地球に皆さまはシフトして行かれました。

皆さまの世界の言葉で言うとタイムスリップという言い方が適しているかもしれません。

OTAKESHI

それはどういうことですか、教えてください。

○サファイアさん

皆さまは「時間軸」の中で全てのことを考えられますが、5次元、6次元、7次元と次元が上がっていくうちに時間の概念が無くなっていきます。

全ての世界に行きたいと思えば行けますしシフトすることも可能です。

もちろん過去に戻ることも可能ではありますが、光の地球が作られましたので、現在の皆さまが過去に戻ることは難しいでしょう。

そして今までの地球での第1、第2、第3、第4までのアセンションのチャンスにアセンションをされた方たちは、未来の地球にシフトしていったということなのです。

OTAKESHI

そうすると私たちがアセンションをして5次元、6次元に入ると過去にアセンションをした人たちとも会えるということでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

OTAKESHI

例えばレムリアやアトランティスの時代に生きていた人たちやそれ以前に生きていた人たちとも同じ世界で暮らしたり、活動したりするようなこともできるのでしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

そして今まで解き明かされなかった歴史というものを知ることになるでしょう。

実際にその時代に生きていた方たちがいらっしゃいますので、その人たちから事実を聞かされることになるかと思います。

○質問者1

第4番目のアセンションの3つの選択肢を今選択するような状況になっているというような感じのことをおっしゃられたのですが、そのあたりのことをよく教えて頂けますか。

○サファイアさん

4番目のアセンションのチャンスが訪れたとき、世界が3つに分かれたようです。

3つのパラレル世界が出来上がったと言ってもよいでしょう。

そして今皆さまはこの3つのパラレルワールドのどの世界に進もうとしているのか決めようとしているようです。

このアセンションの時期に、地球はアセンションをしないという選択をしたのですが、その選択によって世界が3つに分かれたということでもあります。

今皆さまが考えている時間軸で説明いたしましょう。

過去の歴史として第二次世界大戦の時にアセンションのチャンスがあったけれど、地球がアセンションをしなかったという歴史を作った世界。

マヤ文明の崩壊後にアセンションのチャンスがやってきたけれども、地球はアセンションをしないという選択をした歴史の世界。そしてもう一つ同じマヤ文明が崩壊した後の時代に、半分の地球人がアセンションをしたけれど半分の地球人がアセンションを選択しなかったために、地球自体もアセンションをしないという選択をした歴史の世界。

現在は、この3つの歴史につながっているパラレル世界のどの世界に皆さまが移行するかということを選ぶときに来ているのです。

もちろん、その先に続いている世界は異なっております。

第二次世界大戦後にアセンションのチャンスが来たけれど、アセンションをしないという選択をした地球のパラレル世界は、戦争というものが完全に不必要なものであり、争いこそが人を傷つけるもの、そしてあらゆる生命を傷つけるものと理解して進んでいった世界です。

もう一つのマヤ文明崩壊後のときに作られたパラレル世界は目に見えない世界のエネルギーや目に見えないものこそを大事にしなければいけない、尊重しなければいけないということが分かってきた世界のようにです。

そして地球の人口でアセンションをする方とアセンションをしない方がきれいに二つに分かれたパラレル世界では、より白か黒かがはっきりと迫られる世界、白か黒でなくてはいけないということが大事にされたような世界です。

間のグレイがないという世界になるでしょう。

これは皆さまの今の状況が、どの3つの世界に進むのか決められることでしょう。

○質問者1

別の選択をした人とはなかなか会うことが難しくなるような選択でしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

○質問者1

これらの世界が具体的に現れるのは、私たちが生きている間でしょうか。

○サファイアさん

もちろんです。

OTAKESHI

この3つのパネルワールドの先にもそれぞれアセンションというものが有り、そして今と同じように第4の扉、第5の扉というものが存在しているということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

人によっては第二次世界大戦の先にある5次元世界に行く、また別の人はスピリチュアルなものがよく目に見えるような世界に行く、また別の人は白か黒かはっきりしなければならない世界の先にある世界に入ることでしょうか。

○サファイアさん

いえ、これは5次元世界とは関係のない選択のようです。

それぞれの世界の先にもアセンションのチャンスがあるということになります。

○質問者2

先ほど5回目のアセンションのチャンスが今のタイミングで起こりましたので、5次元以上の光の地球がもうすでに作られており、今までにアセンションをした人たちはすでに光の地球に移ったという話がありましたが、それと先ほどの4番目の3つの地球のパラレルワールドがあるという話が良くわからないのですが、分かりやすく教えてください。

○サファイアさん

先ほどの説明は、今現在の皆さまに限定して御説明いたしました。

現在、肉体を持って存在している皆さまは、4回目のアセンションのチャンスのときに作られた3つのパラレルワールドの世界のうちどの世界を選択するか決めようとしているという、説明の仕方の方が分かりやすいかと思います。

そして今皆さまは5番目のアセンションのチャンスに実際にいらっしゃいます。

皆さまがアセンションをするときに地球も一緒にアセンションをすると決めた5番目のアセンションです。

これは過去の出来事として、どの出来事を選択するかという選択になります。

今の選択で皆さまがどのような過去を作るかという風に言った方が分かりやすいかと思います。

それによってどのアセンション後の世界に進むのかが決まってくるようです。

これは今理解されなくてもかまいません。

アセンション後にはっきり分ることです。

今は知識として覚えておいてください。

PART3 エジプト時代に訪れていた宇宙種族の秘密

OTAKESHI

私たちの中にもエジプト時代に生きていたパラレルワールドがありますが、そういったものもやはり関係してきますか。

○サファイアさん

もちろんです。

皆さまが過去生と呼んでいる人生で、自分自身と家族だった方たちや友人だった方たちと再会できるでしょう。

OTAKESHI

そこにはエジプト時代の私というものが同時に存在することができるのですか。

○サファイアさん

同時には存在できません。

思い出すことはできるのですが、同時に存在することはできません。

OTAKESHI

エジプトに関しては、スターピープルたちが古代エジプト時代に降りてきて、ピラミッドを作ったり多くの地球人と一緒に活動したりしていたとお聞きしました。

またスターピープルと地球人の間にできた子供がファラオになるというようなスターピープルと地球人との交流が盛んに行われていたと聞いておりますが、それは本当でしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

今よりも宇宙とのつながりが強かった時代ですのでそのようなことも起こったと思われます。

OTAKESHI

そのときに古代ピラミッドが作られていると思いますが、古代ピラミッドが地球人に対して果たした役割、あるいはスターピープルの中で持っていた役割を教えてください。

○サファイアさん

それは地球に降り立った高次的存在たちが自分の星とつながり、地球にしながら自分の出生星のエネルギーを維持するために作られたものです。

もちろんピラミッドが立つことで、この地球自体も高次の星のエネルギーを受け取り、地球のエネルギーを高い周波数に保つことができるという役割を果たしておりました。

現在もそのことは変わっていないのですがただ周波数が少し低くなっているかと思います。

OTAKESHI

ピラミッドに入ったとき王様の部屋に大きな石の棺があったのですが、その場所というのは独得のエネルギーを持っていたのですが、その場所の役割というのは宇宙や自分の星との通信に使われていたということでしょうか。

○サファイアさん

通信というよりもエネルギーの交流です。

他の星から来られた方たちは絶えず自分の星のエネルギーを受け取っていなければ、地球に長く滞在できなかったのです。

地球に長く滞在するためには、高次のエネルギーを絶えず受け取ることができる場所を作らなければならなかったのです。

今この物理次元の地球で、皆さま地球人と同じように異星人が道を歩いていた、過ごしていたりするということがないのはそのせいです。

長く滞在できないのです。

しかし地球も周波数が上がり5次元以上の地球になってきますと、皆さまが異星人と呼んでいる高次の存在達が地球に滞在することができるようになります。

OTAKESHI

エジプト時代は今よりも地球の波動が高かったために、スターピープルたちが地球に降りて地球人と結婚したり地球の中で活動したりすることができたということですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

エジプト時代も最初はよかったのですが、後の時代になるとスターピープル同士が争ったりしてエジプトが混乱し波長が落ちてきましたが、そのことによって地球外種族の皆さんが自分たちの星に帰ったり地球人との間にうまく交流ができなくなったりということになったのでしょうか。

○サファイアさん

はい、周波数が変わってきたために地球に滞在できなくなり、自分たちの星や自分たちの周波数と会う場所に移行しなければならなくなりました。

○サファイアさん

エジプトにいたスターピープルや地球外種族の人たちの中で地球のどこかの場所に移動した方たちもいたのですか。

○サファイアさん

全ての者ではないのですが、一部の者たちは地球独自の周波数に同調し、そのまま地球での輪廻転生の周波数の中に入っていた方たちもいらっしゃいます。

OTAKESHI

それは地球外種族でありながら地球人として生きようになったということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

そのような人たちは特別の遺伝子を持っていたり、特別な習慣を保ち続けているということはございませんか。

○サファイアさん

もちろん実際に DNA の中に、地球以外の存在のものを受け継いでいる地球人の方たちもいらっしゃいます。

そしてもともとは地球以外の存在であったけれど、地球の周波数と同調したことで、地球の中での輪廻転生を選ばれた方たちは、やはり考え方が少し地球人とは異なり、皆さまからすると地球人らしくない物の見方をする人たちもいらっしゃるでしょう。

OTAKESHI

地球人の環境や人間社会に馴染めず、自分たち独自の考え方を持っている人たちに、そのような地球外種族の人たちの遺伝子が入っているという可能性も有りますか。

○サファイアさん

もちろんそのような方もいらっしゃいますが、今の時代に、新たに地球以外の星で生まれた経験が多い方で地球での転生が初めてであったり、あるいはとても少ない地球での転生を送られた方たちも、独特な見方をされていたりある意味地球人らしくないと言えるでしょう。

OTAKESHI

それは、新しい時代に生まれてきたスターソウルの人たちのことです。

○サファイアさん

そうです。

全ての方が、地球と同調したために地球での輪廻転生を選ばれたという方だけではございません。

スターソウルの人たちも今は加わっておりますので、今はミックスされた状態と言った方が良いでしょう。

PART4 オールドソウルと地球のアセンション

OTAKESHI

はるか以前に地球に降り立った地球外種族の中でも、自分たちの星に帰ることなく、そのまま地球での転生を選んで地球人として生きてきた人たちをオールドソウルと呼んでいるのですが、そういった人たちはこのアセンションの機会に目覚めて、自分の中にある地球外種族の遺伝子を活性化させたり、あるいは地球人になんい特殊な能力やものの考え方などを思い出して、アセンションのために働くということも起こってくるのではないかと考えておりますがいかがでしょうか。

○サファイアさん

はい、そのようなことも起きてくることでしょう。

OTAKESHI

地球外種族の人たちが地球に降りて転生してきたオールドソウルの人たちのことについて教えてください。

○サファイアさん

オールドソウルの方たちは今回のアセンションを目指してこられました。

ただオールドソウルの方たち全員が今回のアセンションを機会に自分もアセンションをしようと考えているわけではありません。一部の方はやはりディセンションを選ばれた方たちのために残る決断をされている方たちもいらっしゃるようです。

それは、地球での経験が長い分、あらゆることをサポートできるからです。

またそれも喜びと感じた上でのことです。

OTAKESHI

オールドソウルの人たちの中には、本当は自分の星に帰りたくても帰ることができなくなって、帰るチャンスを待ち望んでいる人も多いのではないのでしょうか。

アセンションの時代になると自分たちの魂が自由になって自分の星に帰れると考えている人たちもいるような気がします。

○サファイアさん

そのような方に関しては、もうすでに扉が開かれておりますので御安心ください。

OTAKESHI

扉が開かれているということは、そのような人たちはもう5次元世界に入って自分たちの星に帰ることを選択できるのですか。

○サファイアさん

選択することが可能だということです。

OTAKESHI

実際に、自分の星に帰っていったオールドソウルの人たちもいらっしゃるのですか。

○サファイアさん

もちろんです。

OTAKESHI

それはこの地球の世界では、死を迎えたということになりますか。

○サファイアさん

そのようです。

OTAKESHI

まだ私たちは生きていますので、これから地球のアセンションを

する世界を作りたいと考えておりますが、オールドソウルの人たちの中でも、アセンションをする世界を作るために今も意識的に働いていらっしゃる方もいらっしゃいますか。

○サファイアさん

オールドソウルの方たちの中には、今回の地球のアセンションを待ちに待っていた方たちが多いですので、アセンション後の地球をさらに作り上げたいと思われている方たちも多くいらっしゃいます。

OTAKESHI

もともと地球外種族の遺伝子を持っている人たち、あるいは高次元の世界から来た人たちというのは、地球以外の星であるシリウスやアンドロメダ、プレアディスそのような人たちと交流を持ちながら活動している人たちもいらっしゃいますか。

○サファイアさん

もちろんです。

表面上の意識ではそのような意識はないかもしれませんが、潜在意識下の中では絶えずコンタクトを取り動いているという方もいらっしゃいます。

OTAKESHI

今はいろんな方がプレアディスやシリウスの人たちのことをおっしゃっているのですが、サファイアさんの方でプレアディスやシリウスなど地球に関わっている種族のことについて私たちに教えられる範囲の中で教えていただくことはできますか。

○サファイアさん

はい、皆さま愛に基づいて動いている、ただそれだけです。

OTAKESHI

プレアディスの種族とシリウスの種族の違いなどがありますか。

○サファイアさん

それは5次元以上の世界に入ってから皆さまが感じていただく必要があります。

なぜなら今私がお伝えしてしまいますと、例えばプレアディスやシリウスはこのような特徴があり、このような人たちだという概念にとらわれてしまうからです。

これからは、皆さま自身が感じ取る時代です。

実際に皆さまがあらゆる星の人たちとふれあい、あらゆる種族の特徴を自分でつかみ取る必要がございます。

固定観念にとらわれず、感じる必要があるのです。

OTAKESHI

分かりました。

そのような人たちからメッセージを頂いたり、夢で会ったりした時にその違いが分かればいいなと私は思っていたものですから、大変失礼いたしました。

○サファイアさん

もしそのような方たちがコンタクトされてきたときは、その方たちに直接聞かれるとよいでしょう。

もしその方たちがどこの星から来てどのような種族なのかということをお伝えする必要があると感じているならば、しっかりと皆さまにお伝えすると思います。

あらゆる星の方々がいらっしゃいますが、私がお話いたしますと固定観念になってしまいますので、私からはあえてお話しいたしません。

OTAKESHI

今回の地球のアセンションについては、地球人がアセンションをしていくだけでなく、天の川銀河全体の波動が上がったりすることも必要だと聞かされておりますが、この地球のアセンションの意味を宇宙連合の方はどのように考えていらっしゃるか教えてくださいませんか。

○サファイアさん

地球という星そのものの自体がまるで私たちにとって子供のような存在であり、大きな希望であるのです。

天の川銀河の者たちを「愛」で一つにつなぎとめる希望の星なのです。

そして地球人の皆さまは、私たちササニ文明にとっても先祖に当たる方たちなのです。

皆さまがいらっしゃらなければ私も存在しないということになるのです。

OTAKESHI

以前メッセージを頂いたときに、地球人の遺伝子とこれからファーストコンタクトを行う種族の遺伝子が一つに統合され、新しい種族が生まれてくることで、新しいパラレルワールドが広がっていくということを聞いたことがあります、そのことについて教えてください。

○サファイアさん

もちろんそのようなことも起こります。

地球という星がアセンションを成功させることは、これからアセンションを控えている多くの星々の希望となるのです。

とうていアセンションには程遠いと言われている星々もこの天の川銀河内にたくさん存在致します。

地球がアセンションを成功させることで、そのようなアセンションに程遠いと呼ばれている星々の模範となり、そして希望となるのです。

地球の皆さまがアセンションを成し遂げた後に、そのような星の方々に、今の私のようにメッセージをお伝えする立場になるでしょう。

そして地球人の皆さましか知らないこともたくさんございますので、皆さまがアセンション後、あらゆる形であらゆるメッセージを発信し、天の川銀河をさらなる素晴らしい銀河へと導くのです。

OTAKESHI

闇の多い地球の中では人々の心も押さえつけられ、次元上昇することもできなかったのですが、それらのものを跳ね返して、闇が多い地球から新しい光の地球が生まれ、アセンションをした人たちがいるということが闇の多い星の人たちにとって大きな希望となるということ聞きましたが、そういうことですか。

○サファイアさん

はい、そうです。

そのような星にとっても、アセンションへの道筋を皆さまが作ることになるのです。

OTAKESHI

私たちがさらに進化して第6次元、第7次元に進んだり、第2アセンションを迎えたときに、私たちは地球以外の星に行き、私たちの経験を話したり、私たちが行ってきたことをその星の人たちに教えていくということになりますか。

そこまで私たちも長生きしたいと思います。

○サファイアさん

もちろんです。

皆さまは永遠の存在です。

消えることはありません。

OTAKESHI

肉体を捨て去っても、スピリットとしての存在、魂としての存在ということ言えば永遠ということになりますか。

○サファイアさん

もともと皆さまはスピリチュアルな存在です。

スピリチュアルな存在が皆さまの本体です。

今は仮の姿と言ってもよいでしょう。

PART5 神聖幾何学の秘密と波長について

OTAKESHI

質問者から神聖幾何学について質問が有ります。

○質問者3

よろしくお願いいたします。

神聖幾何学や雪の結晶、宇宙の形など見ているだけで癒やされたりすることもあるかと思いますが、そのような物をネックレスなどにして利用したりするのですが、神聖幾何学の形のパワーや使用方法などがあれば教えてください。

○サファイアさん

質問者さん自身がその幾何学模様に関心を惹かれ、持っていると思われれば、それはあなたにとって良いものでしょう。

それらを実際にアクセサリなどにして身につけられたり、飲物や食べ物を置くためのコースターや台にされたりしても良いかと思います。

そうすることで、その幾何学模様が持っている独特のエネルギーが食べ物や飲物に浸透してそれらのエネルギーを取り込めるようになるでしょう。

または天井に取り付けることで、その空間全体が特定のエネルギーで満たされるということも可能かと思います。

○質問者3

音叉とかも音を鳴らすとその波動が空間に広がりますが、神聖幾何学もそれを置いたことでそのような空間が出来上がるのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

その幾何学模様をマークとして宇宙のいくつかの場所にエネルギーを送っている星がございますので、その星のエネルギーがその幾何学模様が置いてある場所に放射され、そのエネルギーが広がるということも起こるのです。

○質問者3

例えば体に貼ってみたり、文字や図形にすることで、そのような効果というものがあるということが分かりました。

○サファイアさん

ただ体に直接貼るのはあまりよろしくないようです。

そのエネルギーが直接入りすぎると地球人の体には強すぎる場合があるという風にメッセージが降りてきました。

徐々にそのエネルギーに慣れていただき、完全に同調されたら直接肌に身につけることも可能なようです。

○質問者3

少数民族の中で「タトゥー」という形で、その紋様を体に入れたりするのもそういう意味があるのでしょうか。

○サファイアさん

そのような方は遺伝子的にそのエネルギーを受け取っておりますので、体にその模様のタトゥーが入っていたとしても何も変化はおこらない、むしろ体を助けるためのエネルギーとなるようです。

この模様の話も先ほどのエジプトの方たちと共通するものがございます。

幾何学模様を実際に体に刻む方たちは、そのエネルギーがなければ自分たちの遺伝子を維持できないという性質を持っています。

○質問者3

感覚的に綺麗だなと思うようなものは「自分にとっては良いもの」という感じで捉えてもよいですか。

○サファイアさん

心が共鳴するものといったらよいでしょう。

OTAKESHI

サファイアさん、この神聖幾何学が空間や人間の肉体やスピリットに影響を与えるという話をよく聞きますが、そのシステムについて教えてください。

○サファイアさん

神聖幾何学もシンボルですので、それを見るだけで自分自身が地球に来る前にいらした星を思い出される方もいらっしゃるでしょう。

また先ほど説明したように、そのシンボルや模様を用いてエネルギーを送ったり、受信したりということに使われている星の人たちは、その模様を見つけることでその模様がある場所にエネルギーを送るということを行われております。

そのためにその模様を置くことで受信したエネルギーが空間に満たされ、その空間にいらっしゃった方たちがそのエネルギーに触れることができるようです。

もちろんこれも波長の法則ですので、そのエネルギーと同調したくないという方はそのエネルギーに触れることはないでしょう。

OTAKESHI

神聖幾何学というのは特有の星と関係が有るのですか。

○サファイアさん

はい、特有の星と星が所属する連合のようなものに関わりがある場合がございます。

OTAKESHI

「フラワーオブライフ」などでとても複雑な神聖幾何学や図形が描かれていますが、それも星々や宇宙連合などに関係がありますか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

そのことをしっかりと知って神聖幾何学を使うことが大切だと思いますが、地球ではそのようなところが理解されていない気がします、いかがでしょうか。

○サファイアさん

これはあえてそのようにお伝えしているようです。

OTAKESHI

「それぞれの神聖幾何学がどの星につながっている」ということを今はまだ明確にする必要がないということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そのようです。

OTAKESHI

今の彼女のように自分が気にいったデザインや神聖幾何学を使用し、部屋に置くことで無意識的にその星とつながり、その星のエネルギーと自分たちが関わるということをしているのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

そういったことが人間の波長を高める、あるいは周波数を高め

るということと関係してきますか。

○サファイアさん

もちろんです。

OTAKESHI

波長と周波数のことについてよく分からないところが有るのですが、人間の波長や周波数を高めたりするようなことについて教えてください。

○サファイアさん

この物理次元の地球でもあらゆる形で用いられております。

この仕組みを知っている方たちが活用しているのです。

ただこの周波数や波動などの目に見えないエネルギーのことを全て説明してしまうと都合の悪い存在もいらっしゃるようです。もうすでに今の時期であったとしても気付かれている地球人の方もいらっしゃいます。

気づく必要がある時に、自分自身で気付くシンクロが起きるでしょう。

OTAKESHI

一般的に、自分の波長や周波数を高くして高次元存在と交流しましょうとか、アセンションをしましょう、ということをよく言われますが、実際周波数を上げる、波長を上げるために必要なことや必要な要素というのはどういったことですか。

○サファイアさん

愛と喜びの意識になるということです。

そうすることで自然と高まっていきます。

そして情報は全て自分で選ぶというふうにされたら良いかと思っています。

OTAKESHI

食べるものとか生活のあり方によっても周波数や波長が変わってくるかと思いますが、なるべく周波数が高い生活を送るためにはどのような生活をしたら良いのか教えてください。

○サファイアさん

すべてはハートです。

どんなに良い食生活をしたとしても、どんなに波動が良いと思われるものを取り入れたとしても、全てを決めるのはハートです。あなたの内側です。

あなたの内側の周波数が高まっていなければ全て無になってしまうでしょう。

OTAKESHI

それは自分自身が愛と喜びの意識に満ちていれば、どのような状況でも波長は高くなりますが、自分の中に憎しみや怒りがあれば、どんなに波長が高いものを使用したとしても自分の波長は落ちてしまうということになりますか。

○サファイアさん

ハートが発している周波数が優先されます。

そしてどうしても喜べない、楽しめないという方は、どうして楽しめないのか、どうして喜べないのかという気持ちに注目されたらよいでしょう。

自分自身に否定的になる必要はありません。

ただ自分に対して冷静になって、自分の心を覗くだけでよいのです。

そうすれば自然と理由が分かってくるでしょう。

OTAKESHI

はい、分かりました。

ありがとうございます。

○質問者4

昔日本で古代に作られた文字もありますが、文字もエネルギーを持っていると思いますが、これもどこかの宇宙と繋がっていますか。

○サファイアさん

もちろんです。

○質問者4

古い日本の古代では、宇宙と繋がってその文字を使うことで波長をあげていたということでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

○質問者4

私はヲシテ文字で書かれた文字をキーホルダーとしてつけていたのですが、私は何も違和感はなかったのですが、あまり肌にはつけないほうがいいということでしょうか。

○サファイアさん

日本に昔からあるものであれば、日本の皆さまにもなじみがあるものですので差し支えないようです。

何故ならそのエネルギーを受け取るための遺伝子を日本人は持

っていらっしゃるからです。

○質問者5

古代文字で一番有名なのは「カタカムナ」と言われたものですが、その「カタカムナ」は丸とか十字とかとてもシンプルな文字の中にこの宇宙の真理とか人間の生き方などが書かれておりますが、それは日本の古代文明や日本を以前作ったスターピープルたちなどが、関係しているのではありませんか。

○サファイアさん

もちろんです。

ただ詳しいことは、今はまだお伝えできないのですが、アセンション後に新たな使いかたが出てくるでしょう。

実際にこの文字を使っていた方達から直接交信のような形で、これからの時代に合わせた形で書き換えられて新たな使いかたをレクチャーされるかと思います。

OTAKESHI

5次元世界に行くとそのような回路も開かれてきて、古代の文字や古代の神話なども明らかになってくるということですね。

○サファイアさん

はい、そうです。

OTAKESHI

宇宙人の形をした古墳とか、日本や世界にもたくさん興味深いものも有りますのでそういったミステリーが明らかになってくるととても楽しいなと思っております。

○サファイアさん

はい、あらゆることを思い出されるでしょう。

PART6 思考の現実化とアセンションをする気持ち

皆さまも御存知のように思考の現実化が大変早くなっており

ます。

皆さまが「これは正しい」「これは事実だ」と思っていることがどんどんと具現化し、そのことが今皆さまが見ている世界となっているのです。

それは日を増すごとに、どんどん固定されていくでしょう。

現在、皆さまの前に広がっている世界が納得いかない世界だったり、もっとこうだったりと思われるようでしたら、やはり自分自身の思考を変える必要がございます。

本当に望む現実、本当に望む毎日を過ごすことができる世界に自分自身の身を置きたいと思うのであれば、思考の現実化をうまく利用され、現実世界に反映させる必要がございます。そうすることで、今まで実現可能ではなかったことも実現可能になり、皆さまが夢のようだと思っている日々になるでしょう。

自分自身がどのようなことを考え、どのように過ごしているかをしっかりと自分自身でモニターして、一つ一つのことを自分自身が願っていることか、実現させたいことか、と確認する必要がございます。

今までのように、流れに任せて考える時代は終わったと言ってもいいでしょう。

「思考が現実化する」ということをしっかりと忘れることなくいつも思い出すことで自分の思考を見張り、実現したいことだけを頭の中で考えるようになっていくのです。

そうすると皆さまが毎日送られる日常というものは、自分自身の思いどおりになっていきますので、かなって欲しくないことはかなわなくなるでしょう。

まるで夢の世界に生きているかのように感じられるようになるかと思います。

そして、この思考を現実化させることができるようになってくると、あらゆるシンクロも起こるようになってきます。

自分自身は宇宙と繋がっていると理解し、自分自身は宇宙の一部だと気付かれたとき、宇宙のエネルギーと一つになるシンクロが起こるのです。

今皆さまは自分自身の心の状態や思考に基づいて、毎分毎秒パラレルシフトしているのです。

どんどん世界を変えて移動しているのです。

それはなぜかというと、地球全体が今までよりも周波数が高くなり、軽やかになっているからなのです。

もちろん「今までの地球に残る」という選択をする方もいらっしゃるかと思います。

今はまだアセンションをする地球とアセンションをしないと決めた地球の距離はそんなに遠くはありませんが、去年よりも今年の方がやはり離れてきているのです。

しかし、まだ以前の地球に関わろうと思えば関われる状態に

有ります。

完全に世界が分かれたる前は、たとえ3次元の地球に残ると決断された方でも高次のエネルギーを受け取ることができるのです。

高次のエネルギーを受け取ることで、決断を変えアセンション後の地球に向かおうと思われる方もまだいらっしゃるでしょう。

それもまだ可能です。

もう少ししましたら、それは完全に不可能になってしまいます。

もちろんスピリチュアルレベルですと好きなときに自由にアセンションを選ぶことができるのですが、世界が分かれた後は、お互いにそれぞれの世界を満喫されようと思うでしょう。

ただ、アセンションをされた方にとって、再び3次元世界に戻るためのディセンションを経験するためには気が遠くなるほどの年月が必要です。

地球にいらっしゃる多くの方々が、今までの地球に残ると決断されたのはそのためです。

アセンションだけが素晴らしいものだ、ということでもございません。

どちらの選択も素晴らしいものなのです。

アセンションはある意味いつでもできます。

ただディセンションはいつでもできるわけではないのです。

皆さまの中で「アセンションはとても素晴らしいことで良いことだ」と思われているようでしたら、本当にそうなのか自分自身にもう一度聞いていただく必要があるかと思います。

どちらの選択も素晴らしい選択なのです。

それではその考えのもとにこれからお話を進めていきたいと思います。

OTAKESHI

ありがとうございます。

本日集まっていいらっしゃる皆さまはアセンションに向かう第5の扉が一体どのようなものなのか。

私たちがアセンションをするとしたら、どのような方法でその扉をくぐっていくのかということを考えていらっしゃるかと思います。そのことからまず詳しく皆さんに教えていただけますでしょうか。

○サファイアさん

はい、今皆さまは第4のゲートをくぐり、第4のゲートの中にある空間で過ごされております。

この空間は自分自身をしっかりと見つめ、あらゆることを整

理するための空間でもあるのです。

第5のゲートをくぐられる前に、皆さまは準備を整えられるのです。

そしてそこでディセンションをするのかアセンションをするのかをはっきりと決断することになるでしょう。

OTAKESHI

最後の扉はこの空間に対してどのような役割を果たしますか。

○サファイアさん

第4のゲートの空間の中で、皆さまは「5次元世界というものはどのような世界なのか」そして「自分自身は5次元世界に行く必要が有るのか、今までの地球に残りもう少し今までの地球を満喫するする必要が有るのか」ということを皆さまのスピリチュアル意識で見つめているのです。

それは皆さまの個人レベルで起こっていることですので、このようなことが必ず起きるということは今の皆さまに対してはお伝えすることができません。

なぜならおひとりおひとりが全く異なるからです。

OTAKESHI

例えば、今私は5次元に向かう最後の扉を目指して動いているわけですが、私が5次元の最後の扉をくぐった後はどのような形になるか教えて頂けますか。

○サファイアさん

自分自身を信頼し、宇宙を信頼し、全てを信頼した状態で何の不安も一切なく、全ては必要なタイミングで必要なことが起こってくるということが分かっている状態です。

今現在抱えている悩みも一切ない状態なのです。

ただ悩むということも大切なことです。

とても素晴らしいことです。

3次元にいるからこそ味わえることだと言えるでしょう。

次元が上がれば上がるほど答えはすぐ見つかりますので悩むことが無くなります。

必要なタイミングで必要なことがやってくるからです。

全てがつながり調和に満ちた状態になるのです。

OTAKESHI

今の私の中でこの宇宙と一つになるシンクロ、あるいはそういった調和の世界というものを完全に信じきれていない自分というものがあるかと思います。

おそらく今日参加している皆さまの多くが、5次元世界へのアセンションを夢見ているのですが、それに対するいろいろな抵抗感や反発があると思います。

私の場合にはこのアセンションをする世界やシンクロに対して完全に信じきれないあるいは踏み込めない自分があるような感じがしますが、なぜそのようなことが起きているのか教えてください。

○サファイアさん

それは分かっているからです。

今5次元意識になってしまうと2度と3次元の意識に戻れないということを知っているからです。

もしかしましたら期限ギリギリまで3次元の世界を満喫しようと思われているかもしれませんが、そのまま3次元に残ろうと思われているかもしれません。

OTAKESHI

私の心の一部にそのような思いが有るということでしょうか。

○サファイアさん

顕在意識ではないのですが、スピリットに近い意識はそのように思われているようです。

OTAKESHI

例えば私がこの3次元世界でやる役目や3次元世界から5次元世界につながる通路として存在しなければいけないという思いが私のスピリチュアルな意識の中に有るからでしょうか。

○サファイアさん

肉体を持つてのアセンションのことをお伝えいたしますと、今の肉体を持つてのアセンションはやはり期限があるかと思っています。

OTAKESHI

サファイアさんは「アセンションの扉は開いたままで閉じることはない」という表現を何度もされていましたが、それはもしかしたら肉体ではなくスピリット体としては、いつでもアセンションをする世界に入れるという意味なのですか。

○サファイアさん

皆さまは本来とても存在が大きく、スピリチュアルな存在です。

肉体を持った皆さまは仮の姿と言ってもよいでしょう。

ただこのことをお伝えすると多くの方が誤解をしてしまうので、私たちはあえてその表現をさけてきました。

OTAKESHI

そうですね、それは私も理解できます。

ではそのような私のスピリットや私の一部が3次元世界に残りたいと考えている、また他の部分が5次元意識の世界に行き、これから迎えるアセンションやファーストコンタクトをしたいと考えている。

そのような葛藤の中で今私が生きているということになりますか。

○サファイアさん

そうだと思います。

OTAKESHI

ではその葛藤を乗り越えて私自身が5次元世界に入るためには私にとってどのようなことが必要だと思われますか。

○サファイアさん

まず5次元意識の世界はどのような世界かということ、私やラナさんがお伝えした情報を元に想像することでイメージを広げられてください。

自分の中で情報を元に広げた5次元のイメージを思い浮かべ、その5次元のイメージと今自分がマッチしているかということと考えられると何が必要かということが見えてくるでしょう。

OTAKESHI

宇宙村に移ってからサファイアさんが言われるように、いろんなシンクロが起こり、自分が持っていた悩みや思いも自動的に解消することが起こっています。

私自身はこのシンクロというものを信じざるを得ないというような状況になっております。

自分たちのことを助けてくれる人が見つかり、思考の現実化のスピードが今まで以上に速くなってきております。

私はこのまま行くと5次元の世界に入る最後の扉を超える時期がもう少ししたら来るのかなと思っているのですが、私のスピリットがそのことに対してブレーキをかけているとしたら、これはどのようなことになっていくのでしょうか。

○サファイアさん

スピリットというよりは自分の心と言った方が良いでしょう。

OTAKESHI

それは自分の心の中を一つにして統合していく、あるいは自分の心の中でしっかりと行先を決めることが大切だということでしょうか。

○サファイアさん

はい、この第4のゲートをくぐった後の空間では、そのようなことを皆さまおひとりおひとりが行っております。

OTAKESHI

そうやって自分の心をしっかりと一つに決めるということが第5の扉を超えるということになりますか。

○サファイアさん

全ての自分の中の矛盾を解決し、全ての疑問も解決し、自分の中で3次元を完結させる必要がございます。

3次元を完結させ、そしてもう進んでも良いと思われた方から5次元の世界へ向かう第5のゲートをくぐられるのです。

OTAKESHI

ありがとうございます。

このシンクロの波に乗って生きることに対する秘訣というか、要点はありますか。

○サファイアさん

やはり自分の心をしっかりと見つめる必要が有るでしょう。

自分自身を認め、愛し、そして愛されているということを理解することで、宇宙も感じられるようになりますし、ハイヤーセルフとも繋がられシンクロが信じられるようになってくるのです。

OTAKESHI

実際シンクロというのはそれが起こり始め、これがシンクロだというふうに分かり始めると非常に理解が早くなるのかなと思っておりますが、どうでしょうか。

○サファイアさん

私が何度もお伝えしてきている言葉なのですが、「私はする必要があることをする必要があるときにする」という言葉を感情を入れなくても良いので声に出してしっかりとした口調で宣言されてみてください。

そうすることで言霊が発動しシンクロが起ってくるのです

OTAKESHI

地球人は宇宙を信頼するということが頭で分かっていたとしても、3次元的な意識の中で邪魔されるようなことがあって、この宇宙を信頼することがなかなかできないのですがそのことについて教えてください。

○サファイアさん

まずは先ほどもお伝えしたシンクロを招くための言葉

「私はする必要があることをする必要があるときにする」

「行く必要があるところに行く必要があるときに行く」

この言葉を言っていただくことをお勧めいたします。

そして「本当に自分自身が必要な情報だけを私は受け取ります」

と宣言されると良いでしょう。

そうすることで「自分自身が知る必要があるタイミングで知る必要があることがやってくる」ようになるのです。

知る必要がない情報は、自分自身の意志でシャットダウンしていくでしょう。

そうすることでより選択がシンプルになり、自分の方向が一つの方向に定まっていくのです。

すべての情報を耳に入れたり、目で見たり、手に入れる時代は終わったのです。

皆さまの意思で、皆さまにとって必要な情報だけを手に入れることが必要なのです。

そしてこれからの時代は、より「個」の存在が大切になってくる時代となるでしょう。

皆さまの世界の言葉で言うと「才能」という言葉なのでしょうか、自分自身しか持っていないような能力がどんどんと表に出て発揮されることになるでしょう。

地球の皆さまは、本当の自分の才能というものを見つけていない方が多いので、このシンクロを招く言葉を宣言していただくことで自分自身にしかできないことが見つかり、おひとりおひとりの才能というものが発揮されていくことになるのです。

そしてあらゆる方の異なる才能が寄せ集められ、世界を救うことになるのです。

決してその才能がぶつかることはございません。

必ず似たようで全く異なる才能を初めからおひとりおひとり持っているからです。

OTAKESHI

はい、ありがとうございます。

PART7 5次元意識と感情について

OTAKESHI

今私は個人の話をさせていただきましたが、これからひとりひとりの状況が異なってきますので「自分のアセンションはどうなんだろう」「自分にとってアセンションをする意味はなんだろう」などということを考えている人がいらっしゃるなら今みたいにお話をさせていただきたいと思います。

これは自分自身の個人的な話に思えるかもしれませんが、多くの人たちが共通する思いを持っていらっしゃいますので「自分自身のことを聞いていいのかな」と思わずに話をさせていただきたいなと思っております。

○質問者5

今晚は、よろしくお願いいたします。

私の個人的なことなのですが、先ほどおっしゃっていたシンクロというものが、宇宙の光で企画されたスターライト・プログラムを受ける中で徐々に現れてきました。

「今自分が行いたいこと、目指したいこと」が、すぐに目の前に現れてくるので、前に進んでいる手応えはあるのですが、同時に第4のゲートが開いた後ぐらいから、自分の中でまだ残っている感情、例えば怒りや悲しみなどが時々強く浮き出てくるようなことがありました。

そしてその感情に伴って他人との間にわだかまりができたり、他人との関係に問題が出てきたりしております。

仲間同士でコズミック・ツインライトを送り合うことで、癒やされてきた部分もあるように感じるのですが、このことに関して私にアドバイスを頂けますか。

○サファイアさん

ありがとうございます。

質問者の方は第4のゲートをくぐった後の空間で、3次元で過ごしてきた自分自身を振り返り、3次元でしか体験できない感情を味わい尽くそうと思われているようです。

「思い出を振り返っている」といってもよいでしょう。

5次元の世界に入りましたら感情はとてもシンプルになっていくのです。

悲しみ、苦しみ、怒りというものをほとんど感じなくなるでしょう。

起こっている全てのことが手に取るように分かり理解できるからです。

皆さまにとって「肉体の死」といわれていることも、どうし

て起こるのか、全て理解しておりますので、今までのように嘆き悲しむことも全くございません。

何故なら魂も皆さま自身も、永遠であると分かっているからです。

ただ姿や存在の仕方を変えるだけなのです。

通過儀式と言っても良いでしょう。

そして姿が変わっても会話をしたり、交流したりできるので寂しくはないのです。

○質問者5

ありがとうございます。

感情については理解できるのですが、自分が第5のゲートに入るにあたって今頃こんな怒りの感情などが浮かび上がってきて大丈夫だろうか、という思いもあります。

これらの感情は、癒やす必要があるものでしょうか。

○サファイアさん

それらの感情は5次元の世界にはない感情ですので、自分の中で残っている部分を心の底から引っ張り出し、解放しようと思われていることも確かです。

我慢することなく、自分を律することなく、怒りたいときは怒られてください。

そして泣きたいときは泣かれてください。

そうすることでその感情がどうして起こるのか、どのような理由から起きているのか、ということが自分自身でしっかりと見えてくるのです。

答えが分かりましたら、全てが完結していくのです。

3次元世界を完結させていくということは、そのような工程でもございます。

今をエンジョイされてみてください。

我慢する必要はございません。

必要なタイミングで必要なことが全て起こっているのです。

○質問者5

分かりました。

ただ、家族とか私一人とかで起こっているときは良いのですが、他人に対して怒りの感情をぶつけてしまったらどうしようか、という思いが有ります。

○サファイアさん

それはお互いにとって、今しか経験できないことだからなのです。

お互い怒りをぶつけあい喧嘩をするということも、今しかできないことなのです。

5次元意識の世界に入りましたら、喧嘩は一切有りません。
なぜなら喧嘩をする前に全てが理解できてしまうからなのです。

怒りというのもないでしょうから、お互い今しか経験できないと分かった上で、怒りが生まれる出来事が起こってきているのです。

「思い出作り」と思われたらよいかと思います。

○質問者5

インナーチャイルドと言われているような、子どものときから心に残しているような想いも5次元に行くためにはどんどん手放していった方が良いでしょうか。

○サファイアさん

怒りさえも楽しめる気持ちで味わっていただけたらと思います。

これはもう少ししたら感じる事ができない感情という意味で感じられたら良いかと思います。

○質問者5

はい、よく分かりました。

○質問者6

サファイアさん、よろしくお願いいたします。

私の場合は父親との間でずっと同じ問題が起こっているなと思っているのですが、それはやはり否定的な感情をちゃんと味わっていないから味わうチャンスとしてそれがやってきているのでしょうか。

○サファイアさん

それは自分の意志で、その出来事を今しか体験できないと思って経験されているのであればそうでしょう。

しかし自分の中で、これは自動的に自分が選択して起こしていることであり、今までの自分の思考の癖であるということで体験していると思われれば、起こっている出来事をしっかりと意識的にモニターする必要がございます。

一つ一つの事をしっかりと見張り、一つ一つの結果をその結果でいいのか、と自問自答しながら細かいことであっても解決する必要がございます。

そして思考の現実化もうまく使いながら、本当に自分が望む現実を作られたら良いかと思います。

○質問者6

分かりました。

あと身体的な症状についてなのですが、体や頭、目などが締め付けられるような感じがずっと有ります。

針灸治療に行ってもその感じがなかなか治りません。

先日も、高速道路を夜走っているときに、目が見えなくなっ
てもものすごい怖い気持ちのまま一時間ぐらい走らなければなら
なかったのですが、それもアセンションに伴い、何か解放
していかなければならない問題と関係があるのでしょうか。

○サファイアさん

その目の症状が現れたのはちょうどコロナウイルスが発生さ
れたときではないかと思います。

ここだけの話ということでお伝えいたしましょう。

いろんなパラレル世界でコロナウイルスの解釈の仕方はある
のですが、現在皆さまがいらっしゃるこの世界でのコロナウ
イルスはどのような意味を持っているかということをお伝え
いたしましょう。

コロナウイルスというのは皆さまも御存知のように人工的に
作られたウイルスとなっております。

そしてこのウイルスは電磁波に共鳴するのです。

電磁波を受け取ることで皆さまが気付いていない作用を起こ
します。

特に神経系統に結び付きコントロールするという作用を持っ
ているので、目の神経にくっついたコロナウイルスは電磁波
を感知することで目に刺激を与えるのです。

そのために、急に何もないところで目にごみが入ったかのご
とく痛くなったり、急に目が開けられなくなったりというよ
うな症状が起こるのです。

これはやはり多くの人が住んでいるところにコロナウイルス
はたくさんいますのでそのようなことも起きやすくなります。
また、人がたくさんいらっしゃるところでは、多くの方々が
携帯やインターネットを使いますのであらゆるところに電磁
波が飛び交っております。

そしてそのためにそのような現象が起こるのです。

○質問者6

私は自然がいっぱいあるところで野菜を育てながら気持ち良
く生きていきたいと思っているのですが、現在の仕事はどう
しても都市にいななければならないような状況なので目の症状
が起きているのかなと思います。

このことに関しても、田舎で生きたいという気持ちと今の仕
事が田舎でできるのだろうか、という葛藤が有りまして、こ
れも3次元を完結させるための状況に有るということでしょう
か。

○サファイアさん

全てがそうだとということではないようですが、質問者さんが今いらっしゃる世界では心から楽しめないと思われるようでしたらそうかもしれません。

○質問者6

私は田舎にしばらくいた後に都会に戻ってくると違和感を持つようになってきました。

体も意識の感覚も敏感になってくると、やはり人々の怒りとか「嫌だな」というような感情が分かるようになってしまったので、都会にいるのはちょっと厳しいなあとと思っています。今のコロナのお話にもありましたように、都会で生きるのは大変だなと思っています。

○サファイアさん

もちろんパラレル世界によっては、コロナウイルスが自然に発生し電磁波と結びつかないようなウイルスになっている場合もございます。

あくまで今皆さまがいらっしゃる世界では、どのような事が起こっているのかという説明をただけです。

○質問者6

コロナが自然に発生したウイルスで電磁波と結びつかないようなパラレルワールドにジャンプすることは可能でしょうか。

○サファイアさん

可能と思えば可能です。

思考の現実化をうまく使われてください。

PART8 5次元意識での仕事、暮らし方

○質問者7

今働いている仕事が3月でいったん契約が終了になりますので仕事を辞める良いきっかけかなと思っていたのですが、転籍の話が出て特に条件を変えずに転籍していただけないかというお話が有りまして、私はその時に心が揺れました。

やはり現実的に考えると今までの仕事を離れて違う仕事を探

すのも面倒だなと思いましたし、仕事をしなくなると収入がなくなるので身動きがとりづらくなるなということもありました。

ただ、３次元的な生活に身を置いて、宇宙を信頼しきれてないという心の揺れも今起こっております。

心のなかではこの仕事を続ける気持ちがない、ただ生活のためだけにやっているという自分も３次元を楽しんでいるという状況なのでしょうか。

お金に関してどう捉えたらいいか、教えてください

○サファイアさん

皆さまは長い年月、輪廻転生を繰り返しながらこの３次元の地球で暮らされてきたかと思います。

そのために自分の意識ではない部分にも３次元的な考えが根深くいきわたり、それが自分自身の現実である毎日だと思われるので、そのような意識をすぐには手放すことはできないかと思います。

無理に５次元意識の働き方に入ろうと思われても、確かに皆さまにとっては難しいかと思います。

実際にアセンションの時期はやはり正直のところ決まっているのですが、遠い先ではないとしてもまだ少し時間がありますので、無理のない範囲で自分自身ができることから選択されたらよいかと思います。

ある意味、今までの仕事と違う部署であっても、お給料や手当に関しての条件がすべて同じで移動できるということも、あなたが引き寄せたシンクロであり思考の現実化だと思います。

思考を大きく変えることでまたそれも現実化されるのです。ですから本当に叶えたい現実を頭の中で考えてイメージされるとよいのです。

○質問者 7

わかりました、ありがとうございます。

○質問者 8

私は５次元意識の世界に行きたいと決めているのですが、５次元に行くということは３次元の自分というのがなくなるのですか。

○サファイアさん

はい、そうかと思います。

○質問者 8

そのために私がアセンションをすると、私が行っている会社

や活動などで急に私がいなくなると困るかなと思い、家族や他の方にどんどん引き継いで渡していこうと思います。それでよろしいのでしょうか。

○サファイアさん

もしくは、会社全体を5次元思考にするということも可能です。

あなたが代表であれば、あなたの思考で会社を変えることができるかと思います。

またアセンションというのは今すぐにするのではなく徐々にしていきますので自分の思考によって会社全体を変えるということも可能です。

あなたが高次元仕様の会社にすることで、5次元意識になる方たちもあなたの会社に加わり、さらに大きくなっていくでしょう。

新しいビジネスの形、5次元意識での会社運営の仕方を広めていくパイオニアになられたらよろしいかと思います。

○質問者8

もうすでに今仕事のやり方が変わってきていて、今すごく面白いやり方に変わりつつあるので、それをもっと進めていけば良いかなと今言われて私は思いました。

○サファイアさん

全てシンクロに任されてください。

○TAKESHI

会社というのは非常に難しいですね。

自分の思考が現実化していくということが、会社でも起こってくると思うのですが、そのときに社員の意識も同時に変わっていくのか、あるいは社員の意識が変わっている世界に私たちがパラレルシフトしていくのか、どういうことになりますか。

○サファイアさん

そのときになってみないと分からないのですが、多くの方たちが今ある働き方ではなく、自分自身ができることで無理がないように楽しみながら働けるものならば働きたいと思っておられます。

会社自体、ビジネス自体を5次元の形にかえましたら、今までよりも多くの方が加わり、そしてより楽しい世界になっているかと思います。

会社自体が楽しいもので、「働く」という行為自体もとても楽しいものになっていくでしょう。

○質問者8

この半年ぐらいで気の合う人とたくさん出会い、その人たちと仕事をするのに今なってきたのですが、それが私自身としてはとても嬉しくて今までと違った理念とか働き方になっていくなと思っています。

ありがとうございました。

OTAKESHI

5次元的な会社の運営の特徴というのはどういうことになりますか。

○サファイアさん

はい、おひとりおひとりが得意なことを持ち合い、ぶつかることなくそれぞれの役目をこなすという働き方になるでしょう。

OTAKESHI

ありがとうございます。

これから5次元世界に通用する会社の運営の仕方を考えていかなければなりませんね。

よろしくお願いします。

○質問者9

サファイアさんよろしくお願いいたします。

今年の5月に東京から田舎の方に引っ越したのですが、そのときにこちらに来てからも疎外感があったり、自分の身の回りで自分の気持ちが落ち着かない状況が起こっていたりしています。

その中で子猫を拾って、お家を変わらなければならないという状況になったのですが、今回引っ越してきたお家は宇宙の流れに乗ったのではないかと思うぐらい一日で話がまとまりました。

場所も人里から近いところですが、電波も通じないし星空もきれいに見えました。30年ぐらい前にタイムスリップしたような場所に移ったみたいなお家に住んでいるのですが、大家さんが癖がある方で大家さんとの関係で悩んでいます。

この私に起こっていることは一体どういう意味があるのだろうか、ということを今考えているのですが、アドバイスお願いいたします。

○サファイアさん

まずあなたの中で、田舎はとても閉鎖的で住みづらいという情報が入って来てはいなかったでしょうか。

少しでも耳に入った場合、そのネガティブな情報に注目する

という地球の皆さまの性質があるようですので、自分自身の中で思い描いた世界ではなく、この情報を優先させてしまった場合がございます。

そしてはじめにそのようなことが現実化したことで、次には子猫を拾ったということで、子猫が最適に暮らせる場所を絶対に見つけるというあなたの思いが思考の現実化となり、その条件にぴったりあった場所に導かれたのです。

しかしあなたの中で「人は絶対に変わらないもの」「人と人とが分かり合うのはとても難しいことだ」という考えがあったのだと思います。

その考えが浮上してきたことで現実化に導いたのです。

あなたの中で、「人はどんな些細なことであっても、心と心が触れ合えば通じ合うことができるし分かり合うことができる、そのような存在だ」と思われたらそれが現実化となり、大家さんも心優しい本当はとても良い人だと気付かれることでしょう。

思考は現実化します。

○質問者9

ありがとうございます。

私は5次元に行くだろうなと思いながらも、3次元にとどまる何かがあるのかなということを悩んでみたり、少し今行き詰まりを感じたりしております。

どうしたらよいのでしょうか。

○サファイアさん

思考は現実となり自分が行きたい世界も自由に選べる時代と今はなっております。

自分の頭の中で創造した世界がそっくりそのまま現実化されるのです。

どのような方たちと、どのような世界に自分がいたら幸せを感じるのかということをととてもリアルに頭の中で思い描かれています。

そして「その世界は私の現実だ」と思われることでその世界がそっくり現実の世界としてあなたの前に現れるのです。

世界は自分で作ることができ、自分で選べることはできるのです。

なぜならばあなたの世界はあなたが主人公ですので、他の方が主人公になることは全くありません。

そのようなことを考えて人生をポジティブに生きられたらよいのです。

○質問者9

ありがとうございます。

○質問者10

サファイアさん、今日はよろしくお願いいたします。

自分が望む世界の現実化のやり方については本当にすごく良く分かりました。

それで私の質問なのですが、私は5次元に行きたいと思っているのですが、今までの経験上3次元のことしか知らないの
でどういう状態が5次元なのか今ひとつピンと来ないというのが私の悩みです。

それで自分が望む世界を具体的にイメージしてそれが5次元の世界なのかどうなのかということがよく分からないのですが、5次元に行きたいと望んでいると思えば行けるのでしょうか。

○サファイアさん

まずは私やラナさんが今まで「5次元という世界はこのような世界です」と説明したことがあるかと思いますが、それらをよく聞かれ、そしてあなたの中で5次元の世界をイメージされたらよいかと思います。

○質問者10

はい、今まで聞いた感じだと、例えば小さなコミュニティを作って同じ考え方の人と一緒に住んだ方がより5次元の世界を実現しやすいというという感じがします。

ただ、自分の仕事上どうしても「今すぐ田舎や自然の多い場所に引っ越してそこで暮らしましょう」というのはちょっと難しいという感じがしますが、自分の世界をイメージしていればいいのでしょうか。

○サファイアさん

はい、まずは5次元意識の世界は全てシンクロで物事が成り立つ世界でもあります。

シンクロを経験するということは、5次元意識に近づかれているということでもあります。

まずはシンクロを経験されるということと今すぐ行いたいと思っていることを無理のない形で実現させることもいいかと思います。

例えば自然が豊かな場所に後々は住みたいと思われているようでしたら、まずは年に1回でもいいですので旅行に行かれるということも良いかと思います。

実際に行くことで、自分の中でイメージしやすくなり、そこで生活しているイメージもとても現実的に考えられるようになるのではないかと思います。

そしてそのような場所が本当に自分にとっていく必要がある場所であるならば、とても良い状態で行くためのシンクロが

起こってくるのです。

○質問者10

ありがとうございます。

なんとなく今できる範囲でイメージを立てておいて、今できる範囲で行っていれば自然と5次元の方に向かっていくのでしょうか。

○サファイアさん

はい、そうです。

「私は行く必要がある所に、行く必要があるときに行く」
「私はやる必要があることを、やる必要があるときにおこなう」
ということを宣言していただければシンクロが起き、すべては宇宙の流れに乗るようなことになっていくのです。

○質問者10

はい、ありがとうございます。

○サファイアさん

皆さまが今頭の中で考えていることや心で思っていることが、現実世界に反映される速度は一日一日、毎瞬毎秒速くなっていきますので、本当に現実化させたい思考や思いだけを残して現実化されることで夢のような世界に行くことも可能です。流れに身を任せられながら思考もしっかりと見張る。

そして現実化して欲しい考え方だけを残されると良いかと思います。

ただ、今起こる必要があって起こっていることをジャッジすることなく感じたりそして味わったり、客観的に見られたりする必要もあると思います。

そしてすべては起こる必要があって起こっていると信頼することで、今起こっていることに不満を持ったり、疑問に思ったりしなくなると思います。

先ほどもお伝えしましたが、皆さまは他の方の人生を生きることは決してできません。

自分自身が今見ている世界は自分自身が主人公です。

皆さま自身が全て作り上げております。

全てをネガティブに捉えるのではなく、ポジティブに捉え、自分が作っているからこそ自分の思いどおりなんだと思われることで世界が変わってくることでしょう。

世界は自分で動かせるのです。

皆さまにはそのようなパワーが備わっております。

自分のパワーを信じることで、思考の現実化もとても速く起こり、パワフルなものになるでしょう。

結果にこだわることなく、今この瞬間そして一日を楽しませてください。

それではまた次回お会いいたしましょう。

《著者紹介》

TAKESHI 本名 瀬戸 武志(せと たけし)

1959年 長崎県佐世保市に生まれる。

1981年 法政大学文学部中退。演劇活動を行う。

「ミルキーウェイ」に所属し自然食、自然保護活動に携わる。

太極拳や気功、整体、自然療法、ヒーリングなどを学ぶ。

1990年 鹿児島に移住、鍼灸指圧マッサージ師となる。

1997年 (有)からだ・はうす設立、リラクゼーションサロンを多数開店。

2006年 「宇宙の光」を結成し、アチューメントやヒーリングを開発。

2013年 スターピープルたちの指導で「星のツアー」を開催し、アセンションの活動始める。

2014年 エンライトメント・クリスタル店 開店。

2020年 「宇宙の光」出版局開設。

2021年 「アセンションの真実」「はくちょうの六芒星物語」の発行。

2023年 宇宙の光 オンラインサロン開設

アマゾンから引き続き本の出版を行う

○宇宙の光 代表

2006年から多くのアチューメントやヒーリングを創作。現在は Ellie さんと共にアセンションのための活動を行う。高次元存在のチャネリングライブや高次元存在の指導によるグループセッションを Zoom で開催。ブログでもアセンションや高次元存在からのメッセージなどを掲載。

○エンライトメント・クリスタル店 店長

クリスタルの意味や目的をリーディングしてネットショップにて販売。

特製のペンダントやチャクラワンド、大天使のブレスレットも制作。現在は宇宙の光出版社の本を取り扱っています。

宇宙の光 活動のご案内

○「アセンション 光の世界へ」アメンバー・ブログ

「宇宙の光」の活動を紹介するブログです。
スターピープルからのメッセージ、アセンションの状況、意識進化のための Zoom ワークなどもご案内しています。
宇宙の光の活動はこちらをご覧ください。

<https://ameblo.jp/e-stone1/>

○「宇宙の光 2021」公式 HP

2021年から「宇宙の光」は、Zoom を使用して高次元存在のチャネリングライブ、グループセッションなど、地球人のアセンションに向けてスターピープルと共に多彩な活動を行っています。

<https://hikari-2021.com/>

○「宇宙の光 2021」Vimeo チャンネル

スターピープルからのメッセージやアセンションに向けての瞑想ワーク、高次元存在のチャネリングライブ、ファーストコンタクトなどに関する動画を御紹介しています。

<https://vimeo.com/hikarilove>

○宇宙の光 予約サイト

宇宙の光が開催しているチャネリングライブやコスミックワークはこちらからご予約できます。
Zoom をお持ちの方はご自宅から参加できます。

https://coubic.com/ellie-s/booking_pages#pageContent

○他の本のダウンロード版はこちらからお求めください。

<https://hikari1.shop/?mode=cate&cbid=2952860&csid=0>

著者や「宇宙の光」に関するご連絡はこちらのメールにお願いします。

joy@k-suai.com

アセンションの真実

宇宙からの贈り物 PART2

瀬戸 武志 著

アセンションとは何か、アセンションをするために私たちは何をしたらよいのか、そしてスターピープルやダーク・ピープルは地球で何をしてきたのか、地球人は今、アセンションを前にどのような状況を迎えているのか、アセンションを成し遂げるためにスターピープルたちとともに働いてきた著者ならではの情報が満載。

これから起こるスターピープルとのファーストコンタクトの詳細や地球人がアセンションをするためにスターピープルや大天使からのサポートメッセージも掲載。

スターピープルからの アセンション・メッセージ

宇宙からの贈り物 PART1

瀬戸 武志 著

この本は、地球人が目覚めてアセンションを行うために、スターピープルたちが私たちに与えてくれたメッセージとスターピープルがアセンションのために行ってきた活動をご紹介します。これからアセンションをする地球を歩いていく人にとっては大切なガイドとなる本です。

はくちょうの六芒星物語 天の川銀河の物語1

瀬戸 武志 著

天の川銀河を舞台に地球人の未来をかけて繰り広げられる物語。

こと座のベガ星のマスターの訪問をきっかけに、宇宙に旅立つことになった地球人の活躍を描くファンタジー。

宇宙の光の TAKESHI が描くアセンション・ストーリー。

私たちが、宇宙を旅するきっかけを作ってくれた織姫星(こと座のベガ星)からいらした方は、私には、まるで日本の神様のような姿に見えました。

私たちは、宇宙の星々を巡るための準備を行い、こと座のベガ星を訪れることができました。

私たちは更に幾つもの星々を巡る旅をしました。

それは、私たちにとっても重要なミッションが与えられたからなのです。

そのミッションを果たすために、私たちは自由に星々を巡り、星々に住む様々な種族たちを仲間にしていきました。

そして、闇に閉ざされた一つの星を助けるために、多くの者たちがともに働くことになったのです。

「はくちょうの6芒星」という物語は、これから私たちが、天の川銀河全域にかけて繰り広げる壮大な物語の第1歩にしかすぎません。

これは、私たちの実体験を基にしたファンタジー小説です。

皆さまの常識をはるかに超えた内容も出てくるかもしれませんが、どうか、楽しんでお読みになってください。

アセンションの扉を開く 前・後巻 ササニ文明サファイアさんの メッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI&Ellie 著

ササニ文明から日本人のアセンションをサポートするために来た
高次元存在サファイアさんのチャネリングメッセージ集

アセンション、パラレルシフト、ファーストコンタクト、5次元意識、
思考の現実化を宇宙存在の生の声で詳しく解説。

日本人の質問に丁寧に答えておりますので分かりやすいアセン
ション入門書。

サファイアさんは、私たちのアセンションに伴って起こる意識の
拡張やパラレルシフト、ファーストコンタクトのこと、そして地球
外種族の方たちや高次的存在の方たちとの交流についても、私
たちをサポートしてくれました。

また私たちが5次元意識となってアセンションをするための方法
や5次元意識の世界の様子なども教えていただきました。

皆さまがこの本を読まれることで、皆さまが望む形でアセンショ
ンをするためのサポートとなればうれしく思います。

私はこの本を通して、皆さまが5次元意識になって、アセンショ
ンの扉を開かれ、アセンションを成し遂げられることを祈ってお
ります。

前巻は高次元存在のチャネリングライブで話されたメッセージを
収録。

後巻はサロンメンバー限定のメンバーズトークと TAKESHI が
受け取った最新のメッセージが収録してあります。

宇宙意識に戻る旅

地球の未来種族ライラさん

メッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI&Ellie 著

今回ご紹介する「地球の未来種族ライラ」さんは、今私たちが生きている地球の未来に存在する地球人の一部が、地球から他の星に移られて、その星の種族と融合した結果生み出された種族のひとりです。

ライラさんの種族は、新たな星で進化して独自の生き方をするようになりました。

その生き方とは過度な科学技術に頼ることなく、自然を尊重して生きるという生き方です。

この本は、私たち地球人が宇宙意識に再び戻り、新たな体験をすることができるように願って作られました。

ライラさんの言葉と瞑想ワークは、その「道しるべ」となることでしょう。

主な内容について

地球人の意識変化から未来種族が誕生

アセンション後の発電や科学技術について、地球人の生き方について

日本人の特質について、言霊について、遺伝子について

エレメントや精霊・妖精について、彼らと仲良くなる方法

3次元、4次元、5次元についての詳細なお話し

宇宙意識、アセンション、パラレルシフトの詳細について

地球は人口の星、地球の原動力について

4次元意識で生まれてくる子供たち、これからの地球人について

アセンションへの道

地球のパラレル種族ブルースカイ メッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI 著

地球人の遺伝子を持つ宇宙種族が語るアセンションとフォトンベルトの真相。

高次存在からもたらされるアセンションを目指す方へのガイドブック

この本で御紹介しているブルースカイさんは、かつてレムリア時代にアセンションをした地球の人々とファーストコンタクトを行ったシリウス星系の種族が、地球の種族と共に進化してきた末に生まれた種族です。

ブルースカイさんたちの種族は現在の地球のように、天の川銀河の中でアセンションをしようとしている種族たちをサポートすることを主な仕事としているようです。

彼らは地球人の遺伝子を持っておりますので、地球人の考え方や生活習慣あるいはこの地球の特質などについてとても詳しく知っております。

そしてそのことを理解した上で私たち地球人がどのようにしたらアセンションできるのか、あるいは5次元意識になって自分が望む世界を実現することができるのか、ということを詳しくお話してくださっています。

この本ではフォトンベルトについて科学的な実証を行うということとはできませんでしたが「フォトンベルト」をくぐり抜けることによって、私たちにどのような変化が起きてくるのかということを非常に詳しく教えてくれました。

これからアセンションを目指す者たちにとっては、この本はなくてはならないガイドブックとなると私は考えております。

古代地球と宇宙人

ファーストコンタクト最新情報

瀬戸 武志 TAKESHI 著

古代地球に訪れた宇宙人たちが地球人を生み出し古代文明を作り上げた。

その隠された秘密を、宇宙種族自らのチャネリングメッセージで解説。

ササニ文明のサファイアさんによるアセンションやファーストコンタクトの最新情報も掲載。

今回出版された「古代地球と宇宙人」という本は2部構成となっております。

第1部は古代の地球で地球人を生み出すために、どのような星の種族がどのようなことを行ってきたのか、また地球人が様々な文明を作るにあたって宇宙種族がどのような働きをしたのか、という地球人の誕生秘話と古代から地球に関わってきた地球外種族たちがどのように地球人を支配しコントロールしてきたのかという話をしております。

これらの話は、実際に古代から地球に関わってきた種族の者から直接伝えられた内容を TAKESHI がチャネリングして皆さまにお伝えしたものです。

この本の第2部は前回出版致しましたササニ文明のサファイアさんが 2023 年 11 月と 12 月にチャネリングライブで話された内容や宇宙連合のマスターからのメッセージが収めておりますので、アセンションやファーストコンタクトの最新情報としてお読みください。

地球に生きる一つの命

自然界の精霊瞑想ワーク集

瀬戸 武志 TAKESHI 著

私たちを生み育ててくれた精霊たちからの衝撃のメッセージと瞑想ワーク。

そして精霊の基となったエレメントが語る宇宙の成り立ちと地球人の秘密。

アセンションを目指し宇宙の真理を知りたい人には必読のチャンネルリング本。

「地球に生きる一つの命」という本の前半は地球に生きる多くの生命たちを生み育ててきた精霊たちからのメッセージが中心となっています。

精霊たちはこの地球を大切にすること、そして私たちが地球人として愛に目覚めていくことを常に訴え続けてきました。

そしてそのことを実現するために私たちのエネルギーやチャクラをクリアリングして高次元の意識と繋がるためにたくさんの瞑想ワークを行ってくれました。

本の後半は私たちがコズミック・ツインライトの伝授を受けている時に「光の意識」という存在を助けたことから、この「光の意識」が我々の宇宙を生み出した親となる「光の宇宙」から来ている存在であるということが分かりました。

我々が「光の宇宙」のことを学ぶにつれて、その宇宙からエレメントという存在がいくつもの宇宙の星々に派遣され、星々の環境を整えて多くの生命たちを生み育てる精霊になっていったということを知ったのです。

そのことを私たちが理解すると多くのエレメントたちが私たちと関わり、この宇宙がどのようにして成り立っているのか、この宇宙に生きる生命たちの役割や生命たちが生み出されていくシステム、また時間や空間のことについても詳しく話をしてくれました。

愛に目覚めるための クリスタルワーク

レムリアンマスターのメッセージ集

瀬戸 武志 TAKESHI 著

この本は2023年に私たちの前に現れたレムリアンマスターたちのクリスタルを使った瞑想ワークとメッセージで構成されています。

レムリアンマスターはレムリア時代にレムリアの崩壊を予測して山奥に移り、宇宙種族の助けを借りてアセンションしていったのです。

彼らは更なる進歩を遂げ、他の宇宙種族と融合しブルースカイ種族を生み出しました。

彼らは現在高次元存在となり肉体を失って意識体となって存在しています。

そして2020年代の地球に戻り、私たちのアセンションをサポートしているのです。

私たちは毎週土曜日に開催されるチャネリングライブでレムリアンマスターたちのメッセージを伝えてきました。

彼らのメッセージはとてもシンプルです。

私たちは再び愛を取り戻し、愛と共に生きることによって地球人は一つの集合意識で繋がっていきます。

そして意識を高めることによってアセンションしていくことが可能になるのです。

また彼らの瞑想ワークも私たちの心の中にある愛は、我々を生み出してくれた「宇宙の愛」と一つであることを理解し、宇宙の愛や創造性と一つになるための瞑想ワークを行っていただきました。

これはすべて動画に収録されておりますので皆様も動画を繰り返しご覧になり一緒に瞑想ワークを行っていただけることで私達が体験したように「愛に目覚めるという体験」ができるのではないかと考えております。

神さまと友達になった 男の子

瀬戸 武志 瀬戸美輝 著

この本は TAKESHI とその娘である美輝（当時7歳）によって
つくられたファンタジー絵本です。

ひとりぼっちで寂しがり屋の男の子が、神さまの言葉を聞いて、
神さまと友達になるために3つのクリスタルを探すための
冒険に出ます。

そして大切な仲間たちと出会いながらクリスタルを探す冒険
は進んでいくのです。

小学2年生の娘が考えた内容ですので大人はもちろん小学生
のお子様にも楽しんで読んでもらえると思います。

全てのページに AI で作成されたイラストがはいっており、物
語を視覚的にも楽しめると思います。

これからアセンションする地球を支える子供たちへの大切な
ギフトです。



著者 瀬戸 武志
チャネリング Ellie
進行 TAKESHI
宇宙の光 出版社